

令和7年度

千代田区
町会活動に関するアンケート
報告書 町会長編

本調査のデータは令和7年8月28日の締切時点での集計によるものです。

目次

I. 町会長アンケートまとめ	1
1. 現状と課題	1
(1) 会員・会費	1
(2) 町会運営	1
(3) 加入促進の現状と行政支援	2
(4) デジタル化・情報共有・広報	3
(5) 町会活動について	4
(6) 祭礼	5
2. 町会支援について	5
(1) 支援策についての方向性	5
(2) 個別支援策について	6
(3) その他の要望について	8
II. アンケート調査結果	11
1. アンケート調査実施概要	11
2. アンケート結果	13
(1) 町会の状況	13
(2) 町会の会則・規約等	20
(3) 町会の組織体制	24
(4) 町会組織の運営	32
(5) 町会運営のデジタル化の取組み	40
(6) 町会の地域活動	44
(7) 町会活動の課題やこれからのについて	52
(8) 行政との関係	57
3. アンケート自由回答まとめ	67
(1) 問5「過去10年間の会員の増減の理由」	67
(2) 問17-2「総会を実施していない理由」	70
(3) 問18-1「役員会を実施していない理由」	70
(4) 問22「運営上の課題」	70
(5) 問29「地域活動の新しい取組・工夫・今後の計画」	72
(6) 問43 自由回答（町会の現状やこれからのについて、また町会活動の活性化や加入促進の方策、行政からの支援策についてお考えのことをご記入ください）	75

参考資料 ①集計データ
 ②アンケート票

1. 町会長アンケートまとめ

1. 現状と課題

(1) 会員・会費

- ・ 町会規模¹は、会員数 100 以上の町会が約 5 割を占める一方、50 未満の小規模町会も約 2 割存在（**図表 3**）。
- ・ 法人会員が 50%以上を占める町会が 4 割に達している（**図表 3**）。法人会員は千代田の町会活動において欠かせない存在。また、「町会区域外居住者」が会員として参加している町会が約 6 割程度（**図表 5-③**）。転出したのちも町会活動に関わるなど、担い手不足を補う担い手となっている。さらに、「会費を払っていないが活動に関わる人がある」と回答した町会も 2 割程度（**図表 8**）。祭やイベント等を手伝う形で参加している。
- ・ 会費は月額 500～1,000 円程度が一般的といえるが、会員一律ではない町会もある。法人会員は、事業規模や加入時期などにより一律ではないことが多い。（**図表 7**）。
- ・ 会員数は「減少」と回答した町会の方が「増加」より多い（**図表 10**）。減少の要因としては、家賃高騰や再開発、マンション建替えなどにより既存住民の転出が進んでおり、それに対して新規住民の加入が進まないため。自由回答においても、法人も含め既存住民の転出について懸念の声があった。一方、一部の町会では、声かけ等により会員増となったという声もあった。

(2) 町会運営

【町会長】

- ・ 現在の町会長の年齢は 70 歳代が 5 割以上、次いで 60 歳代が 3 割弱（**図表 16**）。また、職業も自営が約 5 割、無職が 2 割（**図表 17**）。高齢世代であり、かつ比較的平日などの稼働が可能と考えられる方によって町会運営がなされている現状がうかがわれた。
- ・ 自由回答においても、住民の減少、平日の稼働を前提とした役職のため現役世代が担えない状況であることが要因で、会長のなり手がいないことへの懸念も散見された。最近では高齢者の就労機会も増加していることから、「退職後の方が地域を担う」前提も立ち行かないことも懸念される。

¹ ここでの町会規模は、今回のアンケート調査において居住者、マンション、法人等をすべて合計して集計したものを「規模」と定義している。

【町会役員】

- ・ 町会役員は、10～20人という町会が5割だが、一部は10人未満の役員の町会も3割強（図表 21）。役員数の平均は約14人。
- ・ 役員もまた高齢化が顕著。加重平均をみると65～70歳未満の町会が最も多く4割弱。区全体で役員として関わっている人の年齢をみると70歳代が最も多い。（図表 22）
- ・ 区外居住者が役員を担っている町会も多い（区域外居住者がいない町会は3割弱にとどまる）。（図表 23）
- ・ 自由回答においては、役員として名を連ねていても、実質的には、コアのメンバー数名で運営している町会も多く、ごく限られたメンバーにより町会運営がなされていることがうかがえた。そのため一部の役員への負担増、役割分担の難しさが挙げられている。役員の数が多いことが必ずしも、運営がうまくいっていることにつながっていないといえる。

【町会運営の課題】

- ・ 運営上の大きな課題は「町会の運営に参画する人材」であるといえる。「町会の組織運営上の課題」としては、「役員の高齢化やなり手不足（71.7%）」「運営の担い手の固定化（33.3%）」「加入しても町会運営に加入する人が少ない（29.3%）」と、担い手不足や高齢化を裏付ける結果となっている。（図表 30）
- ・ また「町会の必要性、良さなどが知られていない」は29.3%となっている。（図表 30）自由回答でも、マンション住民の町会への無関心やメリットを感じていないことに対する懸念が挙がっていた。

【財政面】

- ・ 多くはないが、自由回答において、地区の在住者が著しく減少している町会においては会費収入の減少への懸念の声があった。
- ・ 物価高騰等による祭りやイベントへのコスト増の声も散見された。

【運営の担い手の拡大の工夫】

- ・ 祭りをきっかけとした若手の参画者の確保などを工夫し、成功している町会もみられた。ただし、祭りへの参加をきっかけに加入促進する課題として、それ以外に関わらないケースも散見されるとのこと。祭り以外の町会運営にどう関わってもらってもポイントである。

(3) 加入促進の現状と行政支援

【新規加入の現状】

- ・ 新しい住民への加入を促進することもまた、各町会の大きな課題の一つ。マンションでの1棟での加入についての他市区町村の判例の影響で今後期待できない中、加入促進は懸案事項となっている。

- ・ 未加入者の声かけとしては、イベントなどでの声かけ（55.6%）、HP や SNS による町会活動の情報発信（28.3%）などを実施している状況（**図表 33**）。一方で、マンションのセキュリティ問題によりポストイングができない、町会加入意識の低下、新規参加者との接点が乏しいなど、町会だけでは打ち手が難しいといった声も聞かれ、加入促進を区へ期待する意見は多くみられた。また、住民だけでなく、地区内法人への声かけも難しさを感じている町会もあった。

(4) デジタル化・情報共有・広報

【会員への情報共有】

- ・ 町会員への情報共有は、主な手段は掲示板（42.4%）、ホームページやメール・SNS（41.4%）、回覧板（34.3%）。その他（25.3%）としては、ポストイングが多く挙げられている。（**図表 35**）
- ・ 新しい人との接点としてデジタル化は求められている。ただし、掲示板の情報伝達の有効性を認める町会もあり、新規の設置を求める声もあった。
- ・ 町会員への情報共有で「ホームページやメール・SNS（41.4%）」となっているものの（**図表 35**）、デジタル化の取組みでは「執行部内などでメールや LIEN、SNS などで情報共有をしている（58.6%）」となっており、メールや SNS の活用の多くは特定の人や執行部のみのやり取りに限定されていると思われる。（**図表 36**）また、デジタル化の課題でも「会員間でのデジタル化への対応に差がある（51.5%）」がトップとなっており、会員全員の情報共有のデジタル化は、現状は難しい。（**図表 37**）

【未加入者への広報・情報発信】

- ・ デジタル化の取組みとして「ホームページを開設している」とする町会は 28.3%、町会専用 SNS を開設している町会は 15.2% と、外部への情報発信のデジタル化に取り組んでいる町会はまだ少数となっている（**図表 36**）。
- ・ 自由回答において「町会の活動をインスタ等で紹介して、できるだけ興味を持って頂けるよう、活動の見える化を意識」など、SNS やブログなどの開設に取り組み始めている町会も散見された。

【デジタル化の課題】

- ・ デジタル化の取組みの現状を問う設問では「特にデジタル化に取り組んでいない（16.2%）」となっている。また、これからデジタル化したいものとして「特になし（22.2%）」であった。一部の町会ではデジタル化への意欲が高いとは言えない状況。（**図表 36**、**図表 39**）
- ・ デジタル化したいものとしては、「会員への連絡手段（44.4%）」「町内回覧板（38.4%）」、「町会費の徴収（34.3%）」「イベントの告知や参加の申し込み受付（30.3%）」。（**図表 39**）

- デジタル化の課題としては、「会員間でのデジタル化への対応に差がある（51.5%）」トップ。次いで「特定の人への負担（30.3%）」「ノウハウを持った人材がない（27.3%）」。自由回答では「会町会員同士の、情報共有、お知らせにDX化（ホームページ、SNS、LINE）の推進を痛感」「情報共有が必要だが担い手がない」といった声もあった。デジタル化においても、まずはデジタル人材の確保と技術的な問題が課題と言える。（図表 37）

(5) 町会活動について

【実施活動について】

- 祭礼、イベントは多くの町会で例年通り実施されているものの、一部の町会では、縮小や休止したという回答があった。
- 「防災訓練」「清掃活動」「防犯・パトロール」「新年会などの親睦会」は8割程度の町会で実施されている。一方、「地域で手助けが必要な人の見守り活動」「子どもの安全や見守り活動」を実施している町会は3割程度となっており、縮小、辞めたという町会もあった。（図表 40）

【活動の課題】

- 活動においては、課題が大きい活動に一つも回答していない町会（無回答）が51.5%あり、課題意識が全般的に高くないともいえる。課題が大きいものとしては、祭礼が一番であったが、2割に止まる（図表 41）。
- イベントや活動の実施に関する課題についても、「特に課題や困っていることがない」と回答した町会は20.2%。（図表 42）
- 一方で、挙げられた課題は、「イベントの運営スタッフがない（44.4%）」「人数が少ない中で運営しているので負担が大きい（39.4%）」と人的な課題が上位。町会規模別で見ると、小規模の町会では「イベントなどの開催ができない、また回数が減ってきている（25.0%）」、中規模町会で「イベントの運営スタッフがない（59.3%）」多くなっている。（◇町会規模別では、小規模の町会で「イベントなどの開催ができない」「PRしたいがツールがない」、中規模の町会で「運営スタッフが少ない」が他に比べ顕著

- 図表 43)
- 法人会員の割合が低い町会ほど、イベント運営についての負担感を全般的に感じていた。（図表 44）

【他団体との連携・協力】

- 町会内の企業を筆頭に、社会福祉協議会、消防団、PTA、商店街などとの協力関係はある。一方で、NPO、ボランティア団体、地縁によらない活動団体と連携している町会は多くない。（図表 45）

- ・ 今後の協力・密に協力したい組織団体については、無回答が多く（60.6%）、現状以上の連携や協力は望む町会は少数であった（**図表 46**）。
- ・ 一方、自由回答では、担い手不足やイベント時の人員不足等を理由にイベントなどを近隣町会と連携して実施することの必要性を唱える声が散見された。町会の活性化のために組んでいることとして、「町会間の連携、町会外の組織との連携に取り組んでいる」を回答する町会が多かった（47.5%）。（**図表 50**）
- ・ 自由回答では、法人会員の活動への参加の希望もあった。もらっている会費を還元し、更なる協力を得たいという考えもある。住民が減少している地域では法人会員の参加を期待している。

(6) 祭礼

- ・ 町会の活動において、9割以上の町会が祭礼に取り組んでおり、65.7%が「特に力を入れている」と回答（**図表 40**、**図表 41**）。
- ・ 「特に重大な地域課題」として「祭礼文化の継承（51.5%）」と最も多く、また、町会の存在意義として大切なこととして「祭礼文化の継承していくこと（46.5%）」が、「地域のつながりの基盤となること（56.5%）」に次いで多くなっていた（**図表 48** **図表 49**）。このことから、祭礼は町会活動において重要な意味を持っているといえる。
- ・ 一方、祭礼文化継承の課題としては、「祭礼文化を継承する次世代がない（44.4%）」「お祭りの段取りを知っている者が少なくなっている、またはいない（34.3%）」「町会内に神輿の担ぎ手が少ない、またはいない（33.3%）」「祭礼文化の継承に関わる装束や飾りつけの経費がかかる（29.3%）」が上位となっている。（**図表 52**）経費については、「物価の高騰」「人件費の高騰」の影響が出ているコメントもあった。
- ・ また、「祭りは新しい人の加入を促す機会」とも捉えられている。

2. 町会支援について

(1) 支援策についての方向性

【これからの町会運営についての姿勢】

- ・ これからの町会について、「全員参加を目指し、よりよいものにしたい（11.1%）」「町会は共感や賛同してくれる人に参加してもらいたい。そのための働きかけを強化し会員を増やしたい（39.4%）」と、今後について前向きな姿勢を示す町会が約5割であった（現状維持は25.3%）。（**図表 51**）

【支援策の受け入れ側としての町会の状況】

- ・ 町会運営において、担い手の不足が大きな課題となっているため、そのためにも、まずは加入者を増やし、そこから、さらに担い手として育成していくための策が必

要となってくる。現状においても、各町会において工夫をしながら進めているものの、さらに推進するにあたって区の支援を求めている。

- ・ 一方、町会の運営についての支援については、「現状維持が精一杯で将来が考えられない、支援を受けても活用しきれないという状態にある」という声もあり、運営の担い手が、どうしても特定の人に偏っているという現状では通常の運営に加え、新しいことに手を出しにくい状況である。
- ・ そうした中で、アンケートの「町会の活動や運営に行政がすべき支援や協力」において、「各種事業に対する財政的な支援（52.2%）」「事務手続きの簡略化（22.2%）」といった、現状の活動とつなげやすく、負荷なく受けられる支援を選択した傾向がうかがわれた。（図表 57）
- ・ これらのことから、個別支援を行うにあたり、比較的新しい取組みにも取組んでおり課題意識が明確な特定の町会以外が、自発的に支援策に手を挙げたり、よろず相談に来ることは難しいと考えられる、そのため、個別支援を行う前段階で課題を明確化・分類するコーディネーター的な支援が必要ではないかと考えられる。
- ・ なお、自由回答において、住民の減少により町会の存続に危機感を持っている町会においては、「町会の再編」や、「エリアマネジメント組織としての町会」といった、既存の町会枠を超えた新しい取組みの音頭取り・調整を区に求める声もあった。また、町会の再編等も踏まえた「現代における新しい町会のあり方」そのものを検討すべきではないかという声もあった。
- ・ また、町会運営支援とは異なるが、区の支援として、安心安全なまちにするためのゴミ問題の対策・支援、再開発やまちづくりへの要望、（土地価格や再開発に対して）住み続けられるまちにしてもらいたい等、コミュニティ施策だけではなく区全体として取組んでもらいたい事案を挙げる町会もあった。

(2) 個別支援策について

以下、アンケート結果より、各行政の支援項目についての具体的なニーズや課題意識を整理する。

① 加入促進の現状と行政支援

- ・ 加入促進への行政支援としては、「一定規模以上のマンション開発に対して事前に町会加入等を協議することのルール化（49.5%）」「区の広報などによる町会参加の機運の醸成（37.4%）」「加入促進の財政的な支援（31.3%）」が上位。（図表 60）
- ・ アンケート自由回答からの区への要望は以下の通り
 - 助成金等による加入誘導
 - ✓ 補助金による加入誘導の強化、今ある補助金の厳密化
 - ✓ 法人企業への加入についても、インセンティブをつける
 - 転入者への町会の案内強化

- ✓ 転居先の町会についての紹介
 - 町会の魅力を伝え、加入の機運の醸成
 - ✓ 町会参加の意義や楽しさや魅力を伝える PR パンフレット作成
 - ✓ 町会独自のパンフレット作成支援
 - マンション住民の町会加入の義務化やルール化
 - ✓ 建設時の管理組合との実効性のある協定が必要なので、その点の制度づくりや指導の拡充
- ※新規の住民に対して町会加入の義務化までも求める声もあった。

② 各種事業実施に対する財政的な支援

- ・ 各種事業実施に対する財政的な支援は、アンケートにおいて 52.5%と一番ニーズが高い項目であった。(図表 57)
- ・ イベントは町会員の楽しみだけでなく、加入促進の重要な手段と捉えられており、町会費の透明性や町会の魅力づくり、新規住民との接点にもつながる。そのためにも、イベント実施は重要とされている。アンケートの自由回答においても、新しいイベントをやりたい、今のイベントを進化させたいといった声も散見。
- ・ 一方、イベントを活発に実施すればするほど、参加者が増えれば増えるほど、経費がかかるのも実情であり、物価高騰などもあり、財政支援が求められている。

③ 町会会館や掲示板等の維持管理に対する財政的な支援

- ・ デジタル化の時代であっても、掲示板は情報伝達のツールとして有効という認識は持たれている。掲示板の設置を求める声があった。

④ 活動場所（町会会館等）確保のための支援

- ・ アンケートにおいては、19.2%と三番目に回答割合が高い項目であった。(図表 57)
- ・ 町会加入促進のためのサロンの活動や居場所活動を画策している町会において、定常的な場所の確保が望まれている。また、現状として、公園が区域内になく、イベントなどは道路を封鎖して実施している町会も多い（道路の利用には各種手続きが必要）。
- ・ 活動場所とは異なるが、防災倉庫や備品の保管庫などを求める声も散見された。

⑤ 町会と他の団体や事業者との協力・協働のコーディネート

- ・ アンケートでは、10.1%とニーズとしては高くないといえる。(図表 57)
- ・ 連携・協力を求める団体としても、NPO、ボランティア団体、地域活動団体との連携を望む町会は少数であり、他団体と連携していくことのイメージが持てない状況といえる。

⑥ 町会法人化の支援/行政書士、弁護士、会計士等の専門家による支援

- ・ 区全体としてニーズは高くないものの、町会の再編、統合等を視野にしている町会からは支援が要望されている。

- ・ また、規約の改定において、「現状の規約の規定内容が正しいのかわからない (16.2%)」「状況の変化に対して改定の対応が遅れている (29.3%)」を選ぶ町会も一定数あったことより、この場面で専門家支援の可能性も考えられる。(図表 14)
- ⑦ 専門家による町会運営の課題の整理や、新しい方法の導入支援
 - ・ 区全体としてニーズは高くない (3.0%)。(図表 57)
 - ・ 明確な課題感がないと、運営の見直し、課題の整理の必要性が認識できない可能性がある。
- ⑧ 町会運営の効率化のためのデジタルツールの導入支援・運用支援
 - ・ アンケートでは、12.1%の町会が選択している。(図表 57)
 - ・ 自由回答では会計システムの区全体での構築を求める声もあった。
 - ・ また、役員の高齢化などを理由に、SNS やホームページに取組みたくても運用が困難であり、外部支援や専門家人材の協力を求める声もあった。
- ⑨ 町会運営のノウハウや事例等を掲載したハンドブックの作成やウェブサイトの構築 /他町会の取組みや好事例の紹介
 - ・ 区全体としてニーズは高くない (9.1%) (図表 57) が、一部の町会から「他町会の取組み事例について知りたい」という要望もあった。
- ⑩ 町会活動支援のための人材紹介支援
 - ・ アンケートにおいては 12.1%の町会が選択。(図表 57)
 - ・ 人材の不足を指摘している町会が多い反面、外部の人材を活用については積極的であるとは言えず、これは活用のイメージがないことや、外部の人が入ることへの抵抗感や面倒くささのためと考えられる。人材紹介の前に、まず外部に任せられる役割などを整理することが必要といえる。
 - ・ 自由回答では、一部の町会が「資料づくりへの支援」などを求める声もあった。
- ⑪ 次世代の担い手の人材育成
 - ・ アンケートにおいては 15.2%の町会が選択。(図表 57)
 - ・ 担い手不足を運営上の課題として挙げる町会は多く (71.7% 図表 30)、会長職、役員など、次世代担い手の確保は、どの町会でも課題とされている。
- ⑫ 区への事務手続きの簡略化
 - ・ 事業への財政支援について、多く選択されていた (22.2%)。(図表 57)

(3) その他の要望について

【行政からの依頼事項・当て職】

- ・ アンケートにおいて、「行政は町会に頼り過ぎている」については「そう思う (25.3%)」「少し思う (41.4%)」を合わせ約 7 割。また、行政からの依頼事項に、「負担に感じている (24.2%)」「非常に負担に感じている町会 (3.0%)」であり、

「少し負担に感じている」を合わせると、7割近い町会が負担に感じている結果となっている。(図表 54、図表 55)

- ・ 自由回答においても、平日の会議等への出席を負担に感じる声が聞かれた。平日に稼働できる人が限られるため、その調整の大変さ、昼間稼働できる人への負担の集中が指摘された。

【これからの町会】

- ・ アンケートの自由回答において、今は何とかなっている、後継者の問題、住民の減少、新しい住民の町会加入が進まないこと等を背景に、今後の町会運営を不安に感じる声も散見され、再編等も含めたこれからの町会のあり方について議論が求められていた。

II. アンケート調査結果

1. アンケート調査実施概要

千代田区内の全町会の町会長対象に、以下のアンケート調査を実施した。

目的	千代田区における町会活動について、中心的な活動の担い手となっている町会長へアンケートを行い、現状や課題、支援のニーズ等を定量的、または自由回答等により定性的に把握する。
調査名	町会活動に関するアンケート
実施期間	2025年7月1日～8月28日
対象	区内町会（107町会） 町会長
実施方法	・郵送または手渡しによる送付 ・郵送回答またはオンラインによる回答
回収数	99町会
設問項目	1) 町会の概要 ・ 設立時期/会員種類/会員数/会費/議決権の有無/加入条件 ・ 町会員の増減とその理由 2) 町会の会則・規約 ・ 会則・規約の有無・内容、改定の状況、会則・規約の課題 3) 町会の組織運営 ・ 組織体制（町会長年齢・職業、兼任の役職、役員種類、役員数、役員の年齢、執行部課題） ・ 組織運営（総会実施の有無・課題、役員会実施の有無、運営上の課題、加入促進・勧誘の実態と課題） ・ デジタル化の取組み（取組実態・課題、今後の意向） 4) 町会の地域活動 ・ 実施している活動、力を入れている活動、課題の大きい活動、他組織や団体との協力・協働関係の現状・今後の意向 5) 町会活動の課題 ・ 地域の課題、町会の役割・意義への認識、活性化のための取組み、今後についての考え方 ・ 祭礼文化の継承における課題 ・ 行政との関係（住民の声の収集、行政との関係に対する考え方、行政からの依頼事項への負担感） ・ 行政がすべき支援や協力 ・ 支援事業の認知や活用の実態 ・ 個別支援の活用ニーズ

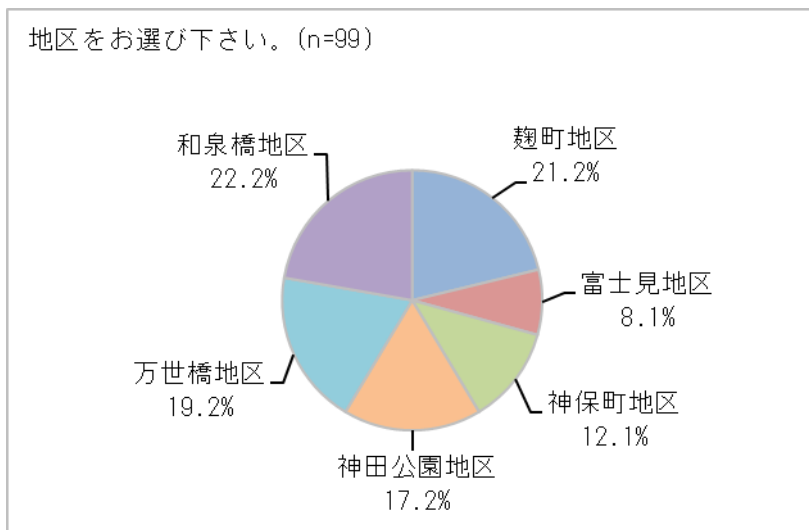
	<ul style="list-style-type: none">・町会活動の会の現状やこれからについて、また町会活動の活性化や加入促進の方策、行政からの支援策について考えること（自由記述）
--	--

2. アンケート結果

(1) 町会の状況

① 回答町会の地区分布

図表1 地区分布

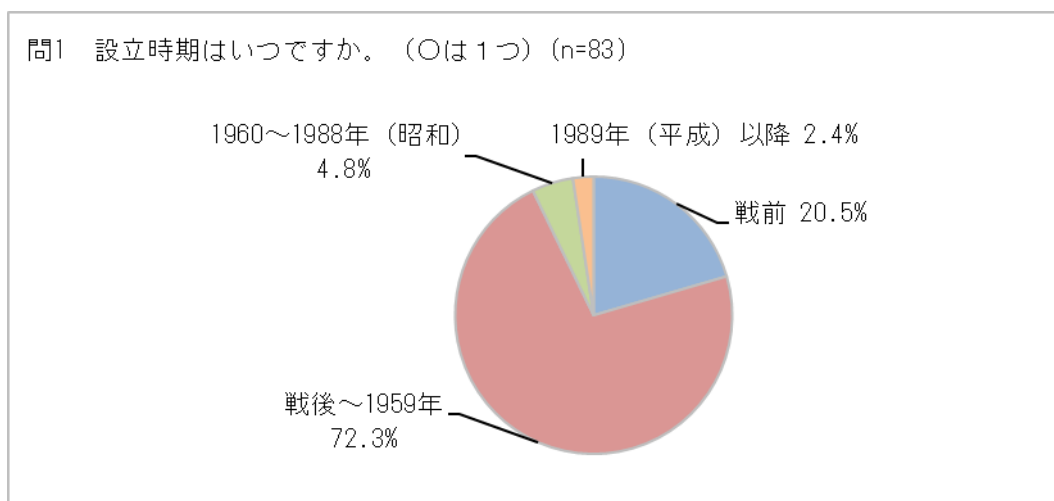


② 設立時期

◇戦後から1960年までが圧倒的多数

戦後すぐに一度GHQにより解体され、その数年後に復活、設立した例が多いといえる

図表2 設立時期



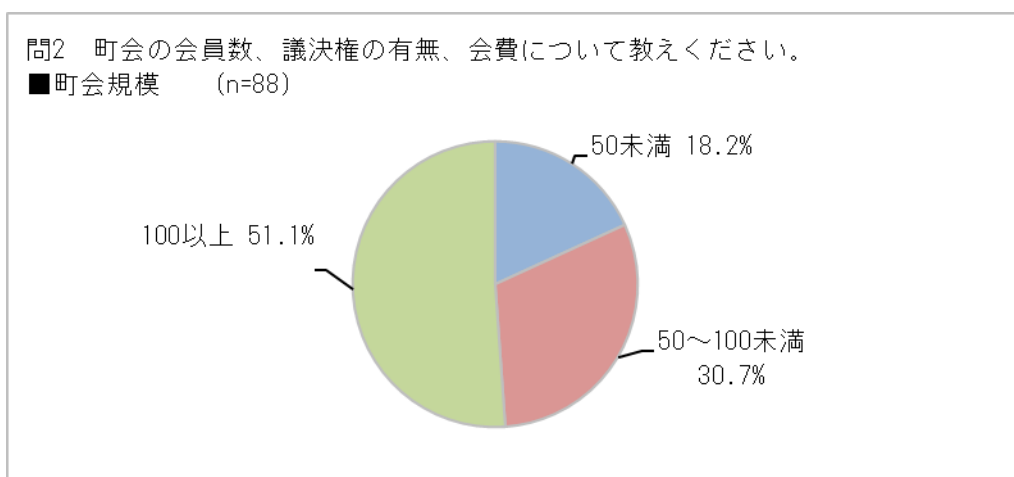
※回答町会のみ対象

③ 町会の規模（会員数）、加入単位および議決権、会費

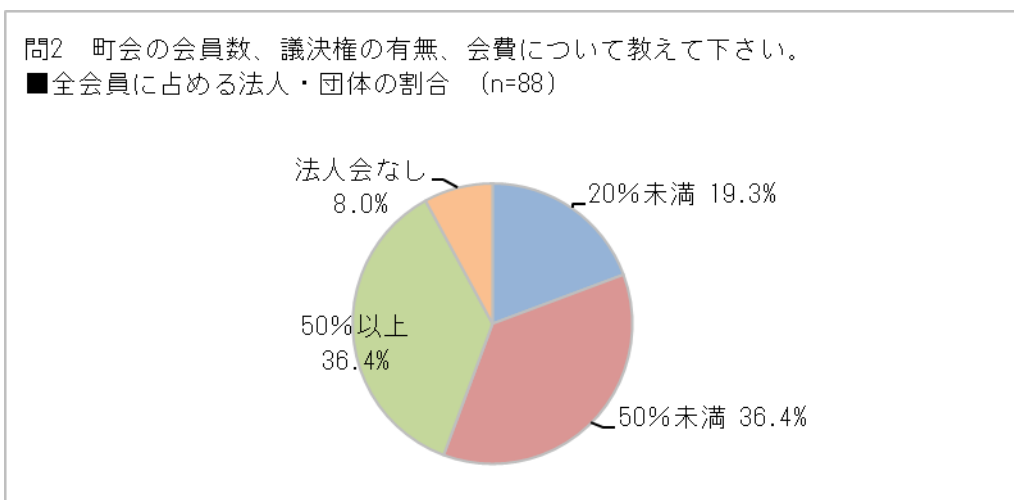
◇規模（会員数）²は、会員数が「100 以上」の町会が半数近いが、「50 未満」2 割弱、「50～100 未満」も 3 割程度

◇法人会員がいる町会がほとんどで、法人の割合が半数を超える町会も 3 割超

図表 3 会員規模



図表 4 法人・団体の占める割合

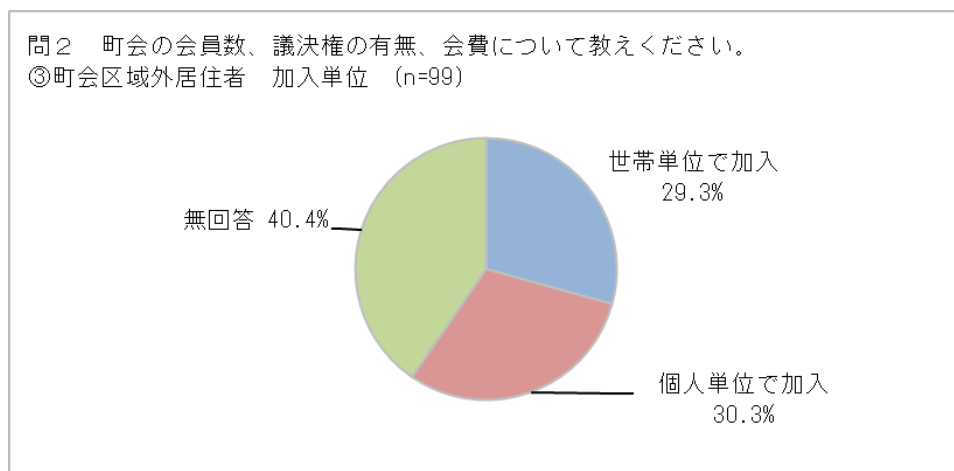
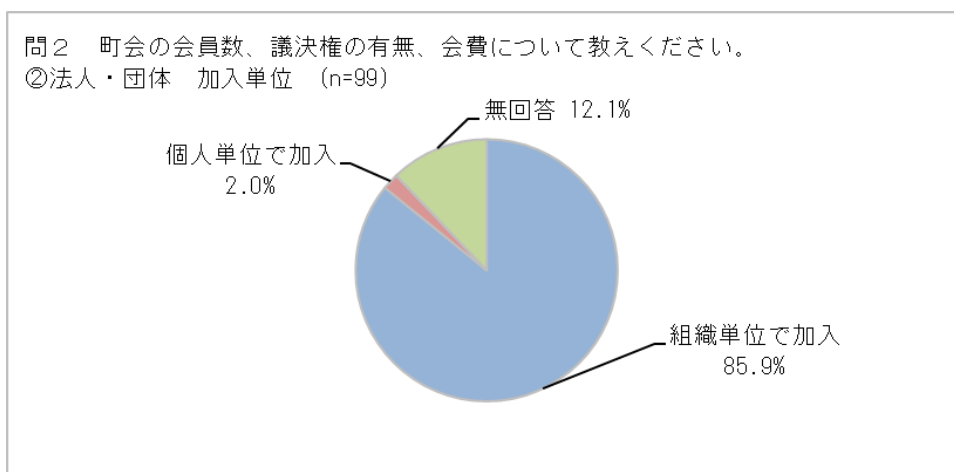
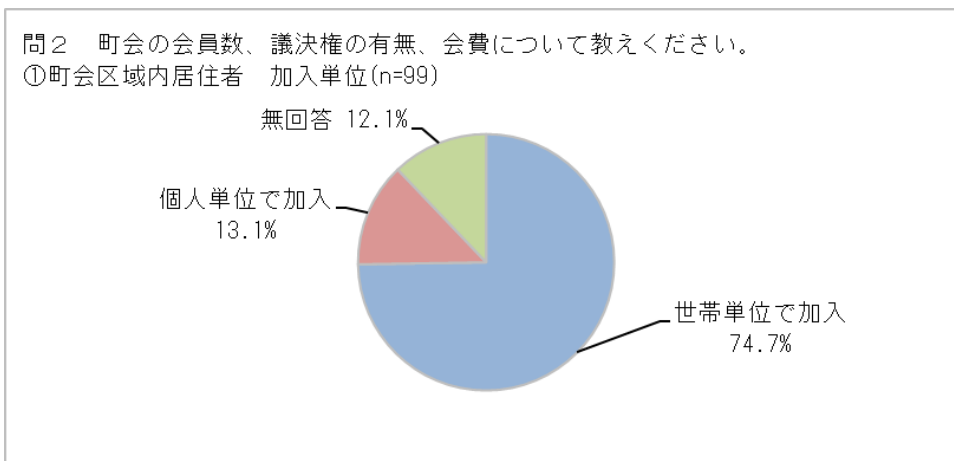


※回答町会のみ対象

² 会員規模は調査票の問2に記載されたすべての種類の会員数を合計した数値で算出

- ◇居住者は多くが「世帯単位」で加入、法人会員の大半が「組織単位」で加入
- ◇「③町会区域外居住者」をみると、6割近くの町会にその地区に住んでいない会員がおり、その多くが「個人単位」で加入

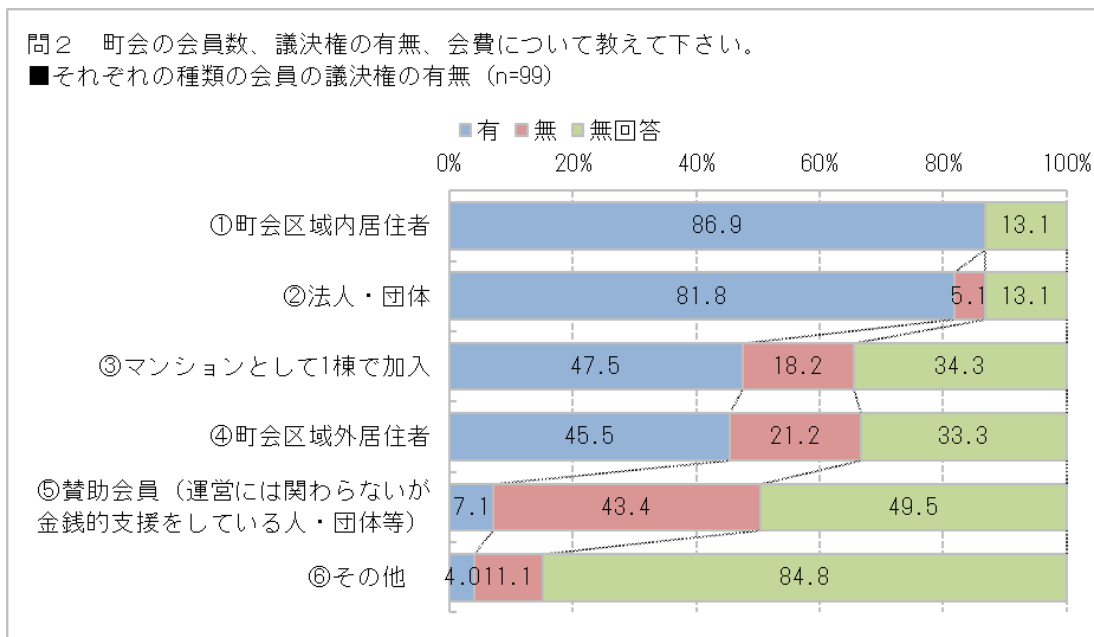
図表5 会員種別ごとの加入単位



※町会区域外居住者の記入あった町会は49町会

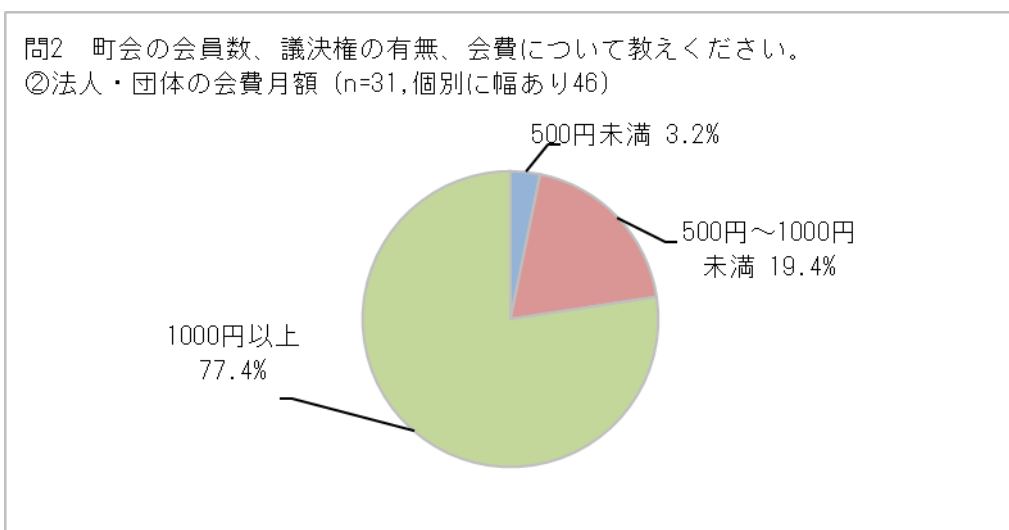
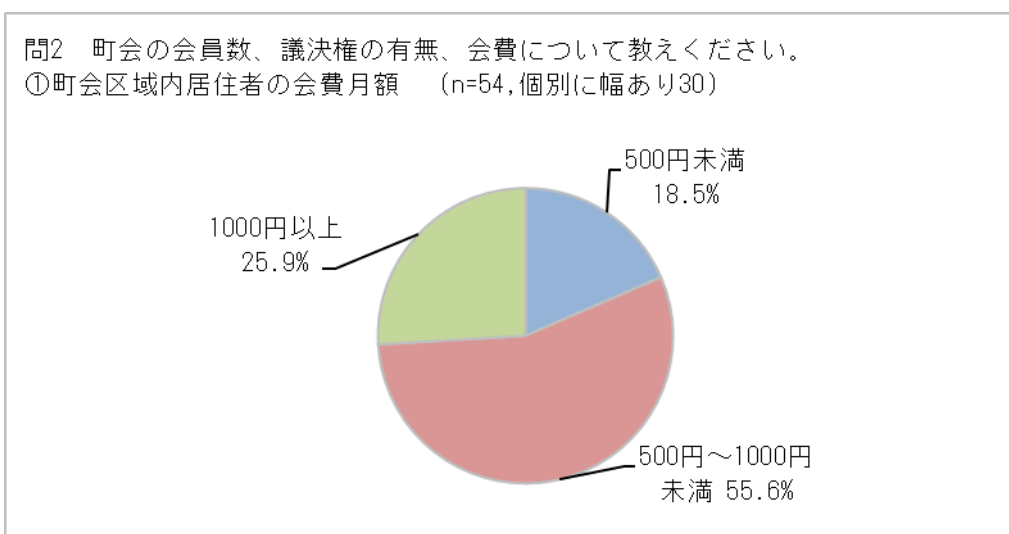
- ◇居住者及び法人はほぼ議決権を有している
- ◇マンションや区域外居住者は議決権がないケースも
- ◇賛助会員はほぼ議決権を有していないことが多い

図表 6 会員種別ごとの議決権（単数回答）



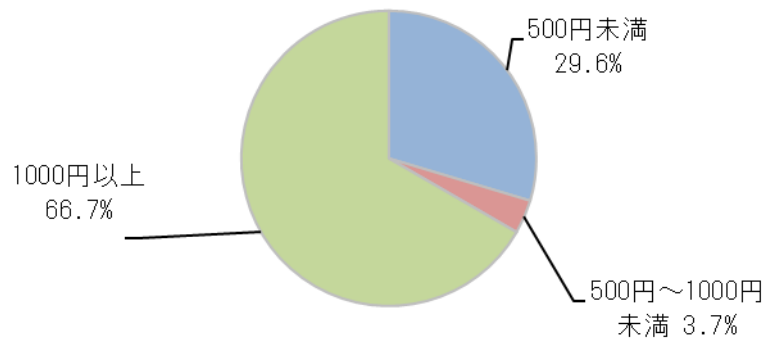
- ◇居住者の月会費は、「500円～1000円未満」が過半を占め3割弱の町会が幅のある3会費を導入
- ◇法人で一律会費を設定している場合「1000円以上」が大半で、幅のある会費を導入している町会も多い
- ◇マンションは「1000円以上」が大半だが、幅ある会費は少ない
- ◇地域外居住者は「500円～1000円未満」が過半で、幅はほとんどない

図表7 会員種別ごとの会費状況

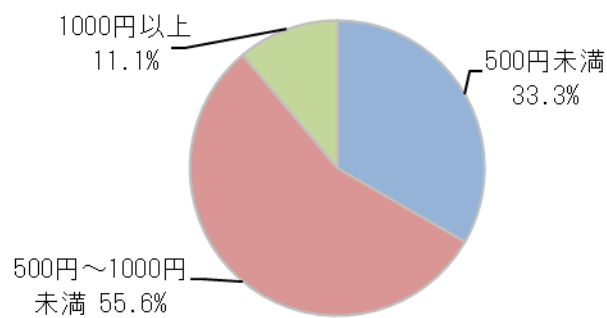


³ 幅がある会費とは、町会内で会費が一律となっておらず、幅があるまたはそれぞれの対象によって異なるケースを指す。

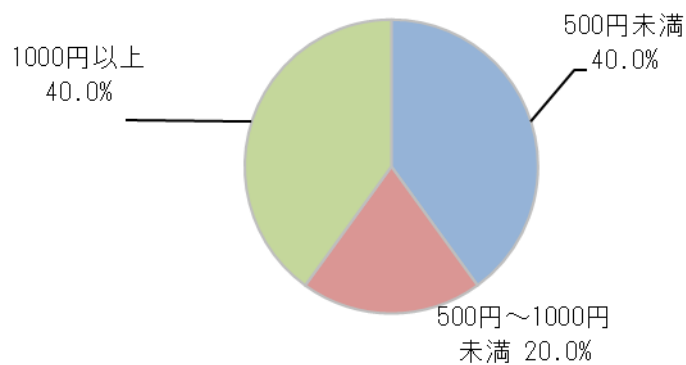
問2 町会の会員数、議決権の有無、会費について教えてください。
 ③マンションとして一棟で加入の会費月額
 (n=27, 個別に幅あり15)



問2 町会の会員数、議決権の有無、会費について教えてください。
 ④町会区域外居住者の会費月額(n=45, 個別に幅あり5)



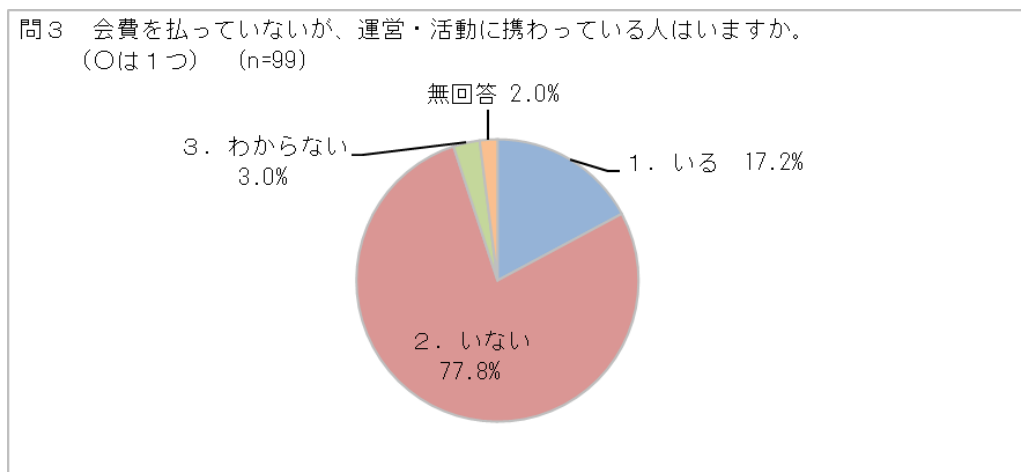
問2 町会の会員数、議決権の有無、会費について教えてください。
 ⑤賛助会員の会費月額 (n=15, 個別に幅あり0)



④ 会費を払っていないが運営・活動に携わっている人

◇ 「いる」と回答した町会は2割弱にとどまる

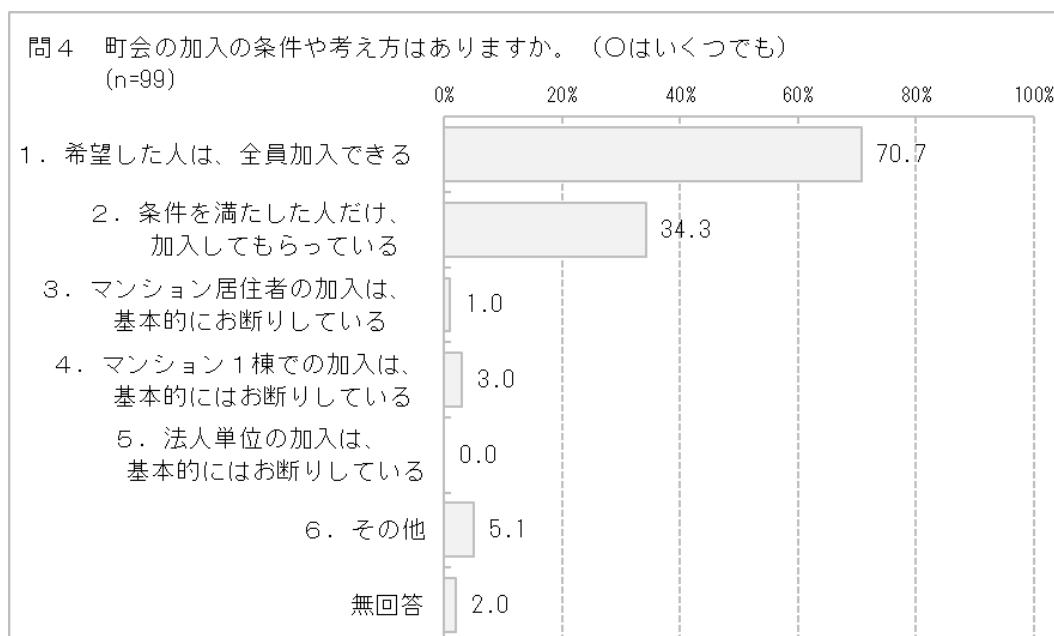
図表8 運営・活動に携わっている会員外の人（単数回答）



⑤ 町会の加入条件や考え方

◇ 「希望した人は、全員加入できる」町会が全体の7割

図表9 町会の加入条件や考え方（複数回答）



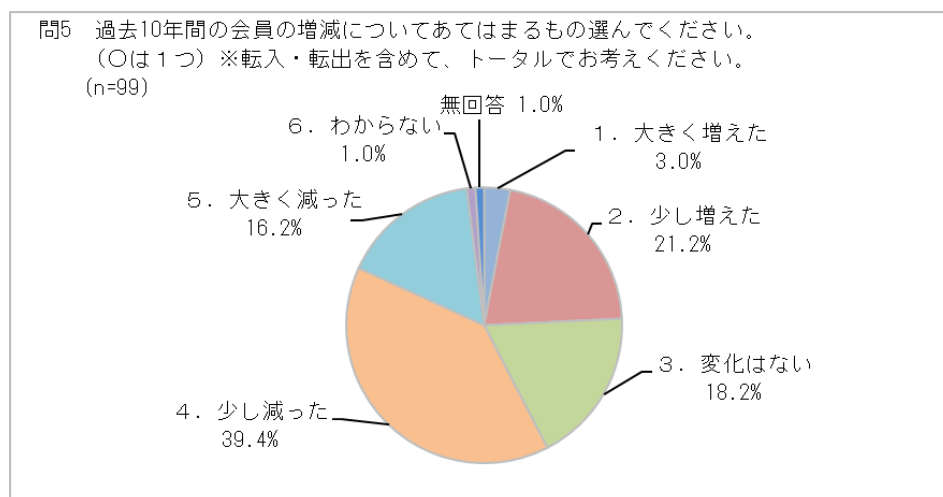
(その他)

- ・ 規約の目的に賛同する個人および法人を基本とする
- ・ エリアに所在し、希望する法人は加入できる
- ・ 出来るだけ、マンションは、管理組合で加入をお願いしています
- ・ 基本的には「希望者は全員加入」ですが、今この時代いろいろな人がいますので役員など役職などは信用、協調性のある方をお願いしています

⑥ 過去10年間の会員の増減と主な理由

◇会員数は全体として減少傾向にあるが、増えている町会も2割以上

図表10 過去10年間の会員の増減（単数回答）



(2) 町会の会則・規約等

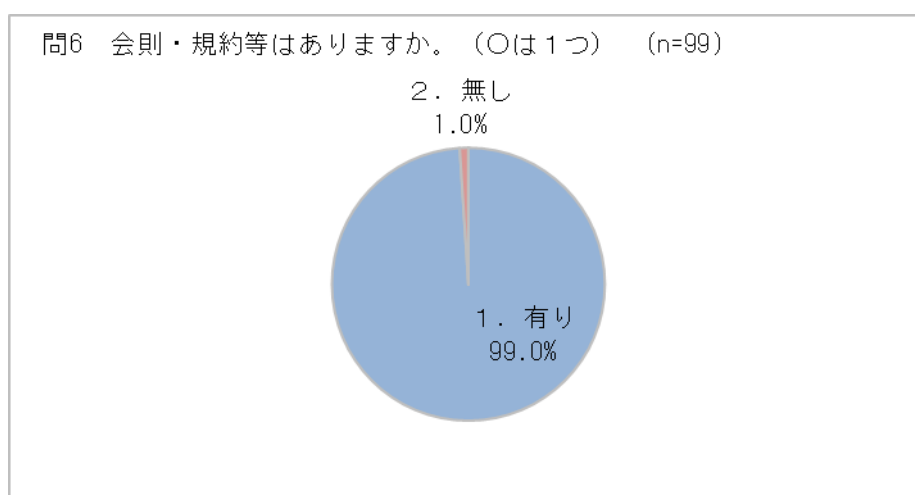
① 会則・規約等の有無と制定・最終改訂年月日

◇ほぼすべての町会が会則・規約を制定している

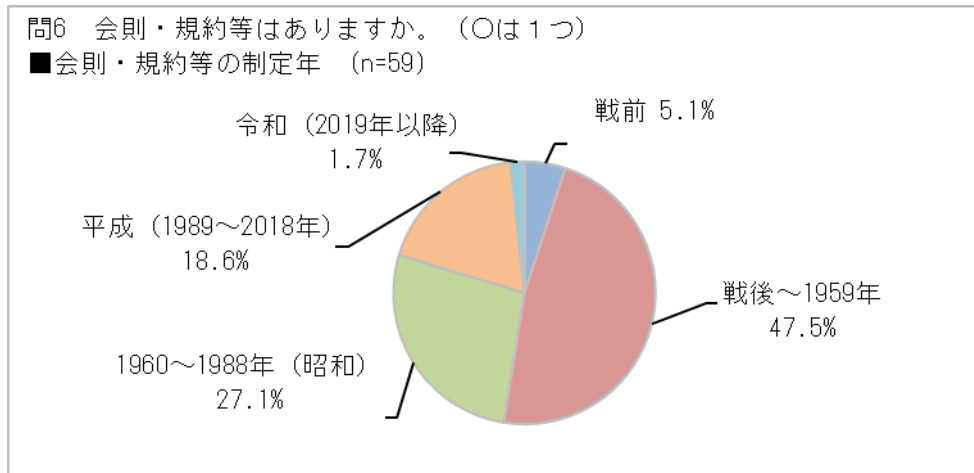
◇制定は戦後に集中し、1960年までの制定がほぼ半数

◇令和に入り改定している町会も5割弱。状況に合わせて改定に取り組んでいる町会も一定数ある

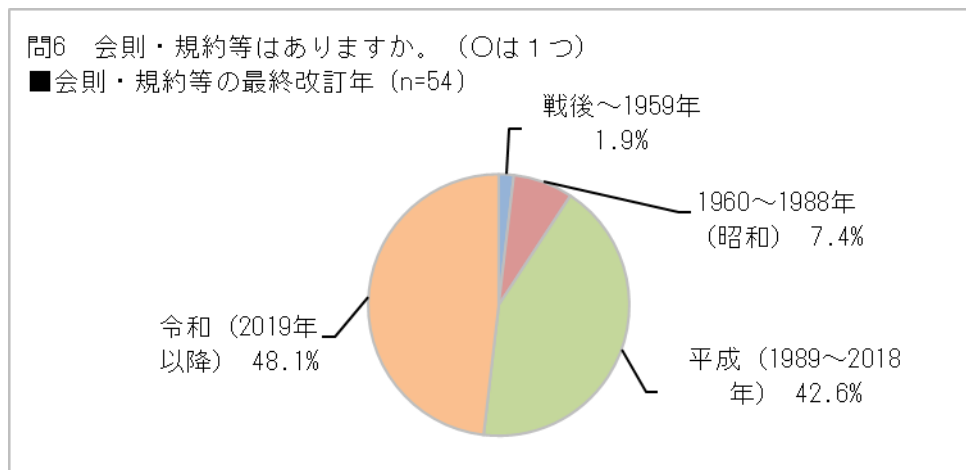
図表11 会則・規約等の有無（単数回答）



図表 12 制定年



図表 13 最終改訂年

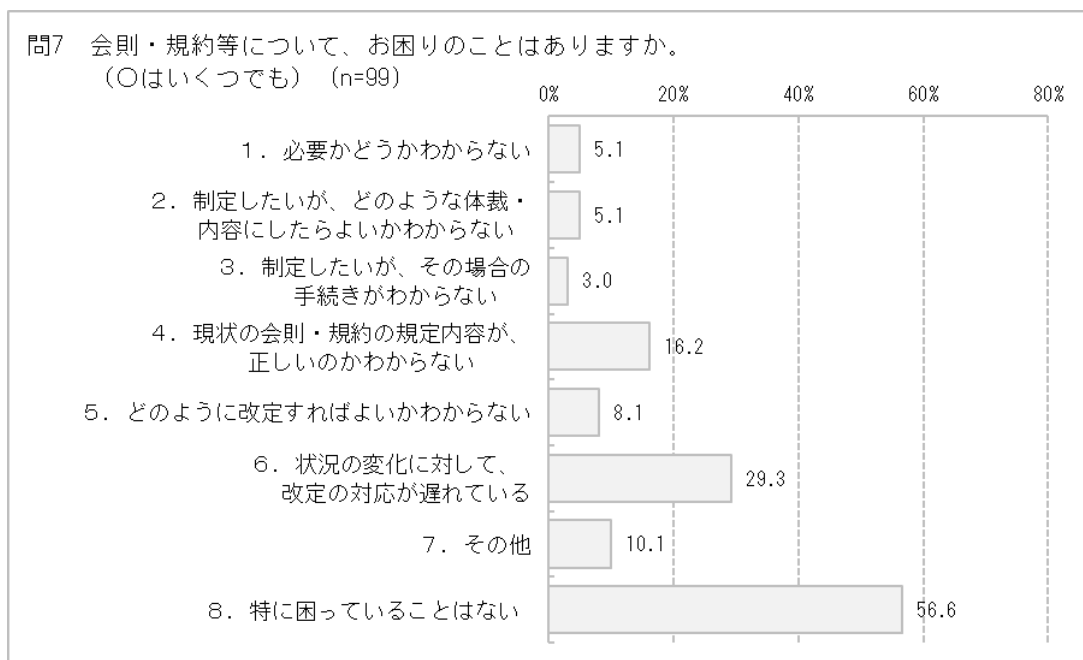


※制定年月、最終改定年月を回答頂いた町会のみ対象

② 会則・規約等の課題

◇「特に困っていない」町会が全体の過半だが、3割が「状況の変化に対して改訂の対応の遅れ」を感じている

図表 14 会則・規約等の課題⁴（複数回答）



（その他）

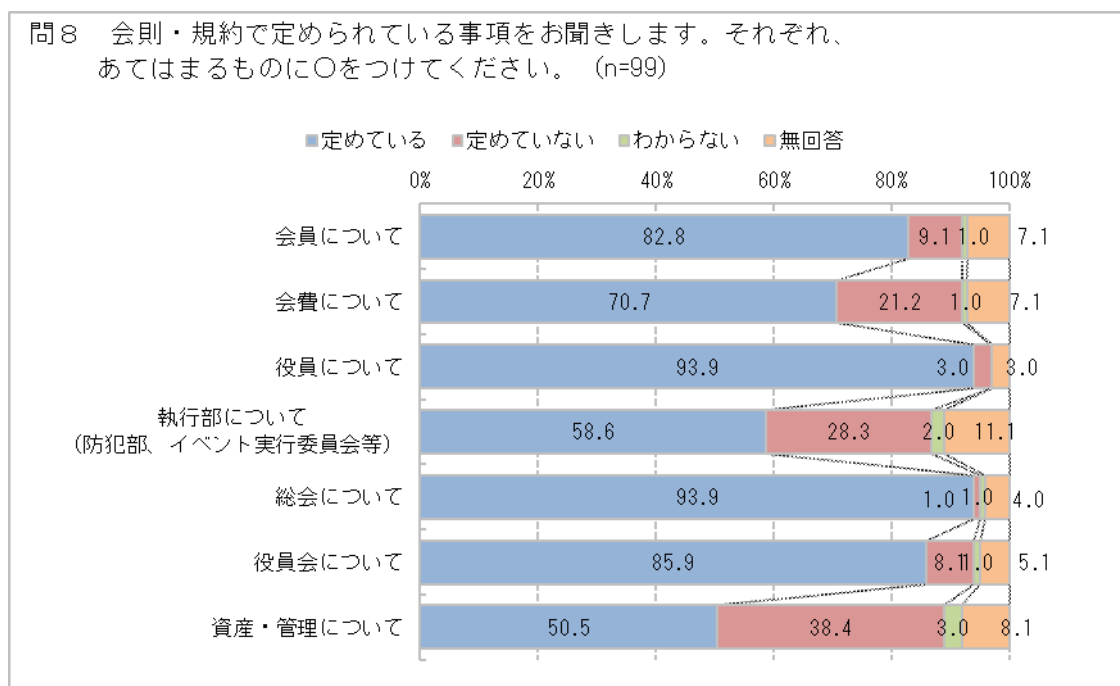
- ・ 新しい規約で、議決権・定足数を明確にした為、総会の招集に手間がかかる
- ・ モデルの規約がほしい
- ・ 規約はなるべく簡潔にしているが、良いかどうかわからない

⁴ ・ 会則・規約等を制定していない町会（1町会のみ）における、困りごとは「2. 制定したいがどのような体裁か・内容にしたらよいかわからない」を回答
 ・ 既に会則・規約等を制定している一部の町会においても「2. 制定したいがどのような体裁か・内容にしたらよいかわからない」「制定したいがその場合の手続きがわからない」と回答

③ 会則・規約等で定められている事項

- ◇ 「会員」「役員」「総会」「役員会」については、会則・規約等でほぼ定められている
- ◇ 「会費」は7割、「執行部」については6割、「資産管理」については5割しか定めていない

図表 15 会則・規約等で定められている事項（単数回答）

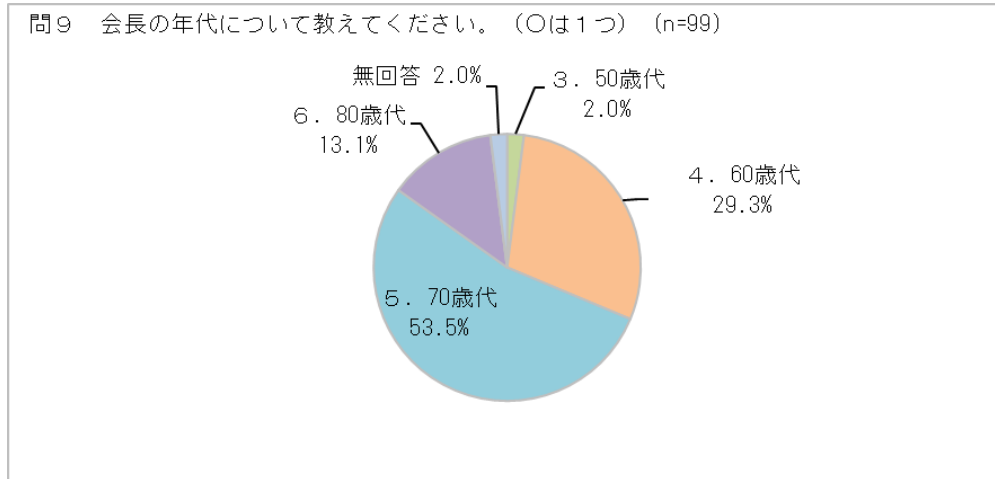


(3) 町会の組織体制

① 会長の年代

- ◇ 「70 歳代」が過半、「60 歳代」が3 割、「80 歳代」の町会長も1 割以上おり、町会長の高齢化がうかがえる

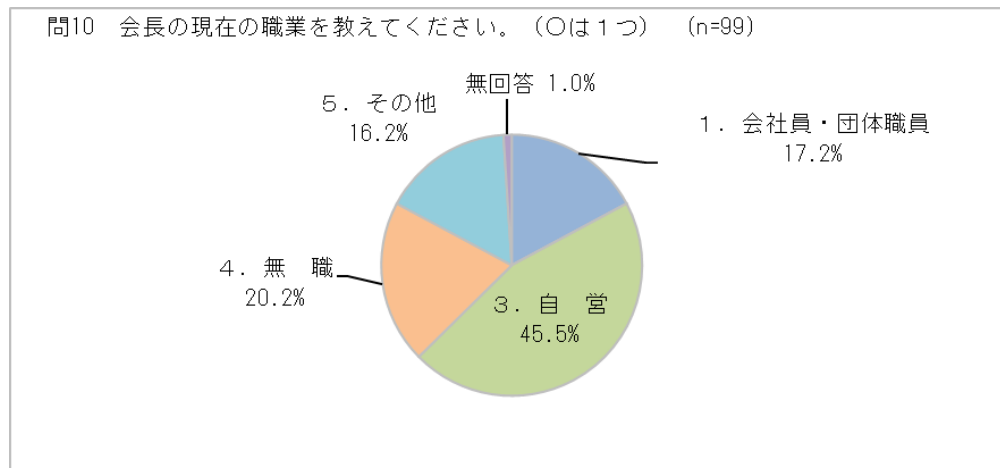
図表 16 会長の年代（単数回答）



② 会長の職業

- ◇ 「自営」が半数弱、「無職」が2 割と自由度の高い職業が中心

図表 17 会長の職業（単数回答）

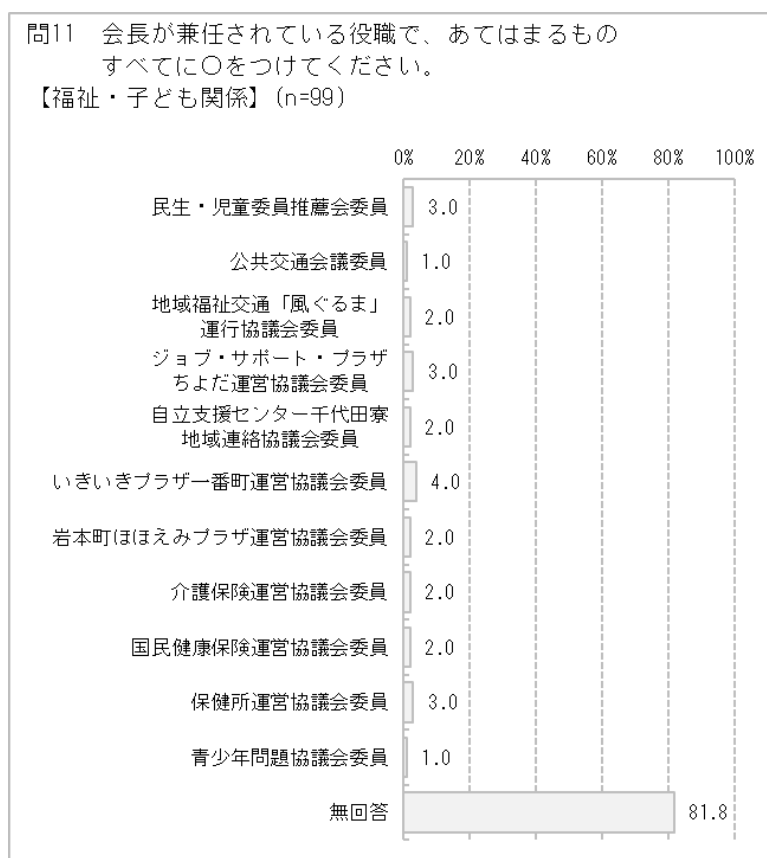


※2. は公務員だが、回答なし

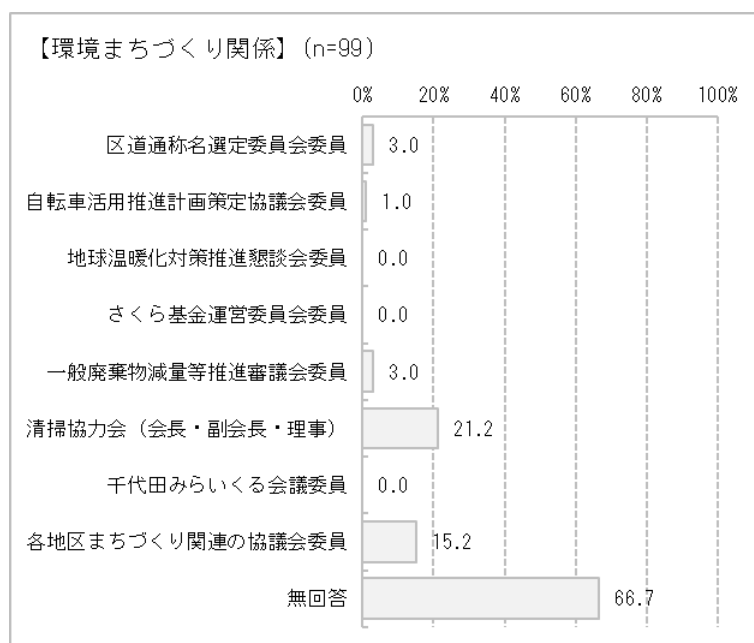
③ 会長の兼任する役職

- ◇想定よりアンケートで記載の役職についている会長は少ない（ヒアリングでは役職や依頼される会議が多いとの声もあり、これ以外の役職等があると想定される）
- ◇「連合町会協議会」、「清掃協力会」が2割超
- ◇「投票管理者・投票立会人」、「国勢調査調査員」、「まちづくり協議会委員」が15%前後

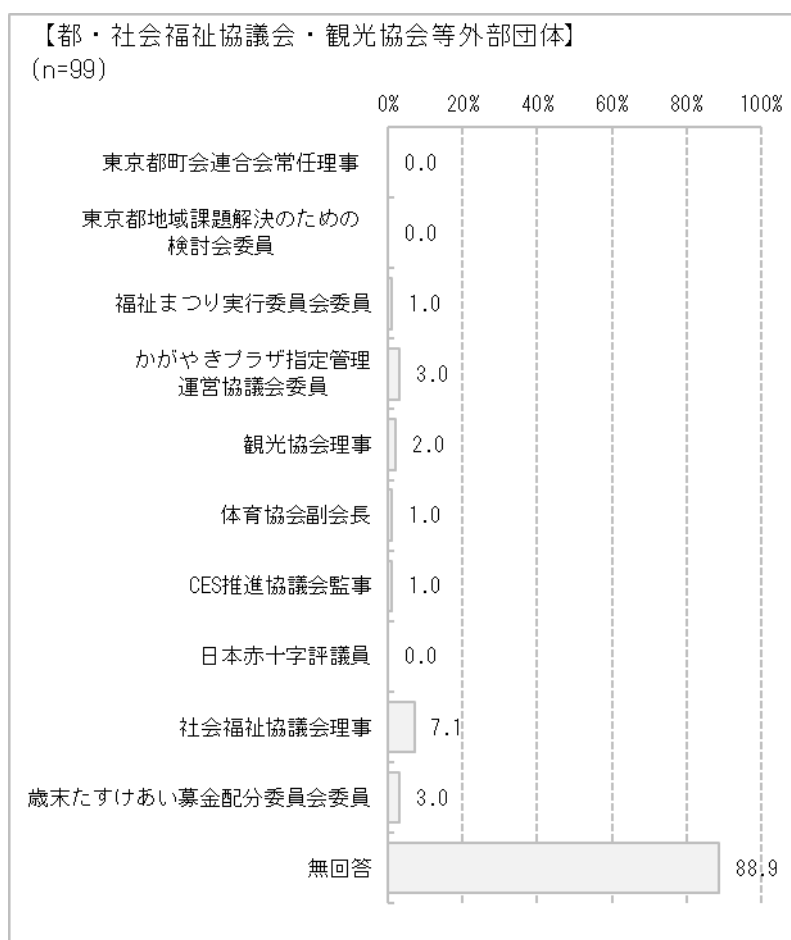
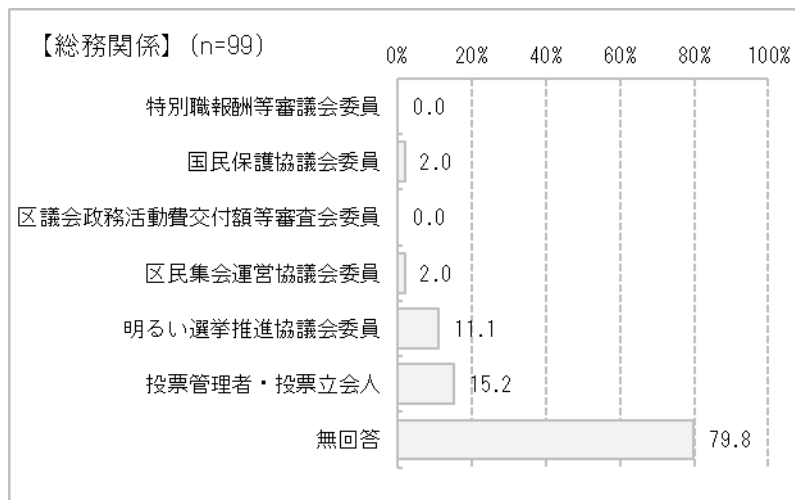
図表 18 会長の兼任する役職（複数回答）①



図表 19 会長の兼任する役職（複数回答）②



図表 20 会長の兼任する役職（複数回答）③

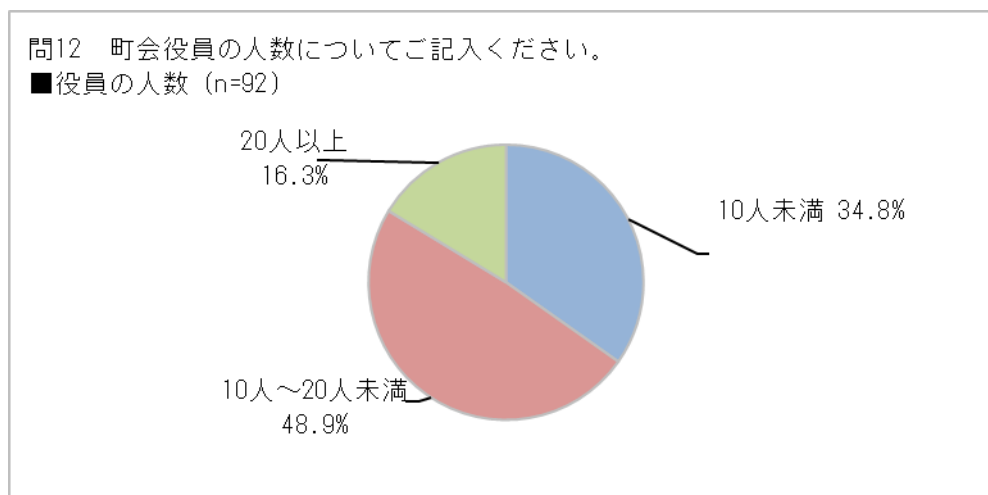


④ 役員の人数（実人数）

◇役員の人数は「10人～20人未満」の町会が半数弱、次いで「10人未満」が4割

◇役員の平均人数はおよそ 14人程度

図表 21 役員の人数



※問 12 の実人数を回答した町会を対象として集計

<会長・副会長・会計、監査以外の役として挙げられたものまとめ>

- ・総務部
 - ・交通部（交通対策部、交通防犯部等も）
 - ・防災部（防火防災部、防災・安全部等も）
 - ・防犯部（防火防災防犯部、防犯委員等も）
 - ・婦人部 / 女性部（女子部等も）
 - ・青年部（青少年部等も）
 - ・福祉部 / 厚生部（福祉厚生部、厚生衛生部等も）
 - ・会計部
 - ・衛生部（環境衛生部、保健衛生部等も）
 - ・体育部（文体常任理事等も）
 - ・文化部 / 祭礼部（文化祭儀部、祭典部等も）
 - ・広報部（総務広報部等も）
 - ・保育部 / 子ども部（子供会等も）
 - ・環境部、環境美化部
 - ・法人部（法人事業部等も）
 - ・慶弔部
 - ・奉仕部（奉仕活動関連等も）
 - ・園芸部
 - ・DX部（デジタル関連）
 - ・企画部
- 等

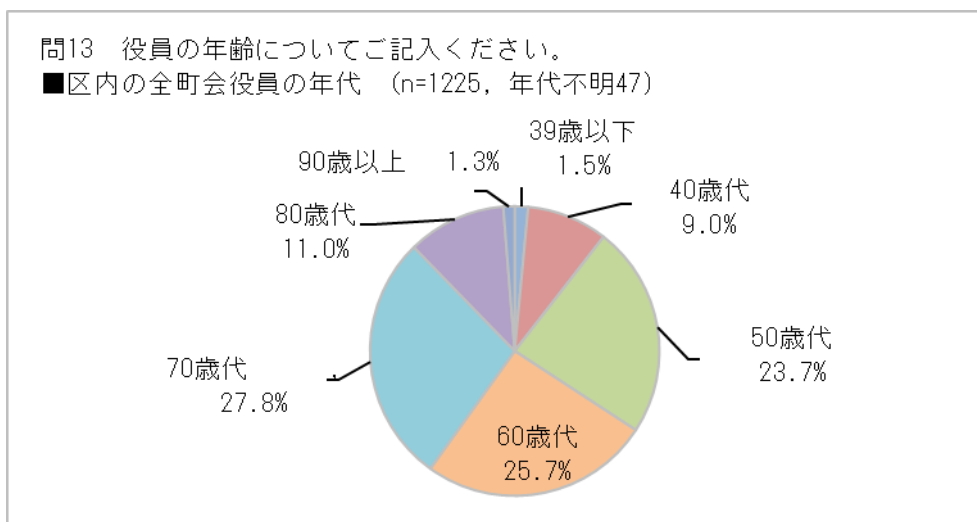
※頻出傾向順

⑤ 役員の年齢構成

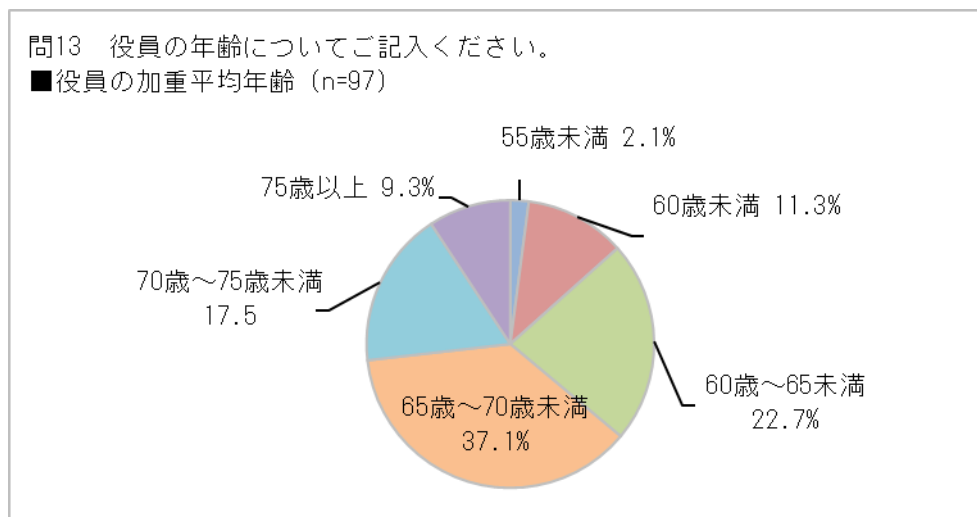
◇全町会の役員の年代は「60歳代」と「70歳代」で過半を超え、現役世代が少ない
町会運営が比較的年齢の高い方々で運営されていることがうかがえる

◇町会ごとの加重平均年齢は、「65歳～70歳未満」の町会が4割弱で、「60歳～65歳未満」が2割強、「70歳～75歳未満」が2割弱と高齢化

図表 22 役員の年齢構成



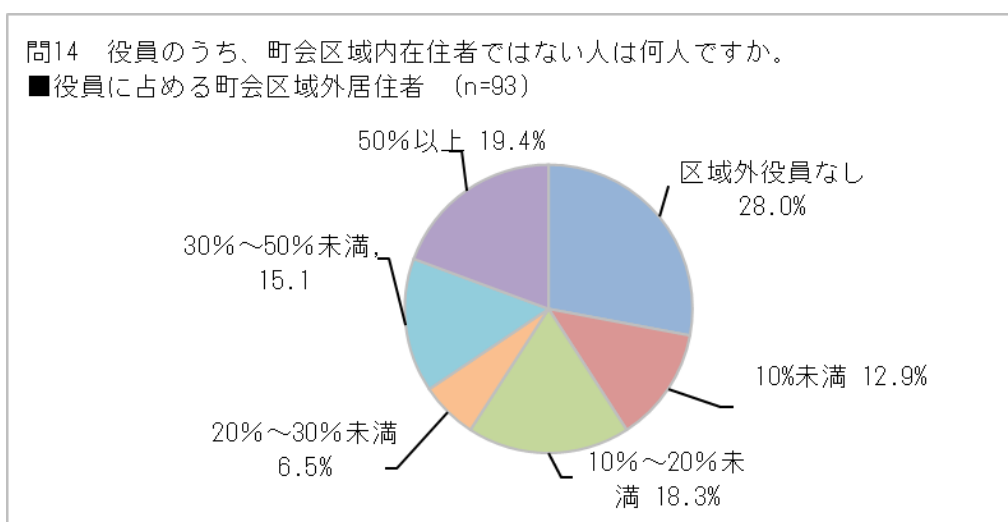
※回答町会を対象とし、問13で回答した全町会のデータを母数として算出



⑥ 町会区域内に居住していない役員人数

- ◇ 役員の20%以上が区域外居住者である町会は4割程度。区域外に住んでいる人の力も借りて運営している町会が多いことがうかがえる
- ◇ 区域外役員がいない町会は3割弱にとどまる

図表 23 役員に占める町会区域外居住者



※回答町会のみ対象

⑦ 執行部としての「部」や「委員会」の設置

- ◇ 「部」や「委員会」を設置している町会が6割以上
- ◇ 「青年部」「防災部」「婦人・女性部」「総務部」は7割超、「福祉部」「防犯部」は6割超が設置

図表 24 「部」や「委員会」の設置（単数回答）

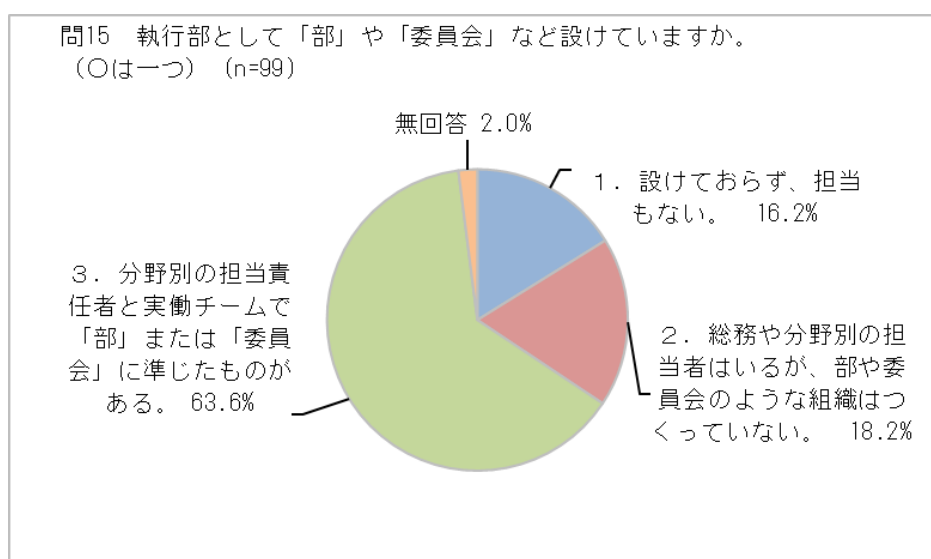
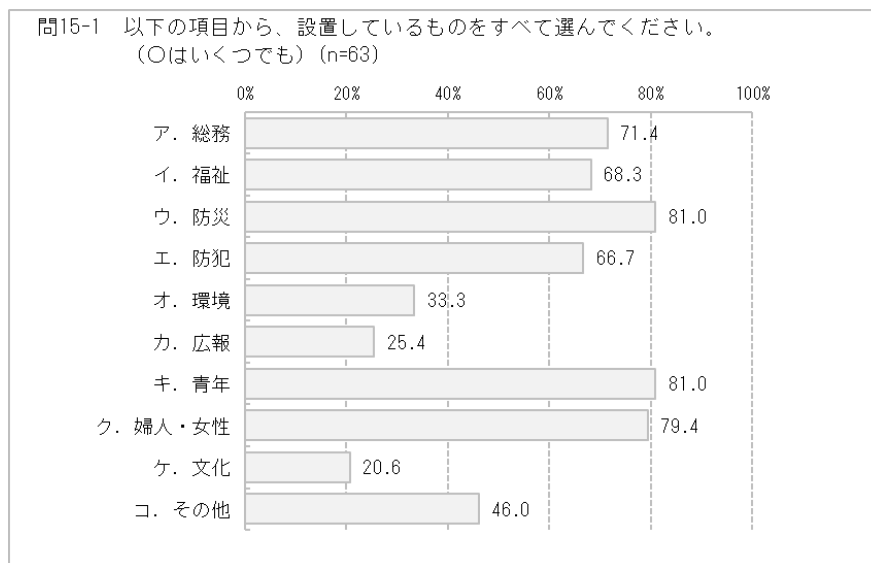


表 25 設置している「部」や「委員会」（複数回答）

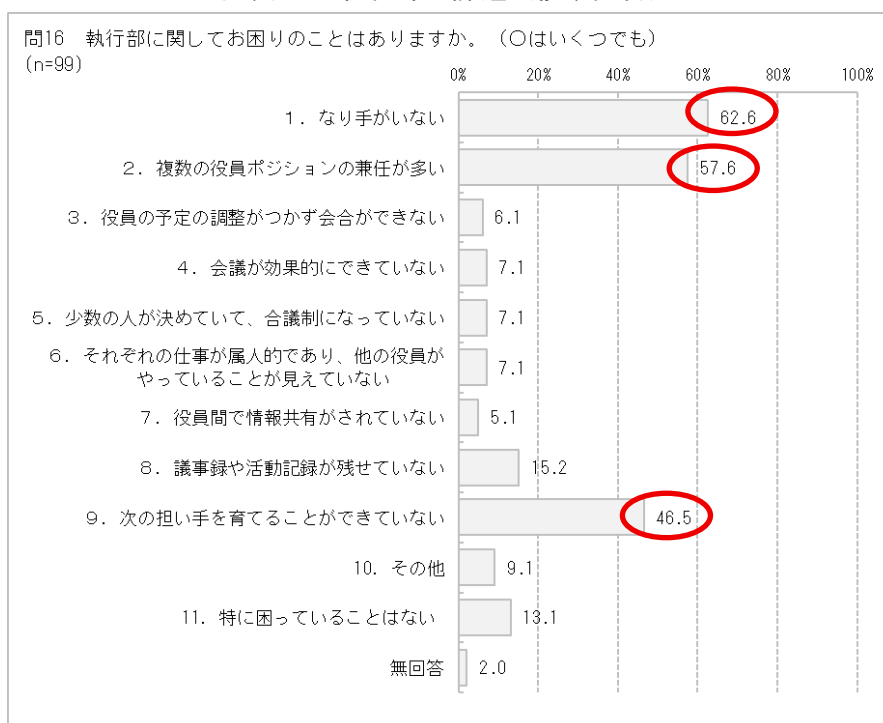


(その他) 祭典部、経理部、体育部、会計部、交通安全部、厚生部、園芸部、保健衛生部、子供部、班長会、慶弔部、奉仕部、健育部、法人事業部、庶務部、地区組長会、清掃部、統括部、活性化部、事業推進部 等

⑧ 執行部の課題

◇ 「なり手不足」、「役員ポジションの複数兼任」が6割前後、「次代の担い手不足」が5割弱と、人材に関する課題が多い

図表 26 執行部の課題（複数回答）



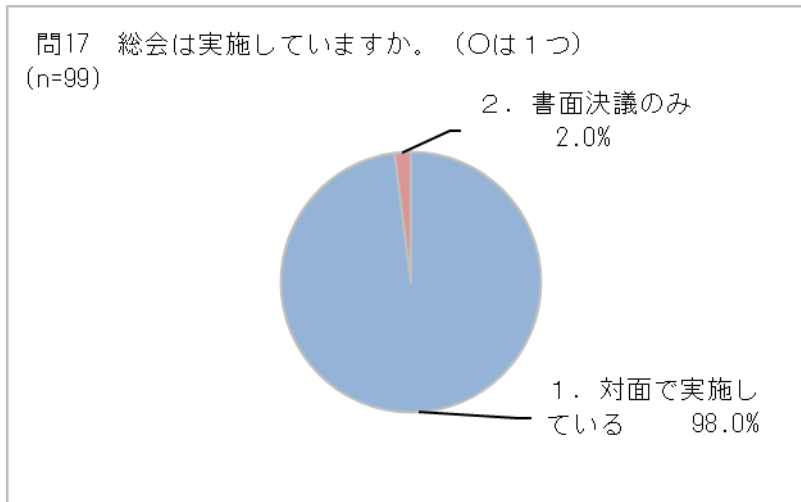
(その他) ・女性の役員が少ない ・役員の高齢化
 ・部として機能しない(名称のみ)
 ・とにかく人が足りない。もちろん努力はしてる 等

(4) 町会組織の運営

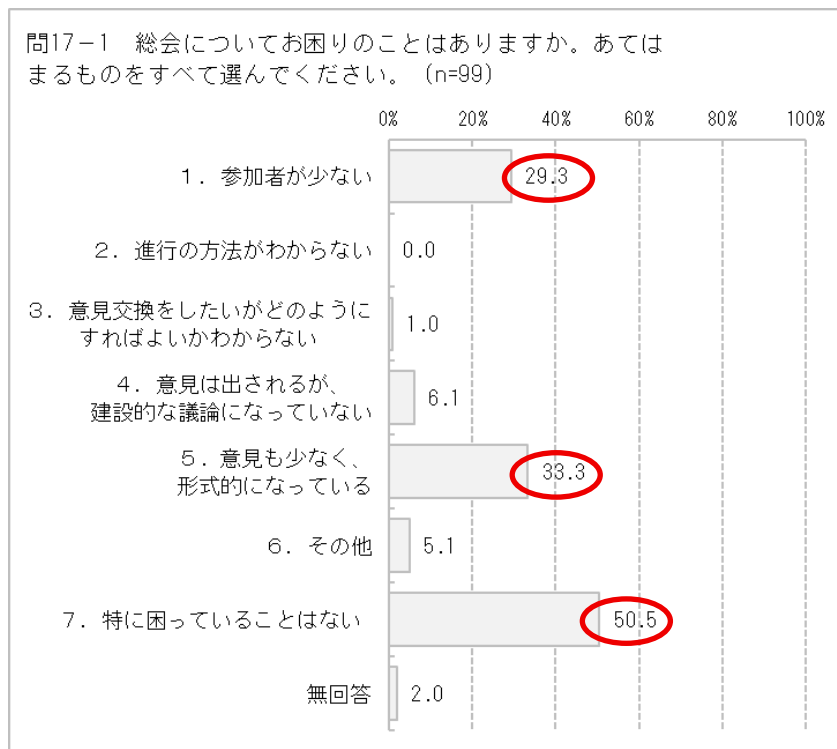
① 総会の実施と課題

- ◇総会はほぼ「対面で実施」
- ◇総会について、「特に困っていることはない」とする町会が半数を占める
- ◇「意見が少なく形式的になっている」、「参加者が少ない」とする指摘も3割

図表 27 総会の実施状況（単数回答）



図表 28 総会の課題（複数回答）

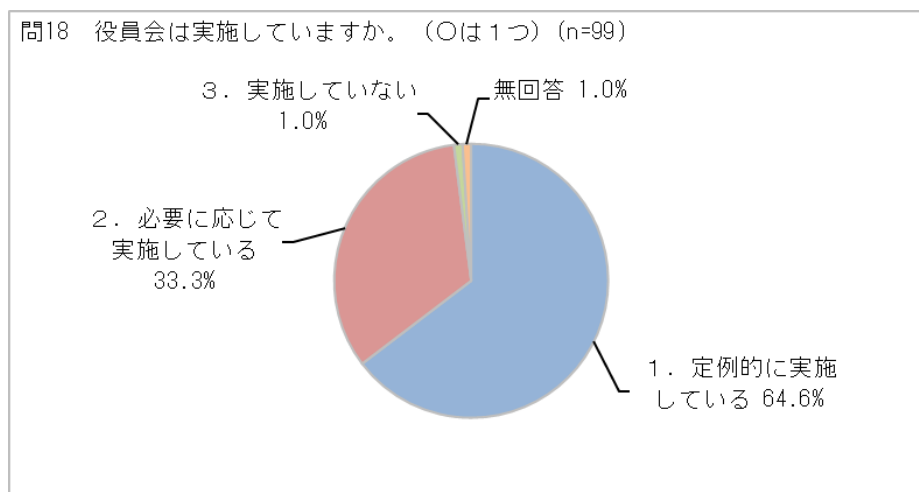


(その他)・議論もなく承認されてしまう

② 役員会の実施

◇ 「定例的に実施している」町会が6割以上、「必要に応じ実施している」町会が3割

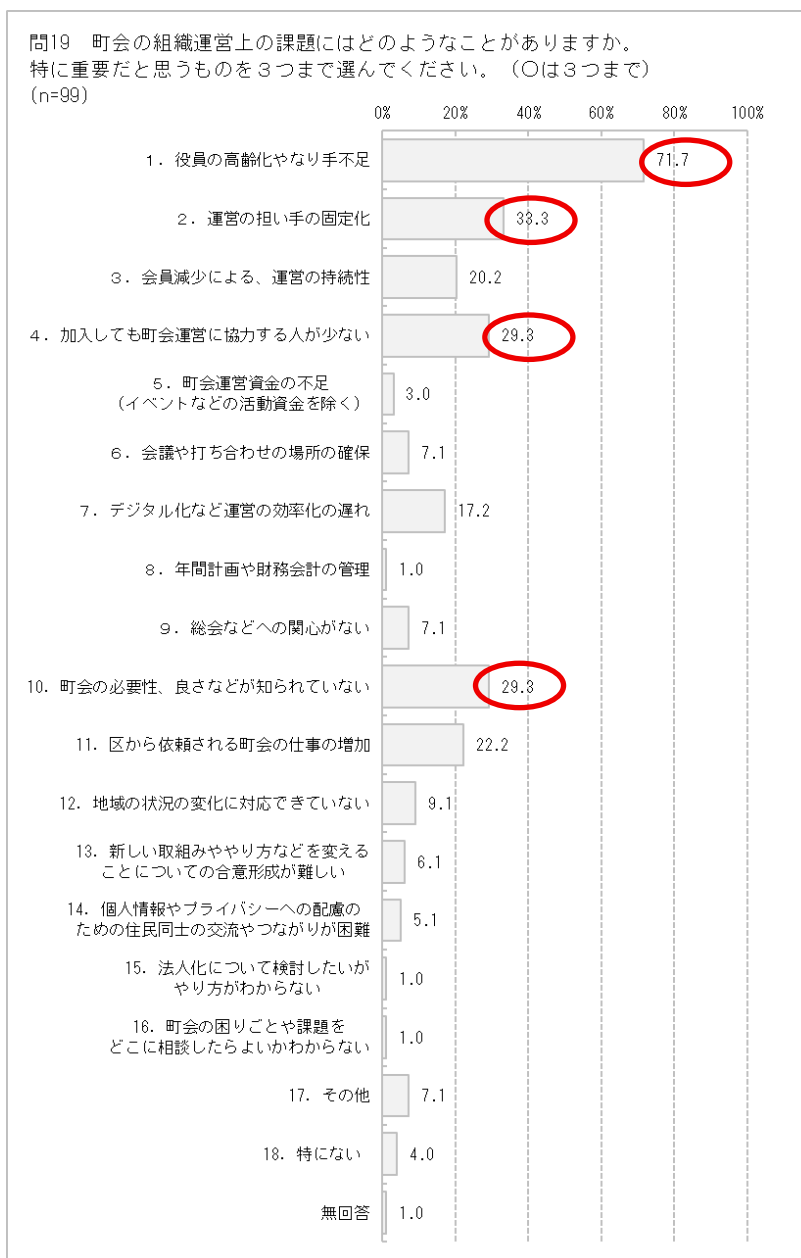
図表 29 役員会の実施（単数回答）



③ 町会の組織運営の課題

- ◇ 「役員の高齢化やなり手不足」、「運営の担い手の固定化」、「協力する人が少ない」等が上位
- ◇ 「町会の必要性、良さなどが知られていない」といった指摘も

図表 30 町会の組織運営の課題（複数回答）

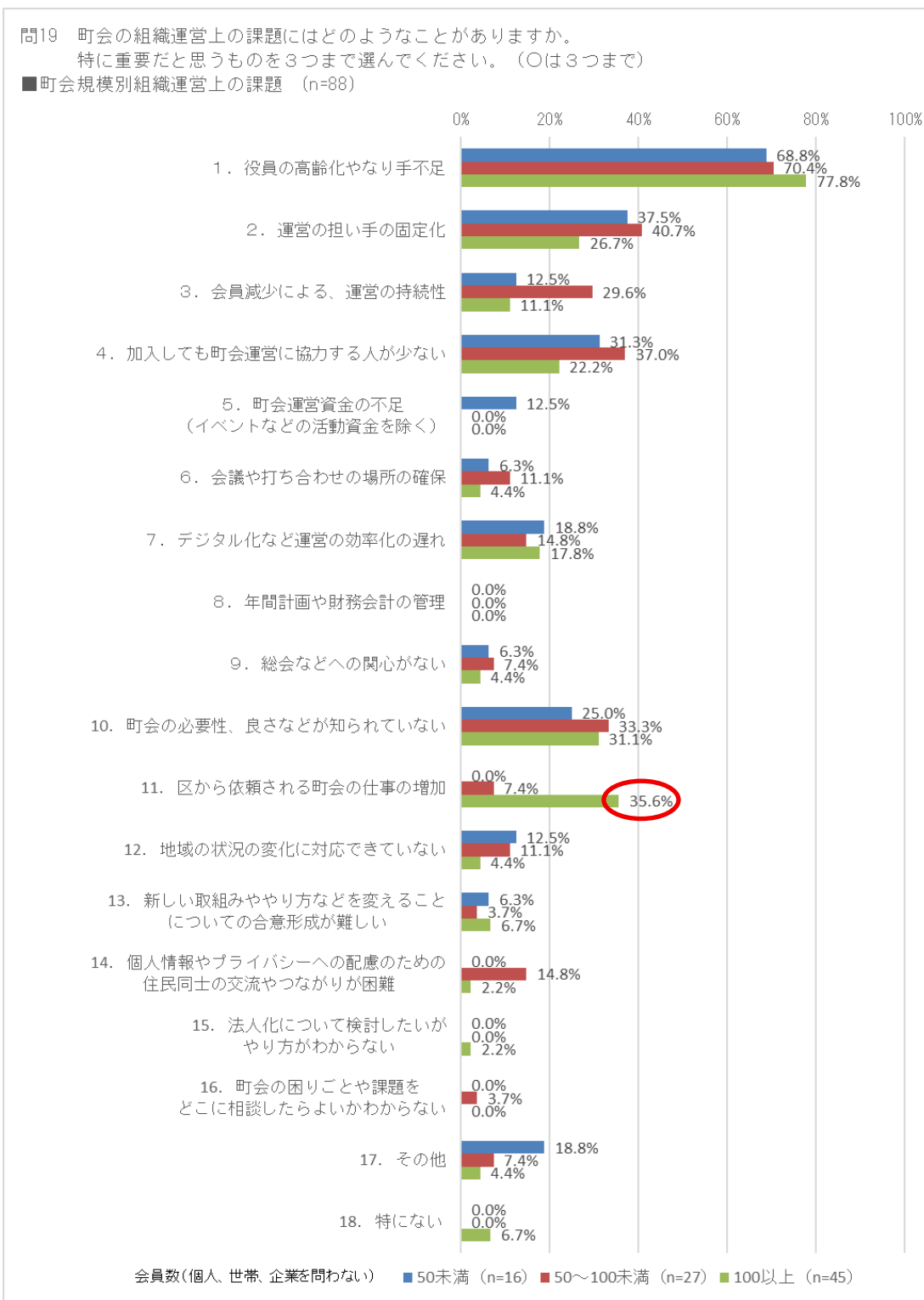


(その他)

- ・ 定例の活動以外の新たな取組みの実施
- ・ 開発で、この先住人(●●)が●世帯のみになる。●世帯は高期高齢者1人世帯
- ・ 再開発事業の施行による町会人口の流出、町会の解体
- ・ 町会として所属・参加する団体・組織が多く、各活動への金残、人的負担が大きい
- ・ 事務局員の高齢化により先行き
- ・ マンション増加と町会加入に問題あり

◇町会規模別では、規模による大きな差はあまりない。大規模町会で「区から依頼される町会の使途後の増加」が多い程度

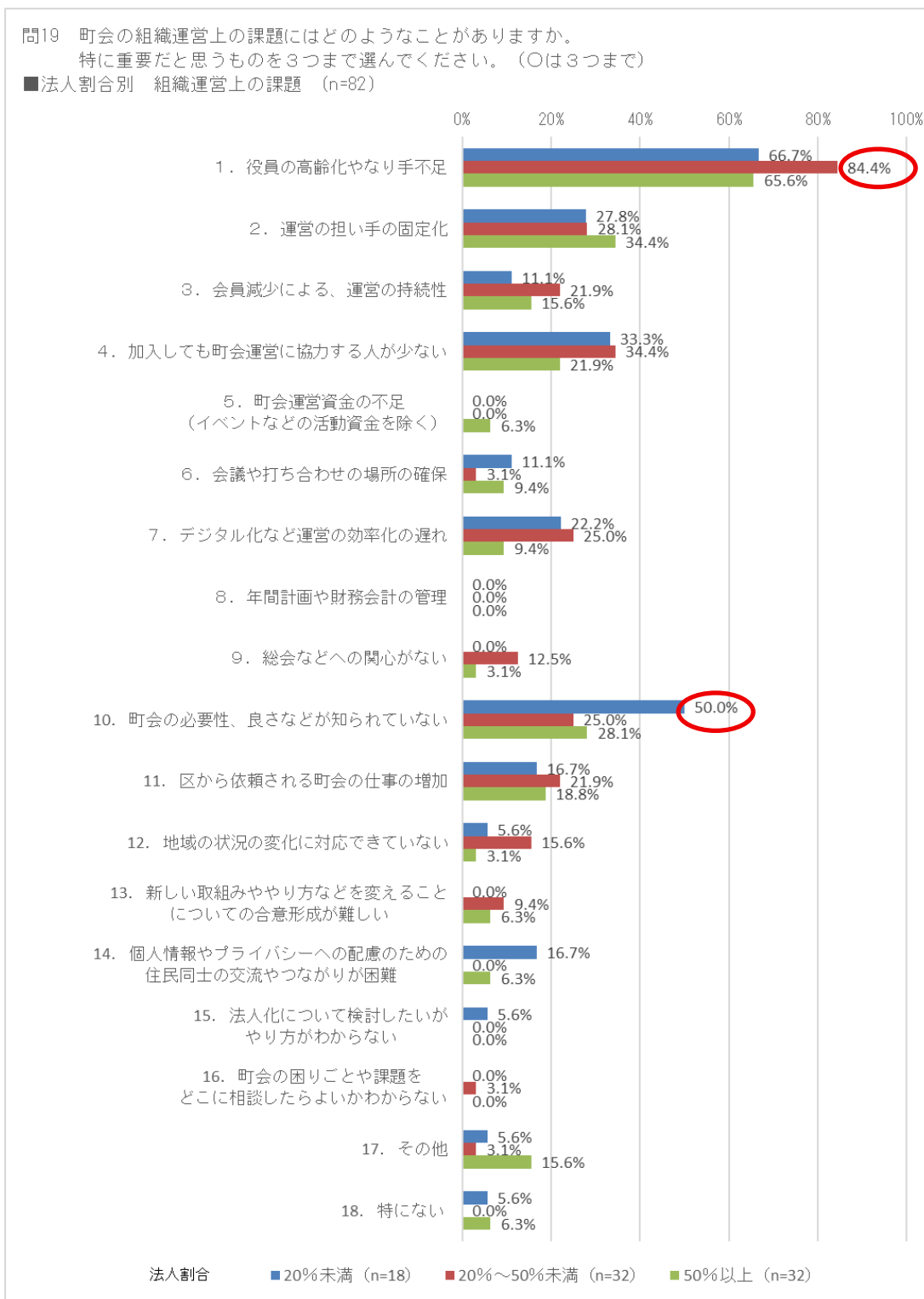
図表 31 町会の組織運営の課題（複数回答）（町会規模別クロス集計）



◇法人割合別では、法人割合が20～50%の町会で、「役員の高齢化やなり手不足」の割合が高い

◇また、20%未満の町会で「町会の必要性、良さなどが知られていない」の割合が他と比べ高い

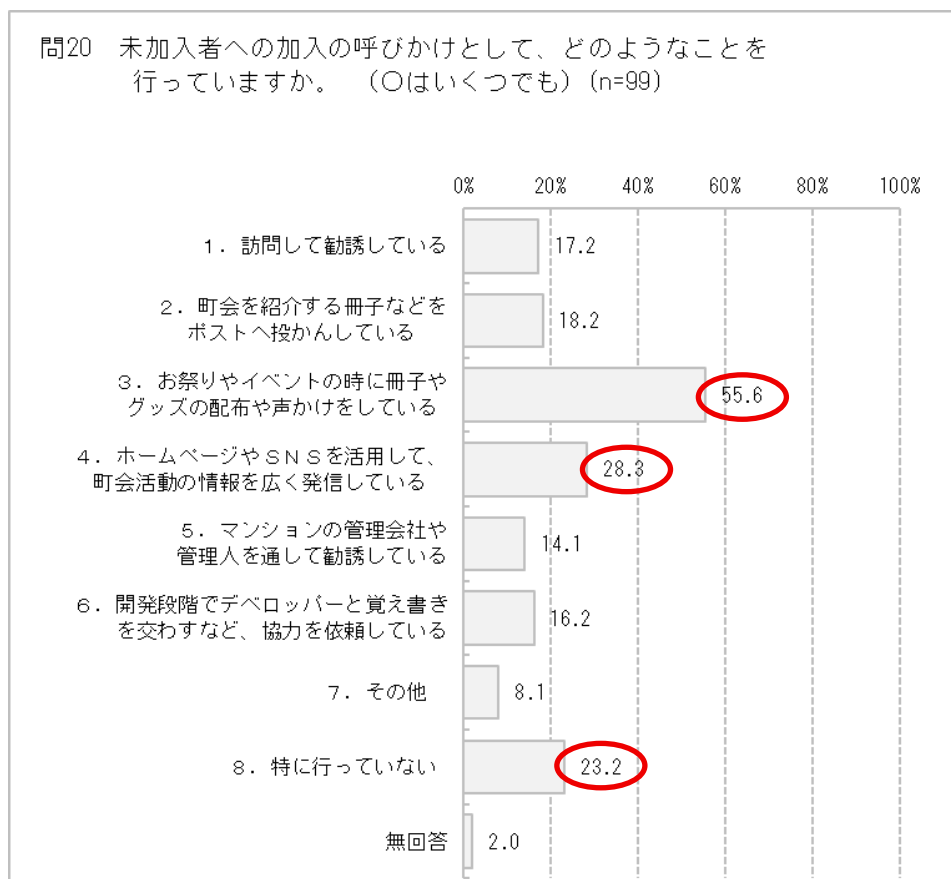
図表 32 町会の組織運営の課題（複数回答）（法人割合別クロス集計）



④ 町会の未加入者への呼びかけ

- ◇「お祭りやイベントの際の声掛け」が過半。祭りやイベントが新住民との接点になっている
- ◇「ホームページやSNS」での発信が3割弱
- ◇一方、4分の1の町会は「特に呼びかけを行っていない」

図表 33 未加入者への呼びかけ（複数回答）

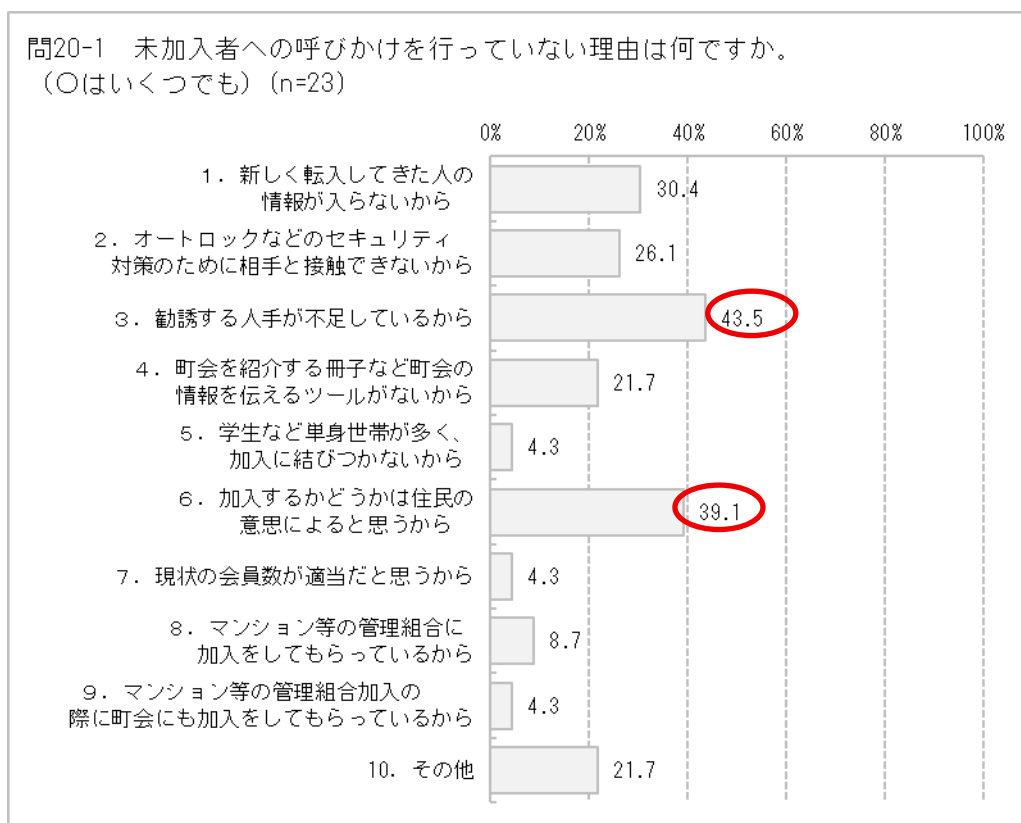


（その他）

- ・ ラジオ体操・夏の子ども緑日等会員以外でも参加できる行事のときに勧誘する
- ・ テナント向けウェブサイトへのパンフレットデータ掲出
- ・ 法人が新しく町内に来たときに勧誘している
- ・ 友人から友人を加入している
- ・ 事務局員が居るので常時勧誘を行っている
- ・ 現在 未加入者はいません。町会のお知らせなど定期的に周知してきました

- ◇「勧誘する人材が不足している」が半数弱
- ◇「加入は住民の意思によるから」という意見も4割弱も

図表 34 未加入者への呼びかけを行っていない理由（複数回答）



(その他)

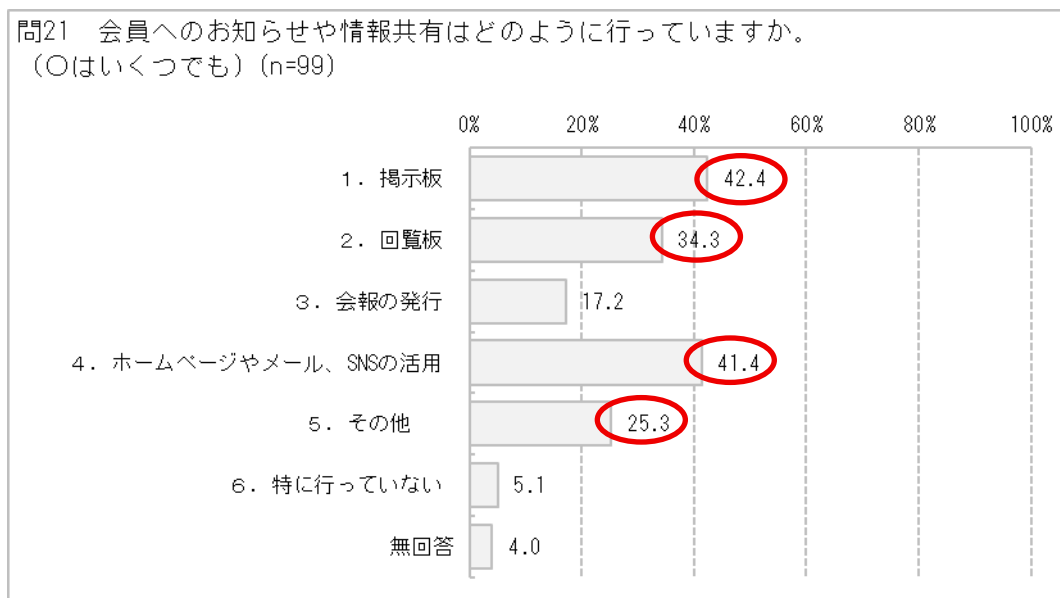
- ・ 規約の整備等町会側の準備が追いついていない
- ・ 転入してくる人が少ない
- ・ 法人のみであり加入者数が安定しているため
- ・ 会社関係が多い為 等

⑤ 会員への情報共有手段

◇従来の「掲示板」・「回覧板」に加え、「ホームページやメール・SNS」といったデジタル手法も4割超が駆使

◇その他として各戸配布・ポストインが多い

図表 35 会員への情報共有手段（複数回答）



(その他)

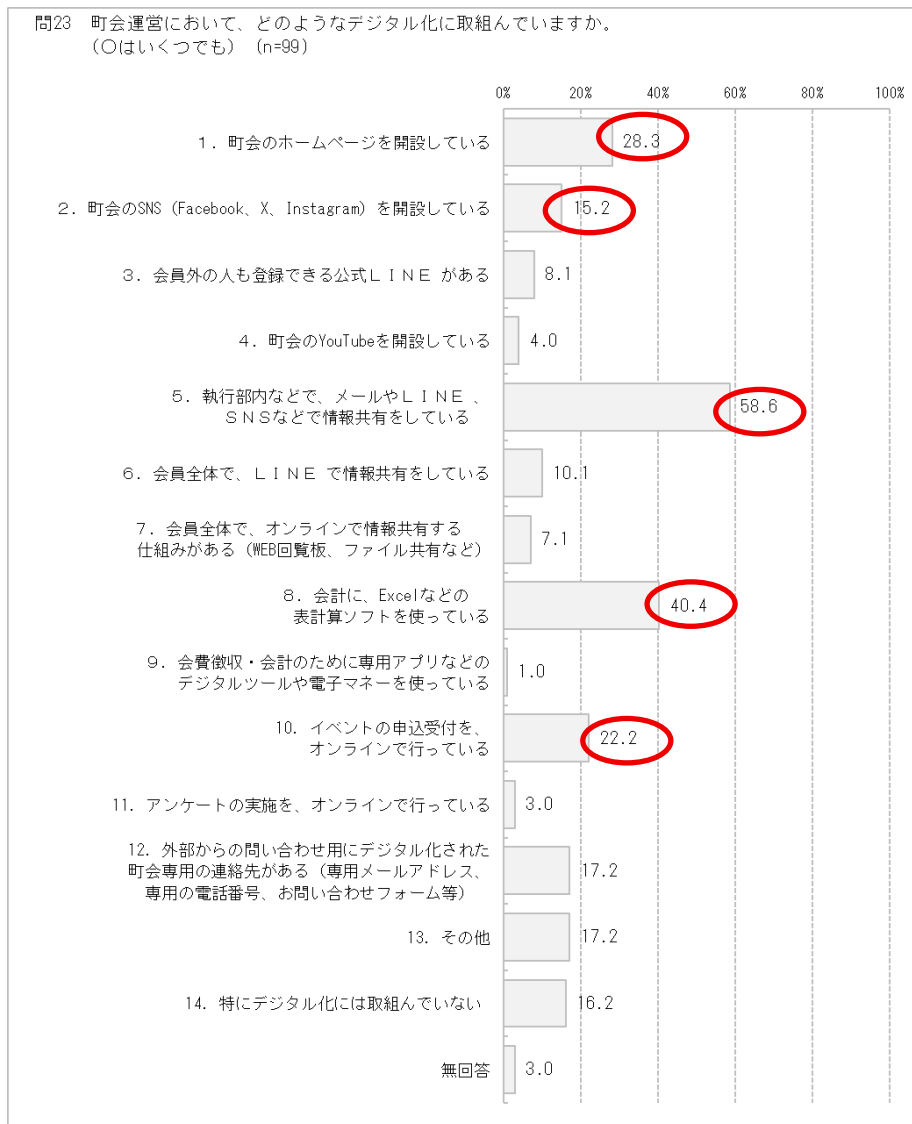
- ・ チラシ配布
- ・ メール受信を希望されていない会員宛にはお知らせを郵送
- ・ お知らせの必要な時は、パンフレットを作って配っている
- ・ 以前は「月報」を作って町会員に配布していた。コロナで中断。 中心の会員には口伝てで伝わる
- ・ 回覧板は数年前に廃止してラインのオープンチャットで電子回覧板として発信している
- ・ お知らせの配布等、イベント行事、訃報
- ・ 訪問
 - ・ 印刷物、お知らせをまわす
- ・ お知らせのポスト投函
 - ・ 役員・班長の集まり
- ・ 各町会員に配布している
 - ・ 会員宅へポストイング
- ・ チラシ配布
 - ・ 配布物 地区組長担当(役員)
- ・ ポスティング
 - ・ ポスター (イベント時)
- ・ 各戸へチラシ等配布
 - ・ 町会行事の案内以外、特にしていない
- ・ 配布
 - ・ 行事のお知らせを配布
- ・ イベント毎にチラシの配布
 - ・ 手渡し
- ・ 各種お知らせの各戸配付
 - ・ 町会よりお知らせ 等

(5) 町会運営のデジタル化の取組み

① 町会運営のデジタル化の取組み

- ◇過半の町会執行部が「メールやLINE、SNS で情報共有」
- ◇4 割が「会計に表計算ソフトを使用」
- ◇3 割弱の「町会がホームページを開設」
- ◇「イベントのオンライン申込」や、「デジタル専用連絡先」、「町会の SNS 開設」等の取組みも

図表 36 デジタル化の取組み（複数回答）



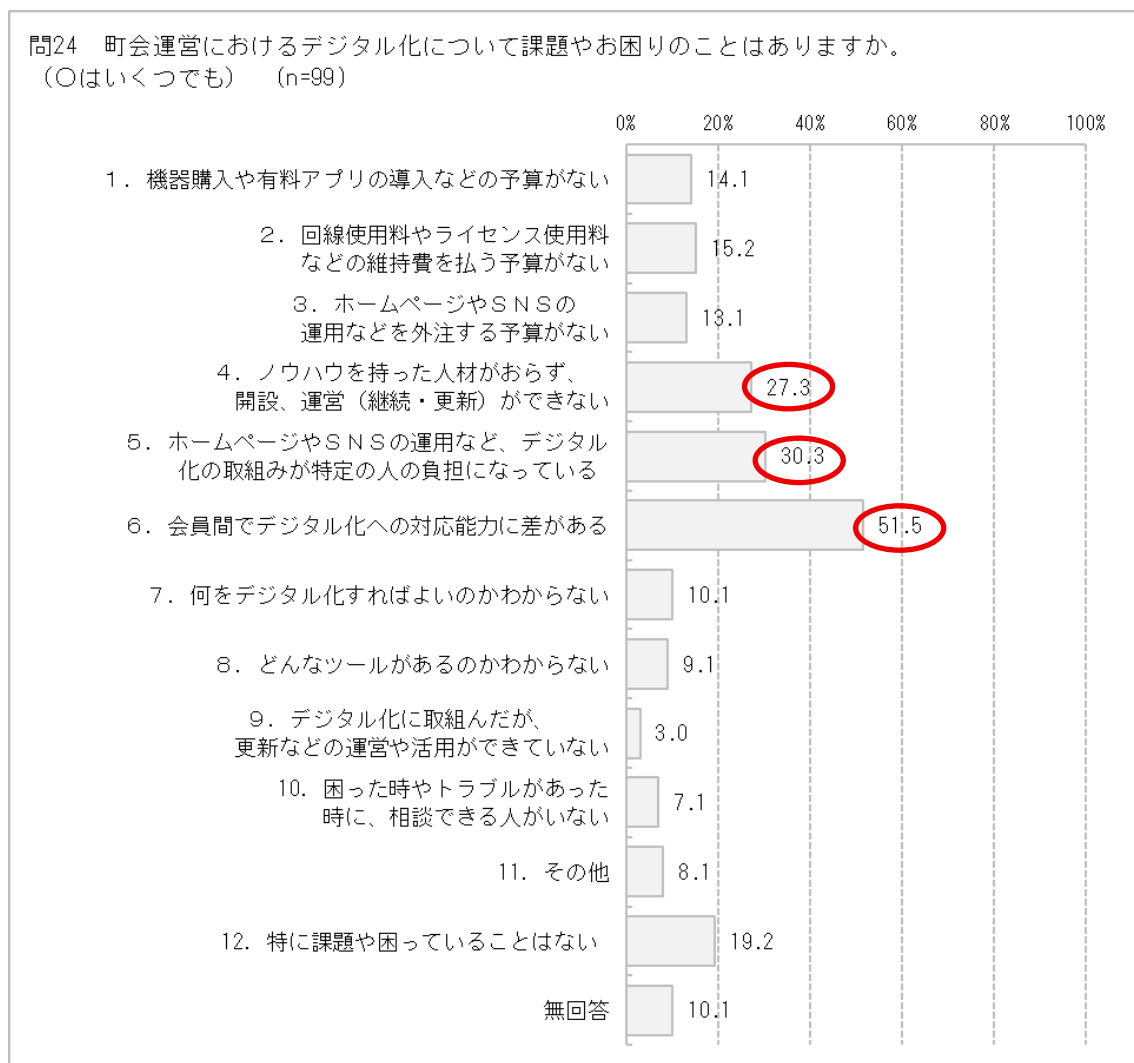
(その他)

- ・ 祭礼時のみ
- ・ 「大好き神田」のホームページに町会のホームページへのリンクあり
- ・ 一部役員はメール又はLINE を行っている
- ・ デジタル化しても継続して運営する人が居ない 等

② 町会運営のデジタル化の課題

◇「デジタル化への対応能力に差がある」、「特定の人の負担になっている」、「ノウハウある人材がいない」など、人材面の課題が多くみられる

図表 37 町会運営のデジタル化の課題（複数回答）



(その他)

- ・ 高齢化によりやる気がない
- ・ 現在デジタル化を進めている
- ・ セキュリティには特に費用がかかりそれで運用がストップしている 等

③ 町会運営のデジタル化の取り組みごとの課題

◇特に、問 23 で「執行部内などでメール、LINE、SNS で情報共有」「手段や会計での表計算ソフト利用」と回答した町会において、「対応能力の差」や「特定の人への負担の偏り」などを課題とする割合が高い

◇母数は多くないが、ホームページを開設している町会、SNS を開設している町会でも、特定の人への負担の偏りの回答割合が全体より高い

図表 38 町会運営のデジタル化の取り組みごとの課題（問 23 と問 24 クロス集計）

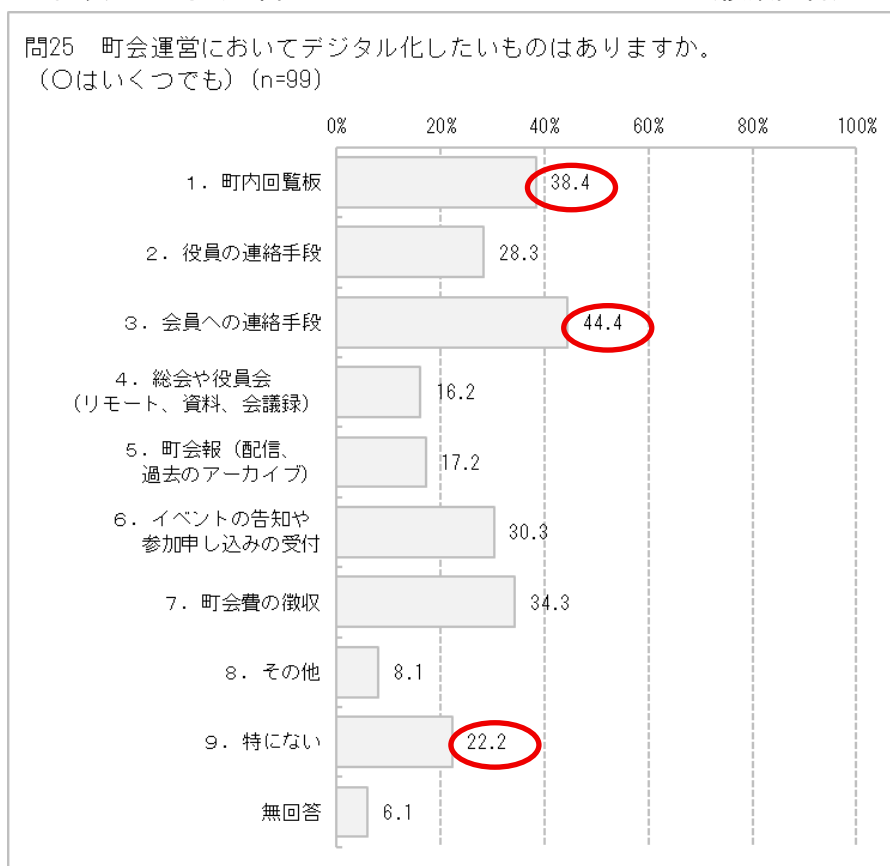
	1 機器購入や有料アプリの導入などの予算がない	2 回線の維持料やライセンス使用料などの維持費を払う予算がない	3 ホームページやSNSの運用などを外注する予算がない	4 開設、運営（継続・更新）が難しい	5 ノウハウを持った人材がいない	6 ホームページやSNSの運用が特定の人の負担になっている	7 会員間でデジタル化への対応能力に差がある	8 何をデジタル化すればよいかわからない	9 どんなツールがあるのかわからない	10 デジタル化に取組んだが、更新などの運営や活用ができていない	11 困った時やトラブルがあった時に、相談できる人がいない	12 特に課題や困っていることはない	無回答		
全体	(99)	14.1%	15.2%	13.1%	27.3%	30.3%	51.5%	10.1%	9.1%	3.0%	7.1%	8.1%	19.2%	10.1%	
問 23 町会運営におけるデジタル化の取組	1 町会のホームページを開設している	(28)	14.3%	10.7%	21.4%	14.3%	50.0%	57.1%	7.1%	10.7%	0.0%	10.7%	7.1%	14.3%	10.7%
	2 町会のSNS (Facebook、X、Instagram) を開設している	(15)	26.7%	26.7%	20.0%	13.3%	53.3%	66.7%	13.3%	20.0%	6.7%	6.7%	6.7%	13.3%	0.0%
	3 会員外の人も登録できる公式LINE がある	(8)	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	62.5%	75.0%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%
	4 町会のYouTubeを開設している	(4)	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	5 執行部内などで、メールやLINE、SNSなどで情報共有をしている	(58)	13.8%	17.2%	17.2%	27.6%	39.7%	67.2%	10.3%	12.1%	5.2%	12.1%	6.9%	12.1%	5.2%
	6 会員全体で、LINE で情報共有をしている	(10)	20.0%	20.0%	50.0%	20.0%	50.0%	60.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	30.0%	10.0%
	7 会員全体で、オンラインで情報共有する仕組みがある (WEB閲覧板、ファイル共有など)	(7)	0.0%	28.6%	28.6%	28.6%	14.3%	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%
	8 会計に、Excelなどの表計算ソフトを使っている	(40)	7.5%	15.0%	12.5%	27.5%	40.0%	67.5%	7.5%	7.5%	2.5%	7.5%	12.5%	17.5%	0.0%
	9 会費徴収・会計のために専用アプリなどのデジタルツールや電子マネーを使っている	(1)	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	10 イベントの申込受付を、オンラインで行っている	(22)	0.0%	9.1%	4.5%	22.7%	40.9%	63.6%	4.5%	9.1%	4.5%	0.0%	4.5%	22.7%	4.5%
	11 アンケートの実施を、オンラインで行っている	(3)	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	66.7%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	12 外部からの問い合わせ用にデジタル化された町会専用の連絡先がある (専用メールアドレス、専用の電話番号、お問い合わせフォームなど)	(17)	5.9%	23.5%	17.6%	11.8%	47.1%	58.8%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	11.8%	23.5%	5.9%
	13 その他	(17)	35.3%	29.4%	29.4%	47.1%	29.4%	47.1%	17.6%	11.8%	5.9%	17.6%	17.6%	11.8%	0.0%
	14 特にデジタル化には取組んでいない	(16)	12.5%	12.5%	0.0%	31.3%	18.8%	25.0%	6.3%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	31.3%	25.0%

※色付きセルはコメントしているデータを示している

④ 町会運営においてデジタル化したいもの

- ◇ 「会員への連絡手段」、「町内回覧板」など、外部発信より町会内部の連絡のデジタル化意向が多い
- ◇ 「町会費の徴収」、「イベントの申込受付」といった効率化につながるのデジタル化の希望も

図表 39 町会運営においてデジタル化したいもの（複数回答）



(その他)

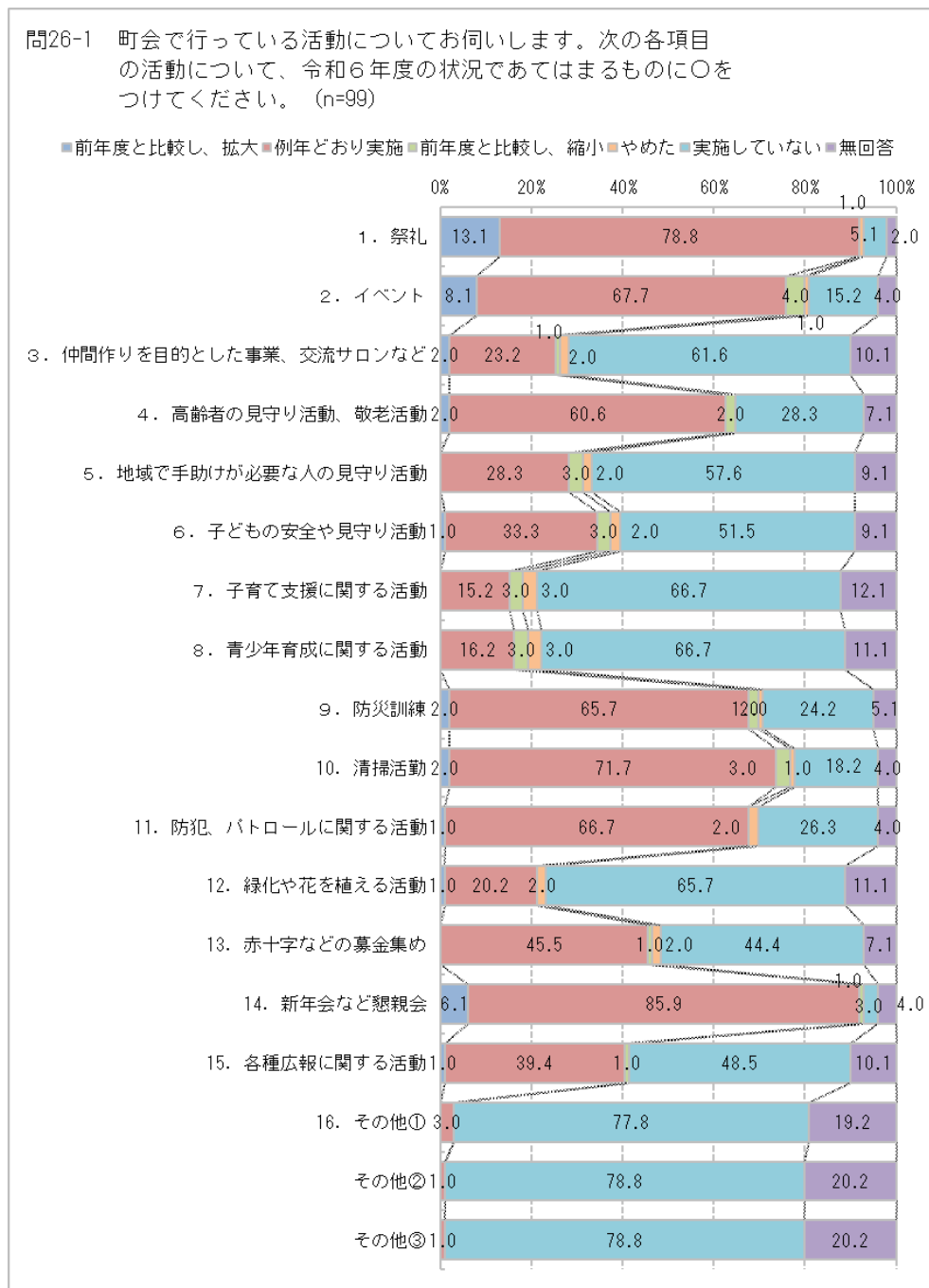
- ・ アナログの方が人と人との交流、コミュニケーションなどがとれる
- ・ 会員様のデジタル化への対応に差異が大きく全体としては進んでいない
- ・ 会費の徴収に興味はあるが会員がデジタル化に対応できるか心配
- ・ デジタル化すれば便利だがライン以外、まだ状況がデジタル化まで追いついていない
- ・ 町会員名簿 等

(6) 町会の地域活動

① 前年度と比較した地域活動の実施状況

- ◇ 3分の2以上の町会で、「祭礼」を筆頭に、「清掃活動」、「イベント」、「防災・防犯活動」、「新年会など懇親会、敬老活動を例年通り実施。「祭礼」、「イベント」、「新年会」は拡大の町会も
- ◇ 「子育て支援」や「青少年関連の活動」「緑化活動」「地域での手助けの必要な人の見守り活動」「仲間づくりの交流活動」については実施していない町会が多い

図表 40 前年度と比較した地域活動の実施状況（単数回答）



(その他)

- ・ 災害時の防災用品の備蓄
- ・ 流しそうめん大会
- ・ もちつき大会
- ・ 法人会による税知識普及活動
- ・ 毎年の秋のバスハイク
- ・ なんだかんだ
- ・ 夜警
- ・ 防火防災活動
- ・ 夏休みラジオ体操
- ・ 神田錦町ご縁日
- ・ 交通安全運動
- ・ 神田大明神崇敬

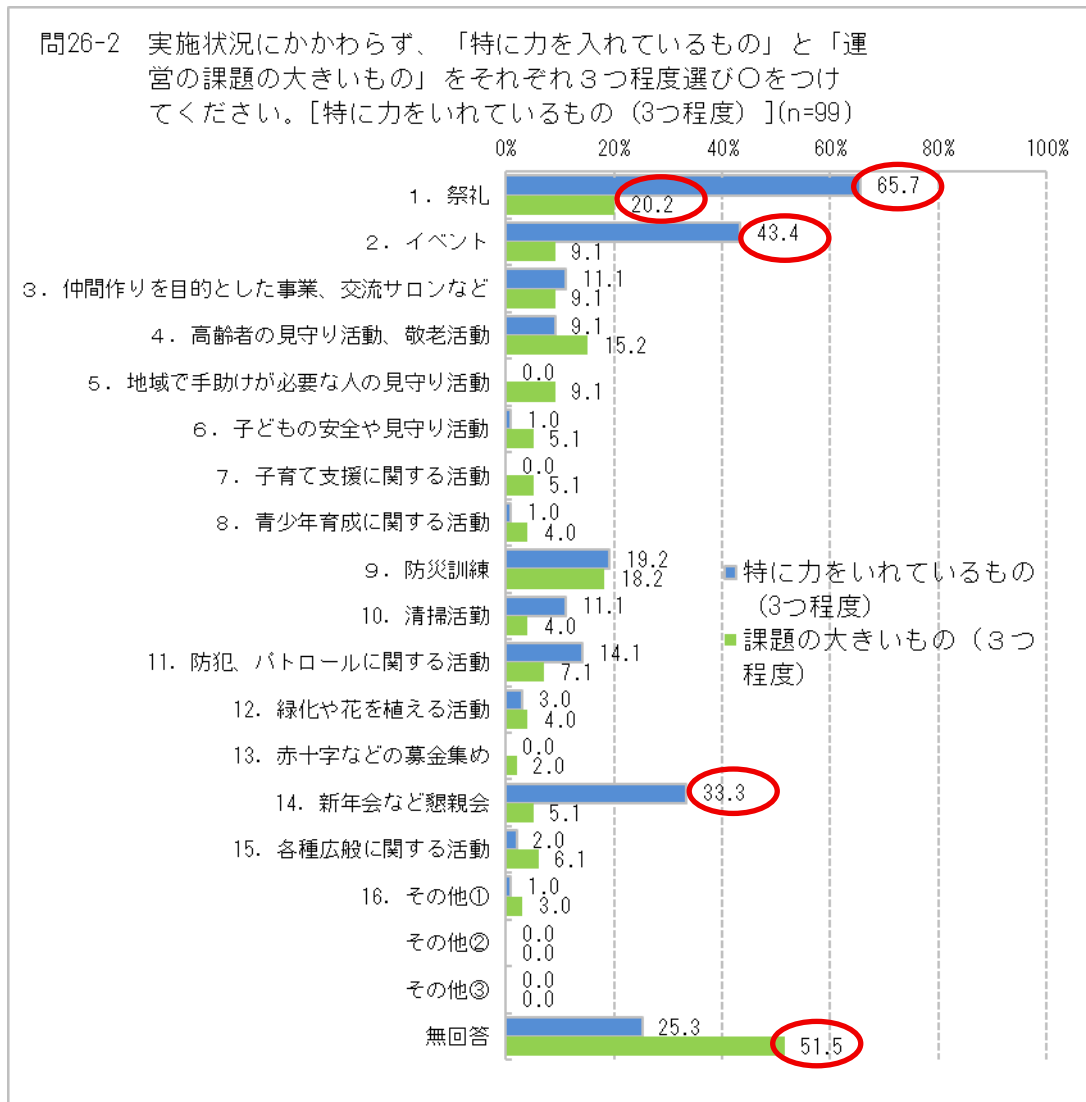
② 特に力を入れている地域活動・課題の大きい活動

◇力を入れている活動として「祭礼」が最も多い、ついで「イベント」、「新年会など懇親会」

◇課題の大きいものとしては、「祭礼」、「防災活動」、「高齢者の見守り、敬老活動」が上位

◇課題が大きいものについて「無回答」が過半数を超えている

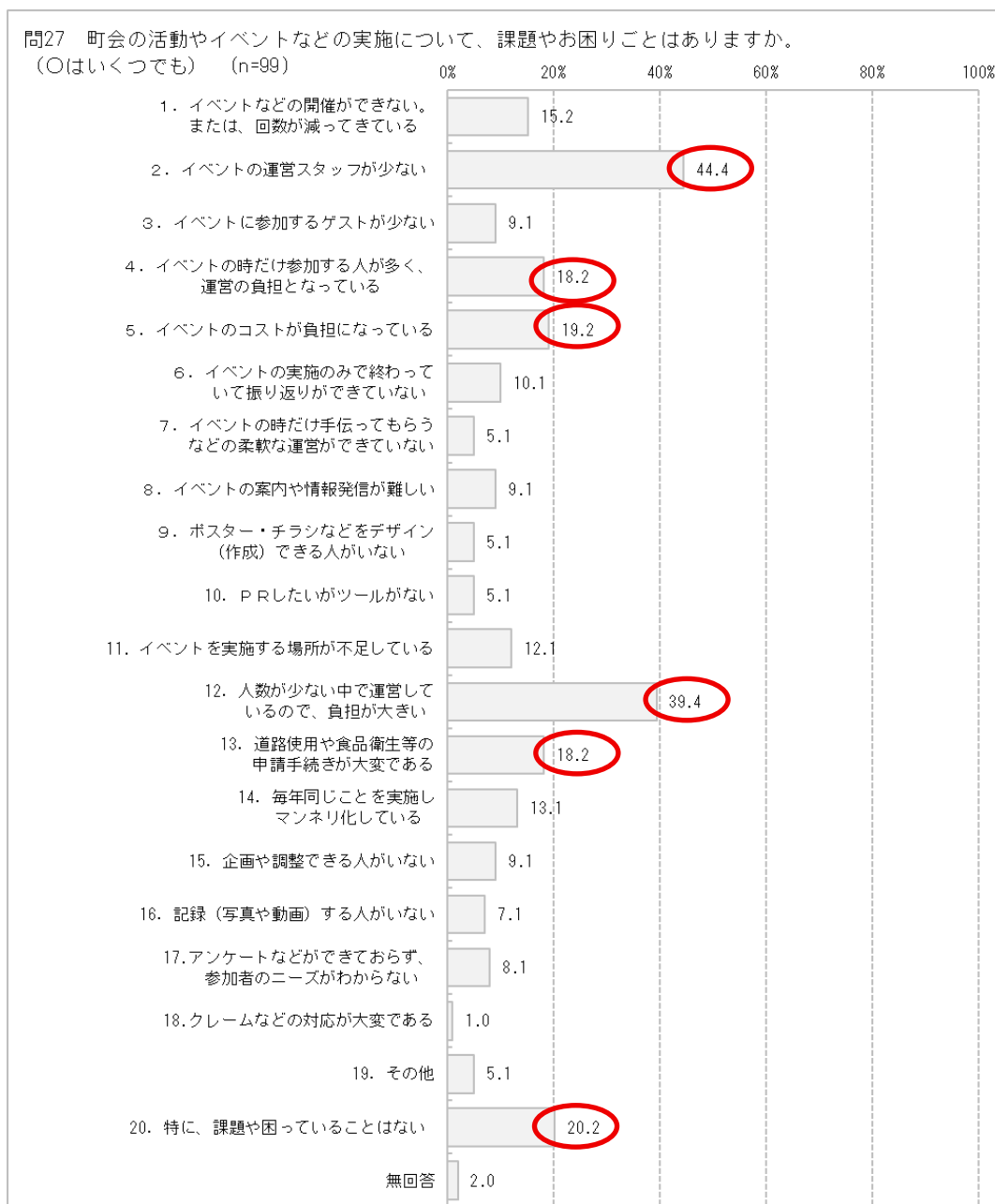
図表 41 特に力を入れている地域活動・課題が大きいもの（複数回答）



③ イベントや活動の実施に関する課題

- ◇「運営スタッフが少ない」、「少人数運営のため負担が大きい」といったスタッフ問題が上位
- ◇「イベントのコスト負担」や「申請手続きの煩雑さ」、「イベント時だけ参加する人の問題」の指摘も
- ◇一方、「特に困っていない」とする回答も2割

図表 42 イベントや活動の実施に関する課題（複数回答）

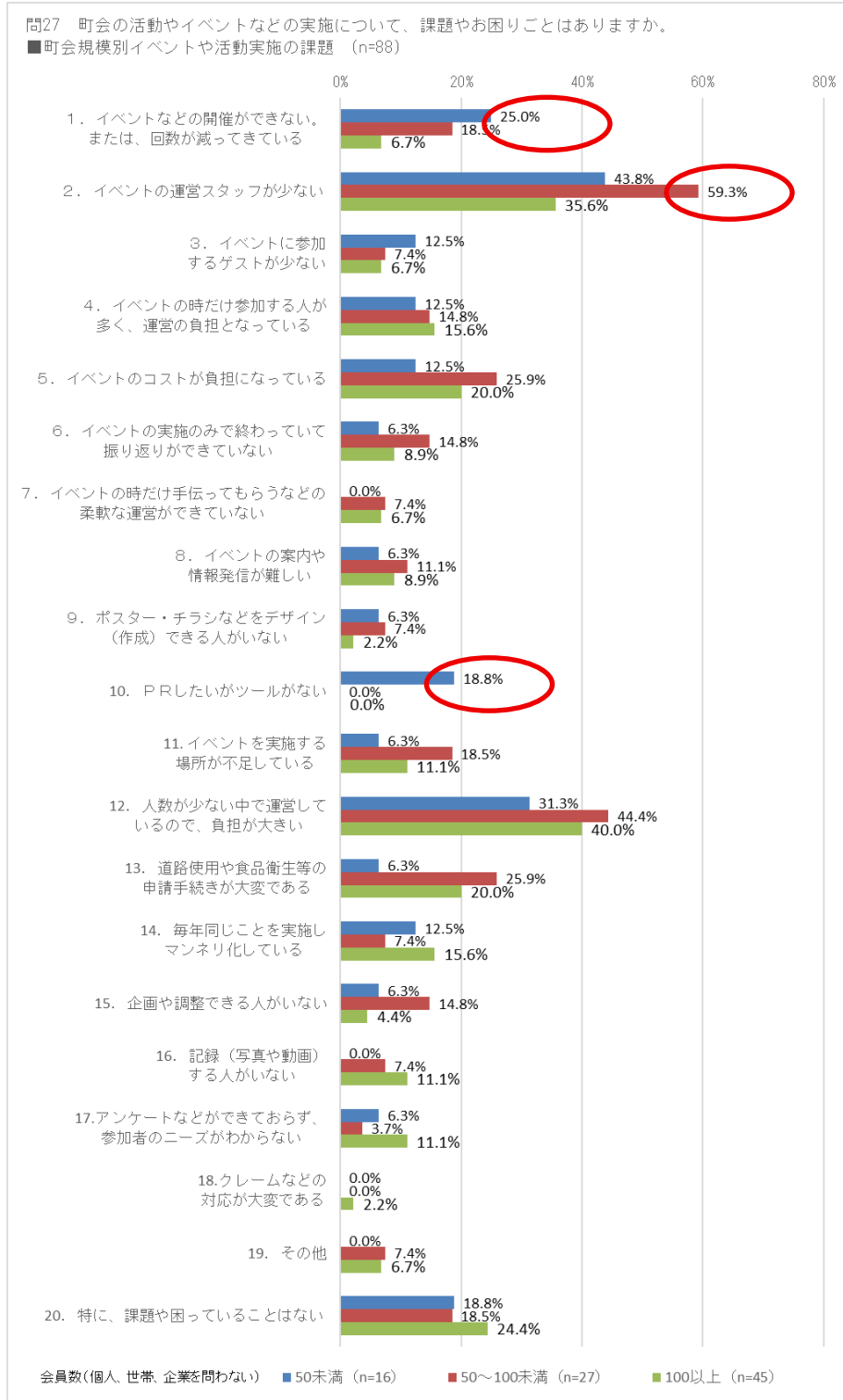


(その他)

- ・ 単独でのイベントは実施していない
- ・ 一年を通して行なうイベントは決まってきた
- ・ イベントでの資材を保管しておく場所がない 等

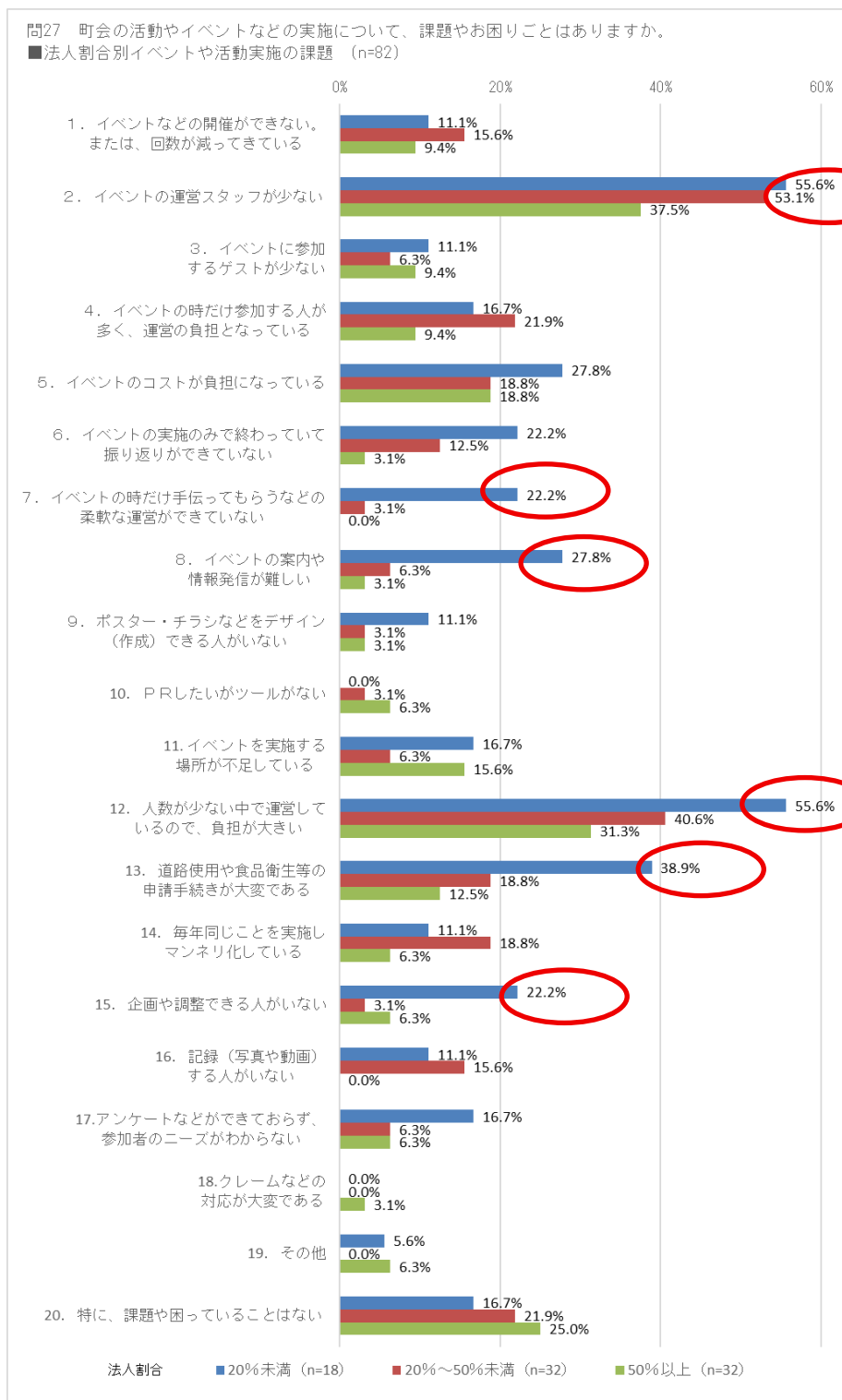
◇町会規模別では、小規模の町会で「イベントなどの開催ができない」「PRしたいがツールがない」、中規模の町会で「運営スタッフが少ない」が他に比べ顕著

図表 43 イベントや活動の実施に関する課題（複数回答）（町会規模別クロス集計）



◇法人割合の低い町会ほど、「少人数で運営していて負担が大きい実感」があり、「イベントの案内や情報発信」を課題としてしている

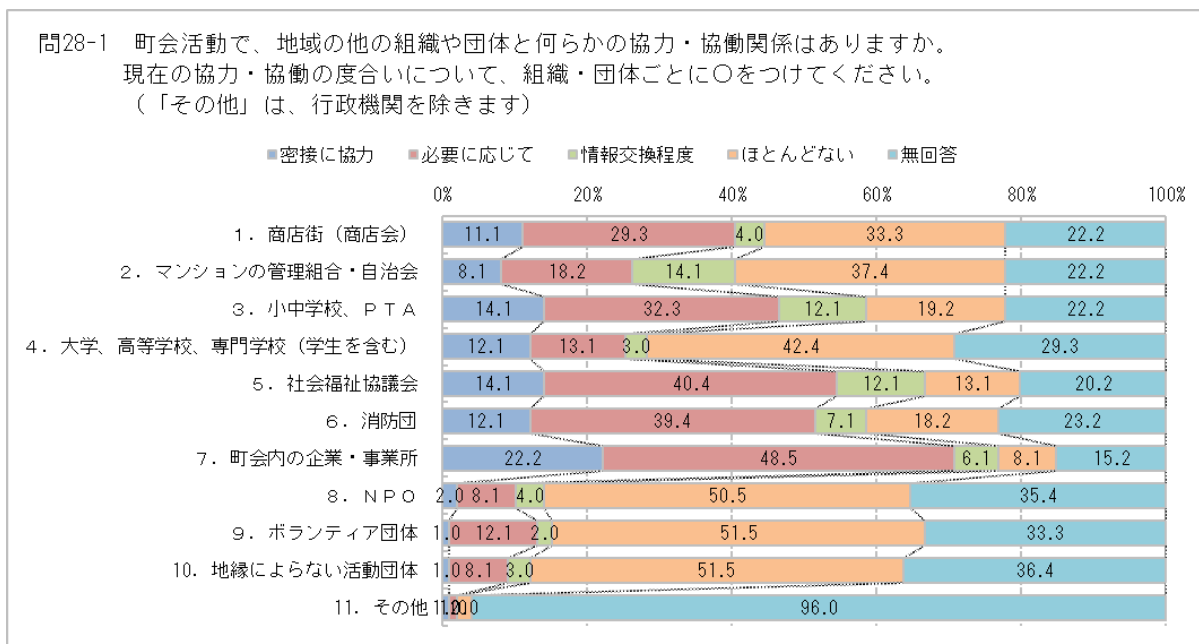
図表 44 イベントや活動の実施に関する課題（複数回答）（法人割合別クロス集計）



④ 地域の他の組織や団体との協力・協働関係

- ◇町会内の企業を筆頭に、「社会福祉協議会」、「消防団」、「PTA」、「商店街」などとの協力関係は取れている
- ◇「NPO」、「ボランティア団体」、「地縁によらない活動団体」と連携している町会は多くない

図表 45 現在の地域の他の組織や団体との協力・協働関係（単数回答）



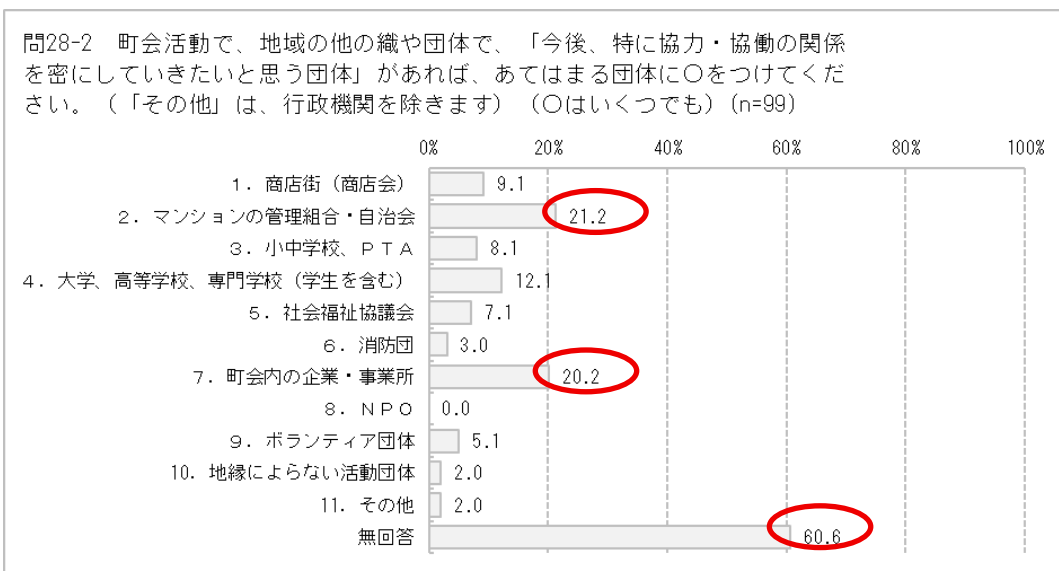
（その他） 近隣町会、神田法人会、淡路エリアマネジメント

◇今後協力を密にしていきたい団体は、「マンションの管理組合・自治会」と「町会内の企業」が2割前後。新しいマンション住民や法人の取り込みや参画を期待していることがうかがえる

◇大学生等の学生は、人手の確保として期待していると思われる

◇無回答の町会も多く、他団体の協力・協働に今以上の期待は薄いか

図表 46 今後特に協力・協働関係を密にしていきたい組織・団体（複数回答）



⑤ イベントや活動の実施課題ごとの地域の他の組織や団体との協力・協働関係
 ◇人数が少ない中での運営ゆえに「町会内の企業」との協力関係が求められている

図表 47 イベントや活動の実施課題ごとの地域の他の組織や団体との協力・協働関係
 (問 27 と問 28-2 クロス集計)

		問28-2 今後、特に協力・協働の関係を密にしていきたいと思う団体												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
		商店街	管理 マン ション の 自治会	小 中 学 校 ・ P T A	大 学 ・ 高 等 学 校 ・ 専 門 学 校	社 会 福 祉 協 議 会	消 防 団	町 会 内 の 企 業 ・ 事 業 所	N P O	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体	地 縁 に よ ら な い 活 動 団 体	そ の 他	無 回 答	
全体		(99)	9.1%	21.2%	8.1%	12.1%	7.1%	3.0%	20.2%	0.0%	5.1%	2.0%	2.0%	60.6%
問27 町会 の活 動や イベ ント など の実 施に つい て、 課題 やお 困り ごと	1 イベントなどの開催ができない。または、回数が減ってきている	(15)	6.7%	13.3%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	80.0%
	2 イベントの運営スタッフが少ない	(44)	11.4%	18.2%	6.8%	13.6%	6.8%	0.0%	27.3%	0.0%	4.5%	2.3%	2.3%	63.6%
	3 イベントに参加するゲストが少ない	(9)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	4 イベントの時だけ参加する人が多く、運営の負担となっている	(18)	22.2%	50.0%	22.2%	16.7%	5.6%	5.6%	50.0%	0.0%	5.6%	5.6%	0.0%	38.9%
	5 イベントのコストが負担になっている	(19)	21.1%	31.6%	15.8%	5.3%	10.5%	5.3%	26.3%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	52.6%
	6 イベントの実施のみで終わっていて振り返りができていない	(10)	20.0%	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	60.0%
	7 イベントの時だけ手伝ってもらうなどの柔軟な運営ができていない	(5)	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	40.0%
	8 イベントの案内や情報発信が難しい	(9)	22.2%	33.3%	22.2%	22.2%	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	55.6%
	9. ポスター・チラシなどをデザイン(作成)できる人がいない	(5)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%
	10. PRしたいがツールがない	(5)	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%
	1 イベントを実施する場所が不足している	(12)	16.7%	33.3%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	66.7%
	2 人数が少ない中で運営しているので、負担が大きい	(39)	15.4%	25.6%	10.3%	15.4%	5.1%	0.0%	35.9%	0.0%	5.1%	2.6%	5.1%	51.3%
	3 道路使用や食品衛生等の申請手続きが大変である	(18)	16.7%	22.2%	16.7%	22.2%	5.6%	0.0%	27.8%	0.0%	11.1%	0.0%	5.6%	44.4%
	4 毎年同じことを実施しマンネリ化している	(13)	15.4%	38.5%	23.1%	15.4%	7.7%	7.7%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	53.8%
	5 企画や調整できる人がいない	(9)	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	66.7%
	6 記録(写真や動画)する人がいない	(7)	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	42.9%
	7 アンケートなどができておらず、参加者のニーズがわからない	(8)	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	50.0%
	8 クレームなどの対応が大変である	(1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	9 その他	(5)	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%
	0 課題や困っていることはない	(20)	5.0%	10.0%	0.0%	15.0%	5.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%	70.0%

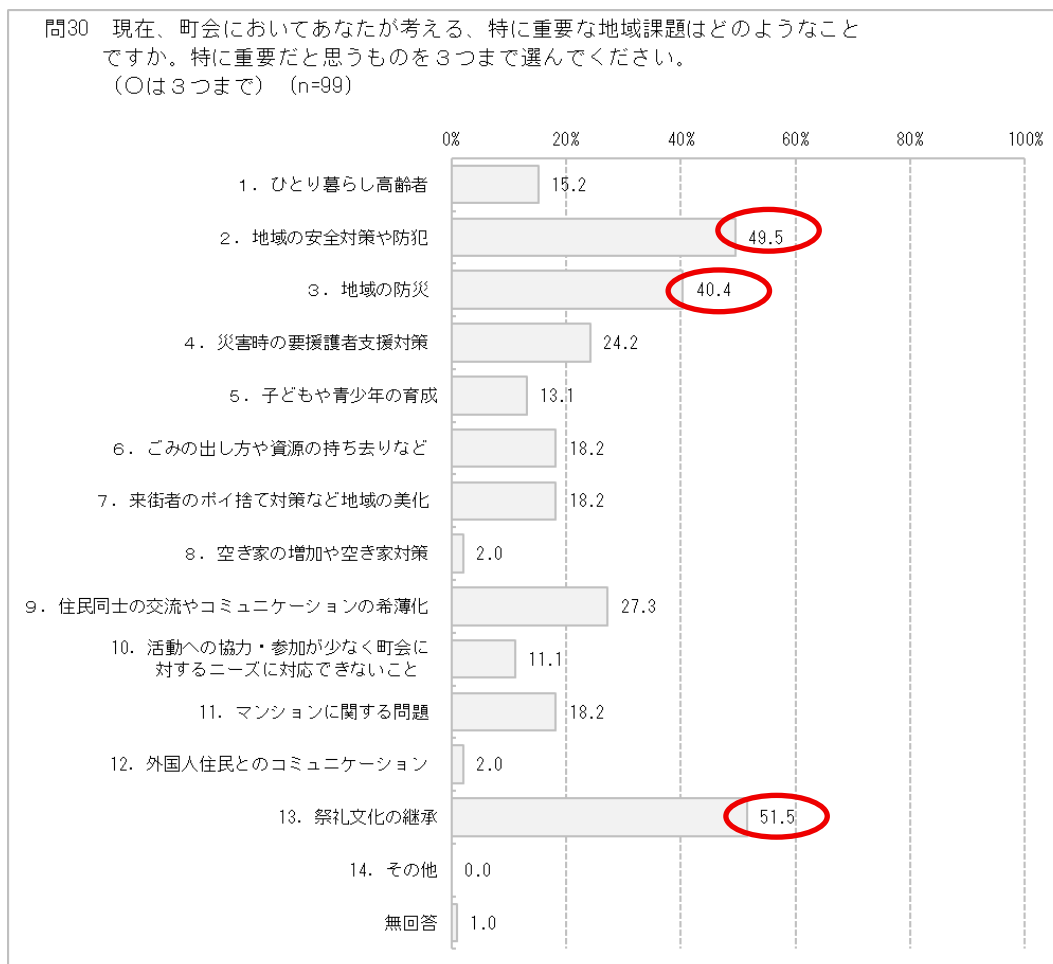
※色付きセルはコメントしているデータを示している

(7) 町会活動の課題やこれからについて

① 特に重要な地域課題

◇祭礼文化の継承を筆頭に、地域の安全対策や防犯、防災が重要とされている

図表 48 特に重要な地域課題（複数回答）

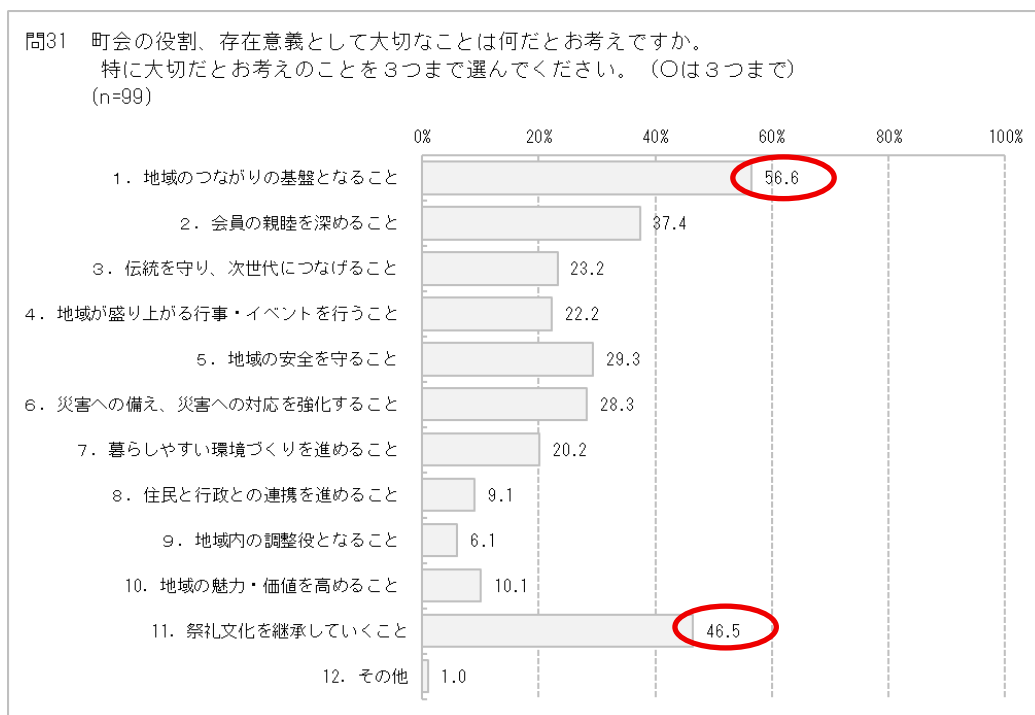


② 町会の役割、存在意義として大切なこと

◇「地域のつながりの基盤となること」を過半が存在意義として意識

◇また、「祭礼文化の継承」を半数近くが大切と考えている

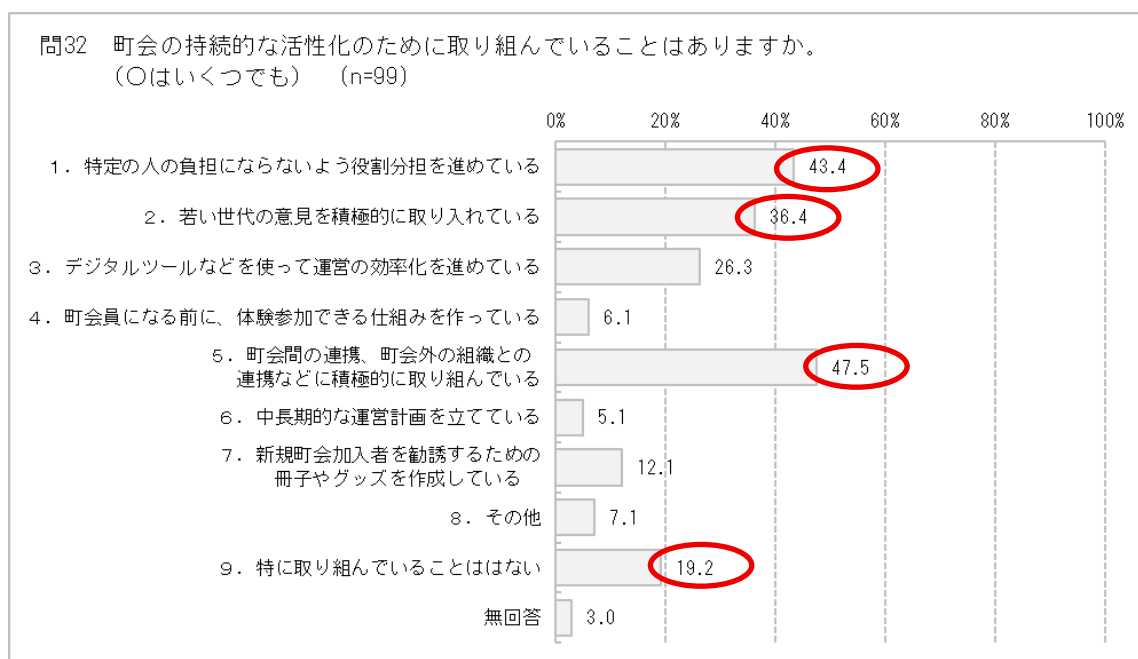
図表 49 町会の役割、存在意義として大切なこと（複数回答）



③ 町会の持続的な活性化のために取り組んでいること

- ◇8割以上の町会が、持続的な活性化のため何らかの取り組みや工夫をしている（「特に取り組んでいることはない」と回答した町会は2割弱）
- ◇「町会間の連携や他の組織との連携」に、多くの町会が取り組んでいることが特筆される
- ◇「特定の人に負担がかからない役割分担」や、「若い世代の意見の取入れ」にも尽力

図表 50 町会の持続的な活性化のために取り組んでいること（複数回答）



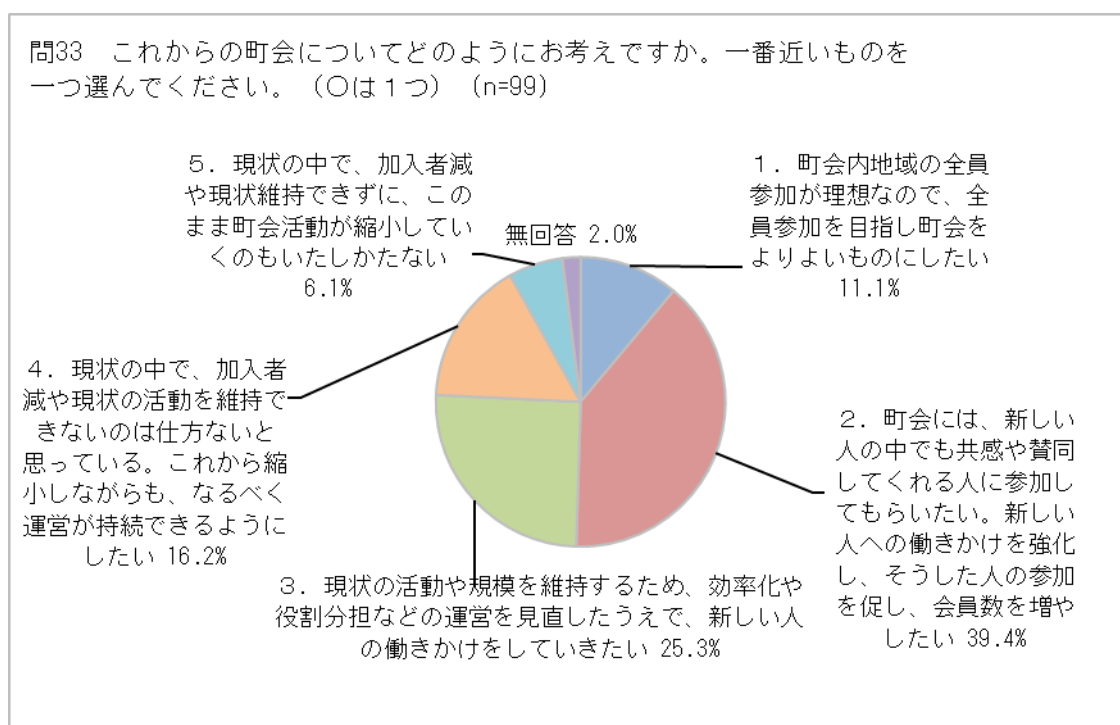
(その他)

- ・ 防災意識を高めるための取り組み
- ・ 定期的に交代する企業の担当者から新しい意見を取り入れる
- ・ 特に取り組んでいることはない
- ・ お祭りに限らず、イベントに積極的に参加してもらい、手伝ってもらおうようにしている
- ・ 新規町会員との宴会 等

④ これからの町会

- ◇「町会には共感や賛同してくれる人に参加してもらいたい。新しい人への働きかけを強化して参加を促し、会員数を増やしたい」が4割と多い
- ◇「全員参加を目指す」という意見は1割程度にとどまり、全員参加にはこだわっていない姿勢がみられるが、これからの町会として、全体として前向きな町会が半数以上いることがうかがえる
- ◇一方で、「縮小を仕方がない」と考える町会も2割以上となっている

図表 51 これからの町会についての考え（単数回答）



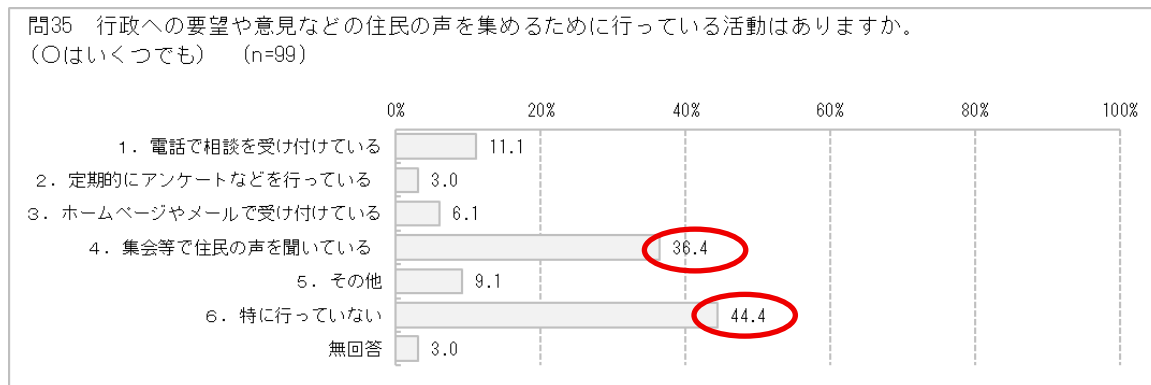
(8) 行政との関係

① 行政への要望や意見の収集活動

◇「特に行っていない」町会が約半数

◇「集会等で住民の声を聞いている」町会が3分の1程度

図表 53 行政への要望や意見の収集活動（複数回答）



（その他）

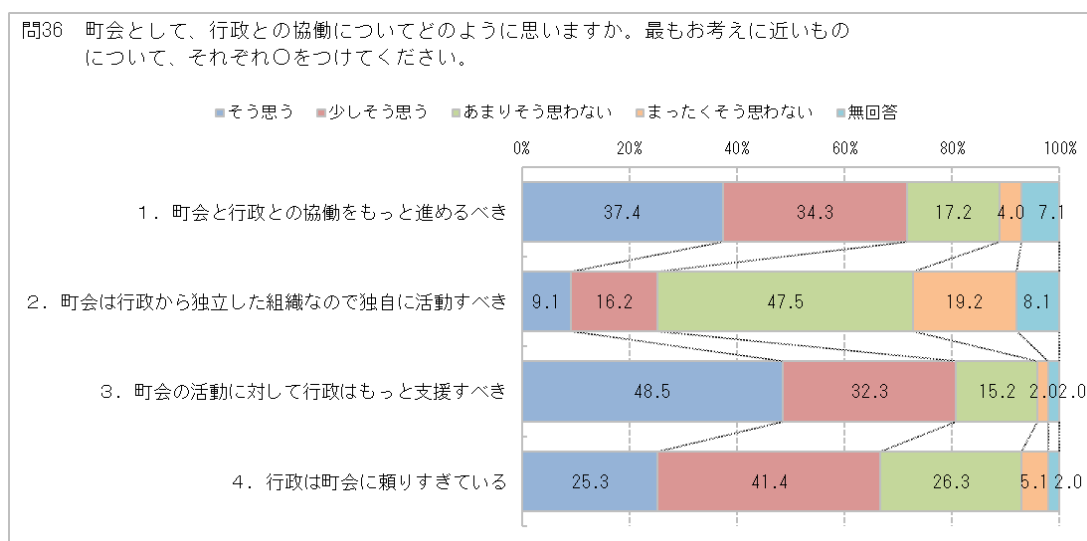
- ・ 要望や意見があれば行政につないでいる
- ・ 定例会議などに加入者の意見を聞いている
- ・ 定例会の時に要望等を聞いている
- ・ 個々との立ち話、会員の集る、飲食店での話
- ・ 出張所との連携
- ・ 役員会等で意見を集めている
- ・ 事務局員が常に要望を聞いて伝える 等
- ・ 井戸端会義的な物
- ・ 役員会などで声を聞いている

② 行政との協働に対する考え方

◇7割以上の町会が、「町会の活動に行政はもっと支援すべき」と考えており、「行政との協働をもっとすすめるべき」と思う町会も7割を越えている

◇「行政は町会に頼り過ぎている」という町会も7割弱となっている。負担感につながっているとも考えられる

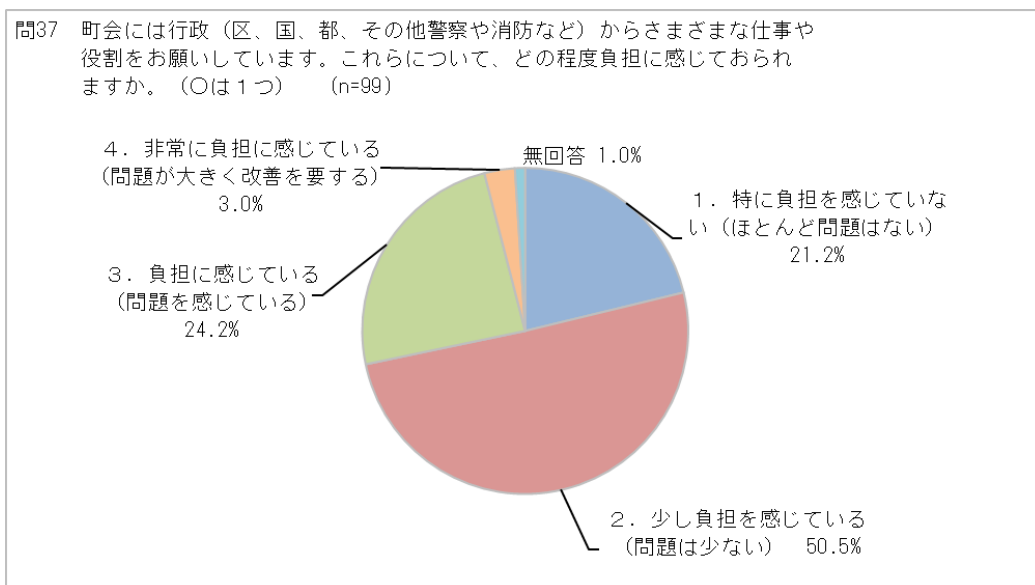
図表 54 行政との協働に対する考え方（単数回答）



③ 行政から依頼される仕事や役割の負担感

◇8割近い町会が何らかの負担を感じている。問題に感じている3割いることから、負担の軽減は急務といえる

図表 55 行政から依頼される仕事や役割の負担感 (単数回答)

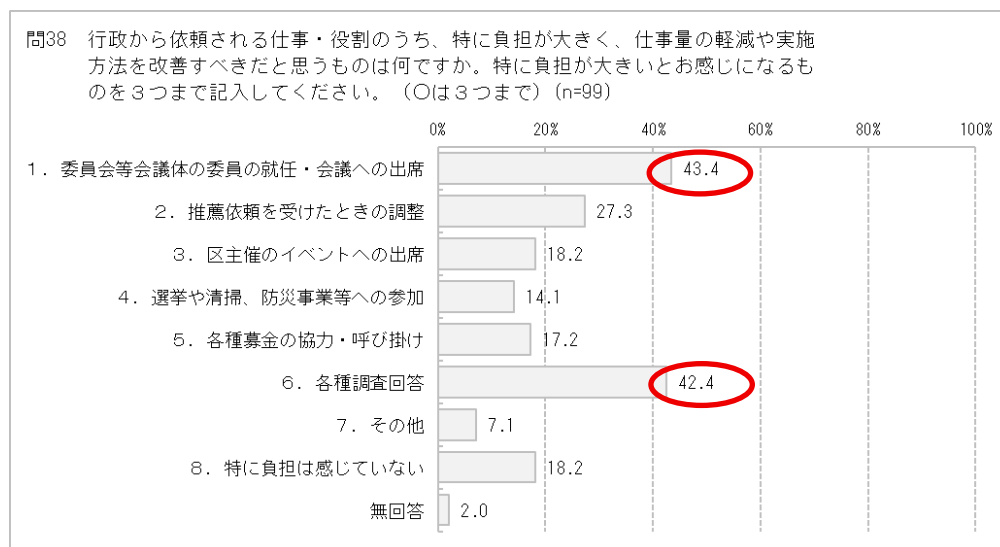


④ 行政から依頼される仕事や役割で特に負担感が大きいもの（複数回答）

◇「委員の就任・会議への出席や各種調査回答」が4割超、「推薦依頼を受けた時の調整」も3割

◇様々な行政からの仕事に負担を感じていることがみてとれる

図表 56 行政から依頼される仕事や役割で特に負担感が大きいもの（複数回答）

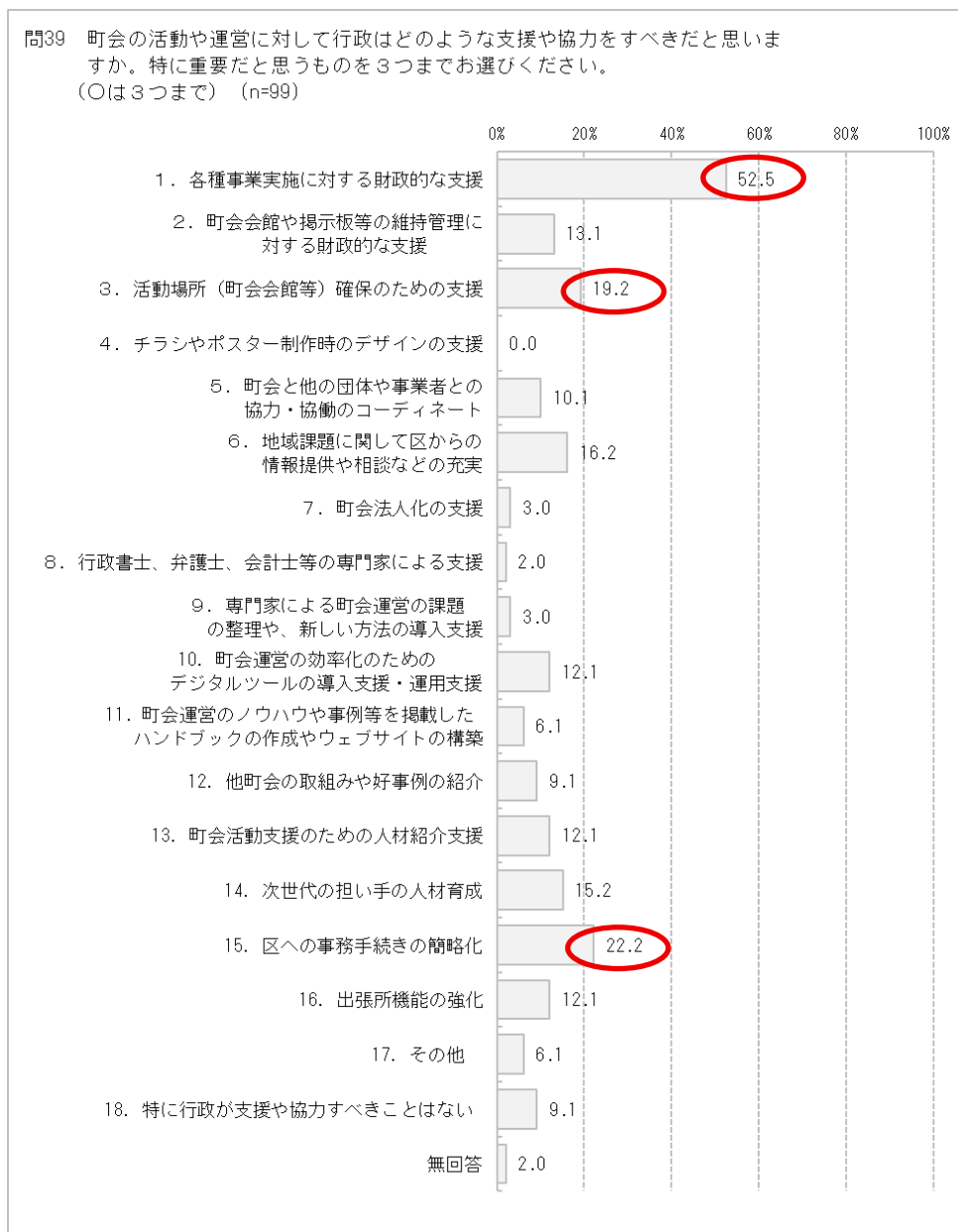


（その他）・文書の多さ、行政機関、区からの配布物が多い、国勢調査
・平日の会議等の時間帯が少し負担 等

⑤ 町会活動や運営に対して行政がすべき支援や協力

- ◇「各種事業実施に対する財政的な支援」が過半
- ◇「事務手続きの簡略化」、「活動場所の確保」が2割前後
- ◇運営や活動において、担い手不足、人材不足が挙げられているものの、「活動支援のための人材紹介」「他の団体や事業者との協力・協働のコーディネート」を選択する町会は少ない。町会外の人材活用のイメージがないためか

図表 57 町会活動や運営に対して行政がすべき支援や協力（複数回答）



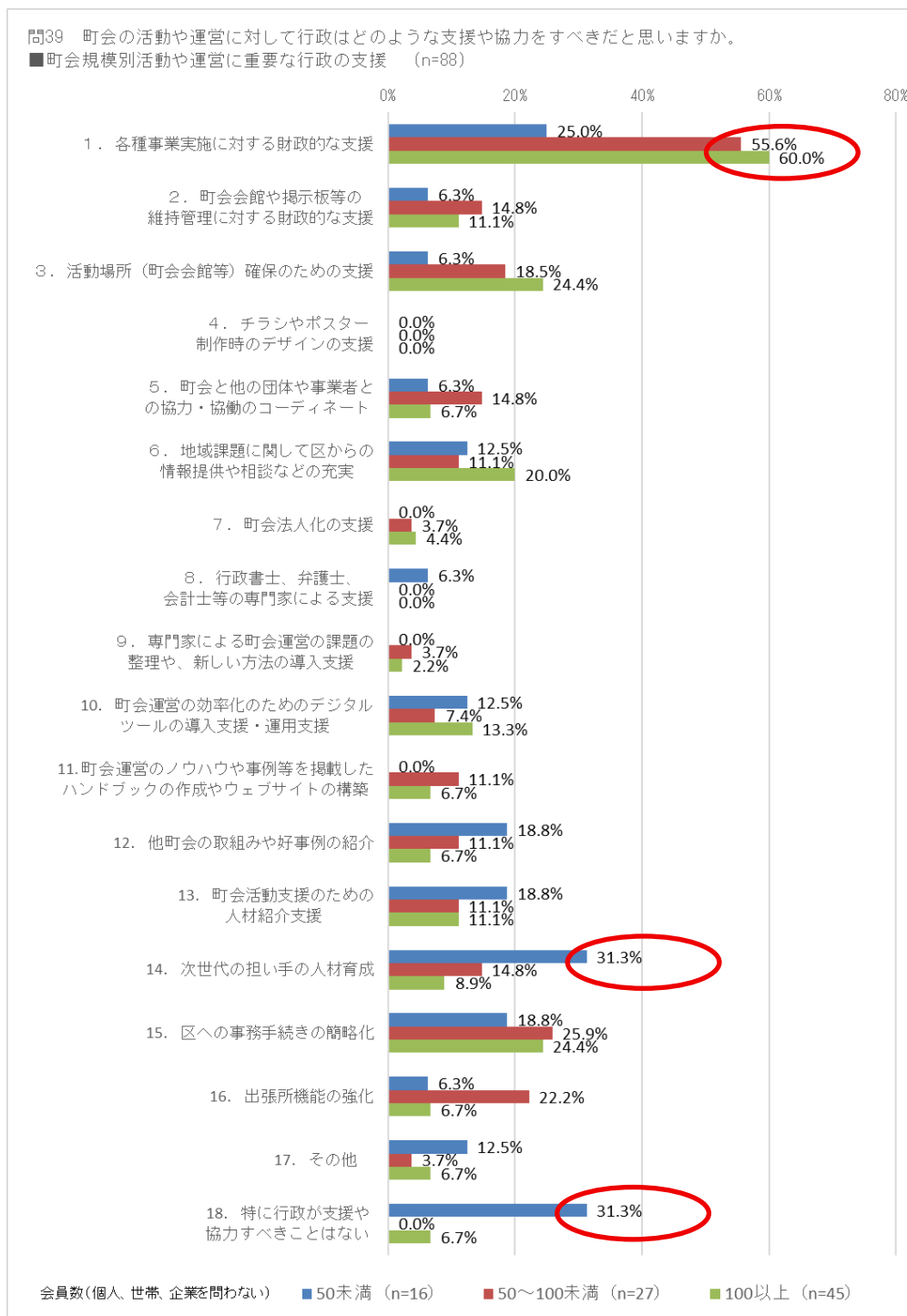
(その他)

- ・ 町会員の獲得支援と倉庫
- ・ 新規加入の会員(マンション・法人会)に対し町会加入の特権
- ・ 金銭徴収時のデジタル化 (Pay Pay 送金など) ・外部からのサポートスタッフ
- ・ 町会運営に不可欠な法人への区の支援

◇規模の大きい町会ほど、財政支援を求めている傾向

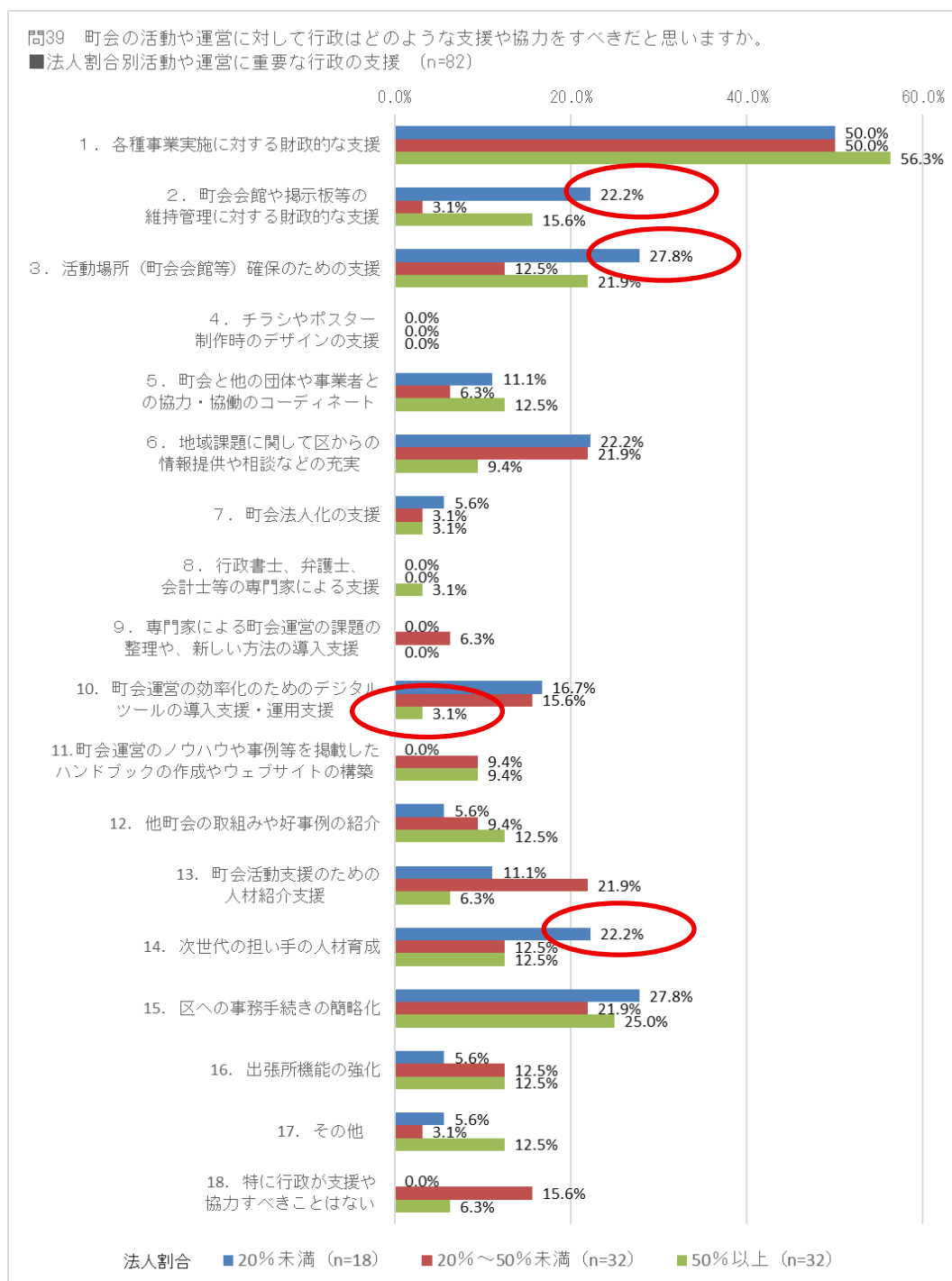
◇小規模町会では、「次世代の担い手の人材育成」の回答割合が高い。また、「行政が支援すべきことはない」という回答も多く、人手がいない中で、支援を受ける体力がないということもうかがえる

図表 58 町会活動や運営に対して行政がすべき支援や協力（複数回答）
（町会規模別クロス集計）



◇法人割合の20%未満の町会では、「町会会館や掲示板的維持管理の財政的な支援」「活動場所確保」「次世代担い手育成」の割合が他と比較して多い。一方、法人割合が50%以上の町会では、デジタル化の要望は少ない

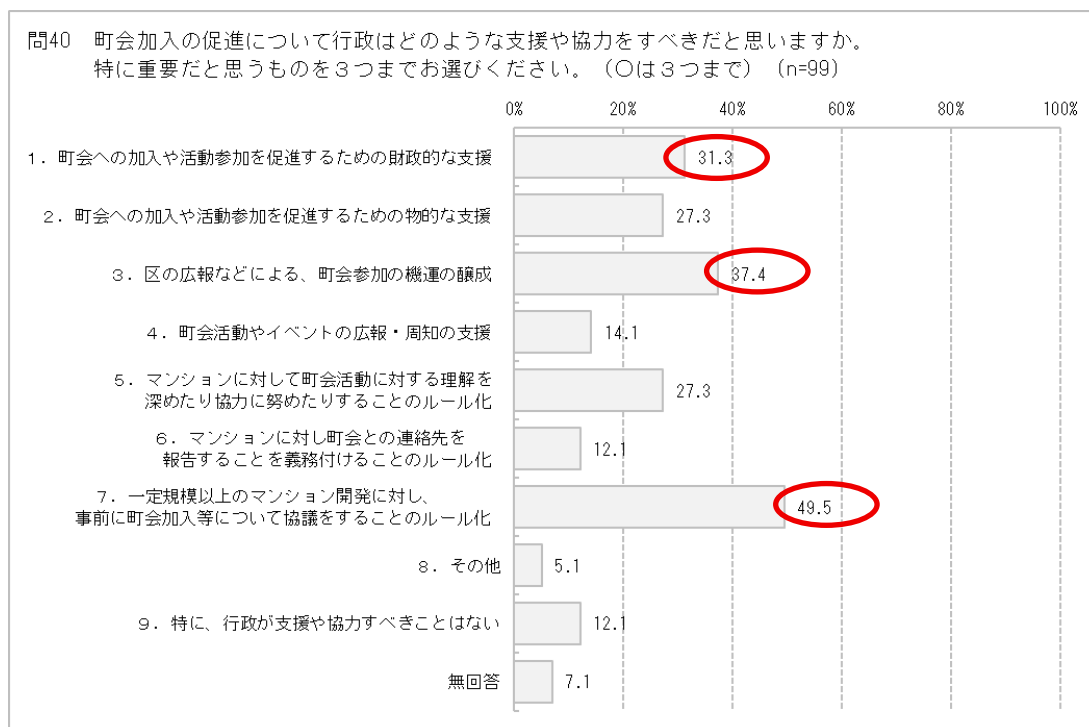
図表 59 町会活動や運営に対して行政がすべき支援や協力（複数回答）
（法人割合別クロス集計）



⑥ 町会加入の促進について行政がすべき支援や協力

- ◇「一定規模以上のマンション開発に対し事前に町会加入について協議をすることのルール化」が半数程度の町会で重要と認識される
- ◇「区広報による町会参加の機運の醸成」が4割の町会で重要とされる
- ◇加入促進のための財政支援、物的支援も比較的多く選択されている

図表 60 町会加入の促進について行政がすべき支援や協力（複数回答）

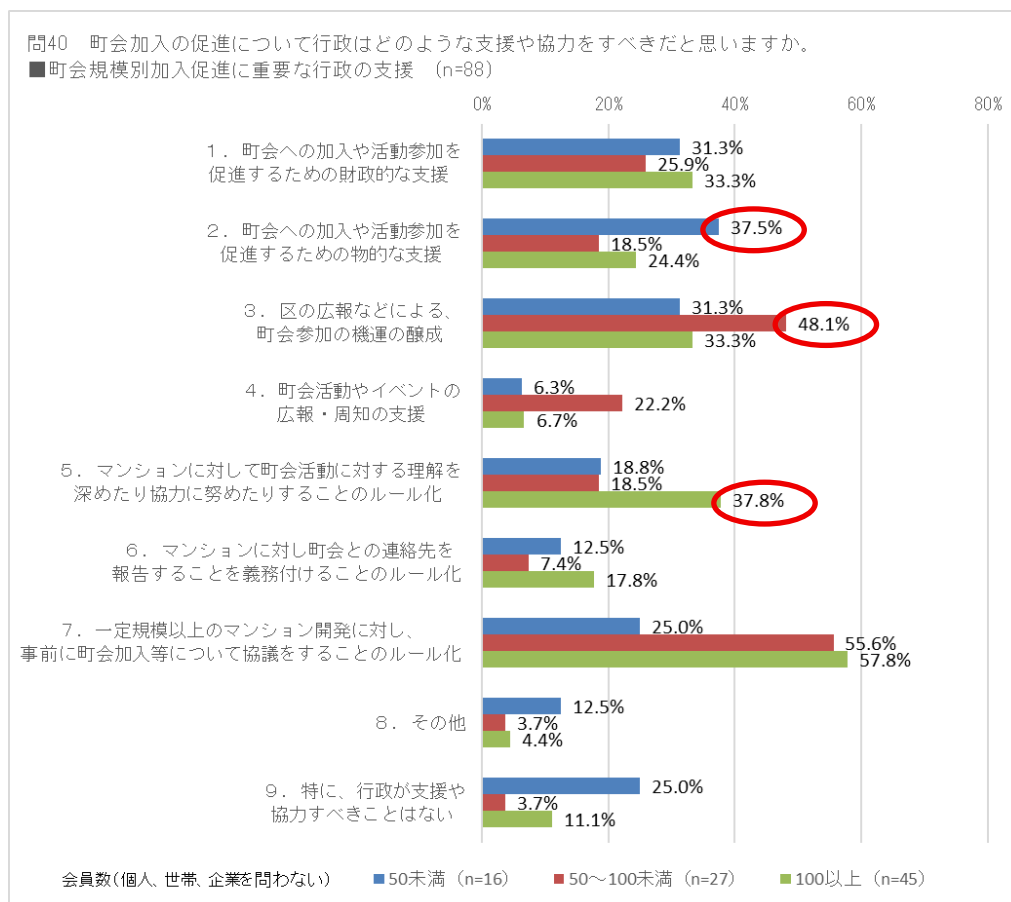


（その他）

- ・ 環境の整備（ゴミ出しやポイ捨てのルールをもう少し強く）
- ・ 巨大ビルの建築ルール（階数などを低層階に収める条例を徹底させる）
- ・ 企業、事業所に対する町会加入、参加の促進支援
- ・ マンション管理組合が町会に加入する義務があるという区条例を作成する

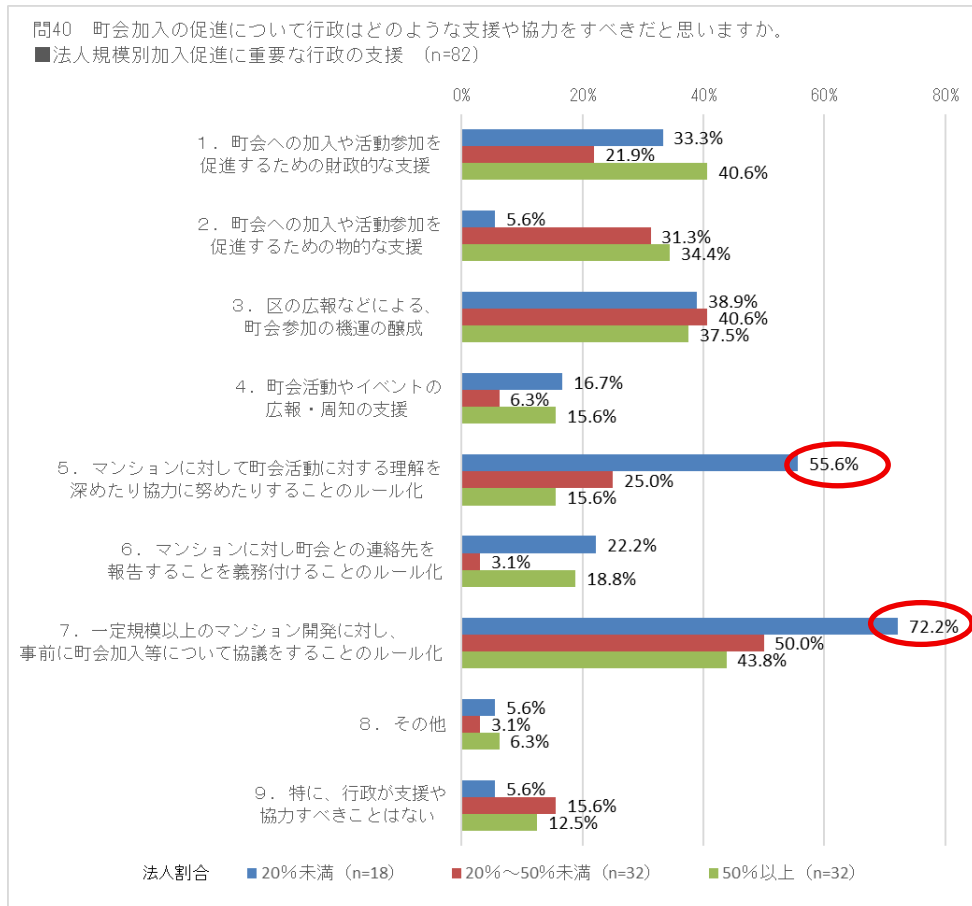
◇小規模町会は物的支援、中規模町会では「町会参加の機運の醸成」、大規模町会では「事前協議のルール化」の回答割合が高い

図表 61 町会加入の促進について行政がすべき支援や協力（複数回答）
（町会規模別クロス集計）



◇法人割合の少ない町会は「マンションに対しての町会理解や協力のルール化、事前協議のルール」の回答割合が高い。法人が少ない分、住民加入促進が切実

図表 62 町会加入の促進について行政がすべき支援や協力（複数回答）
（法人割合別クロス集計）

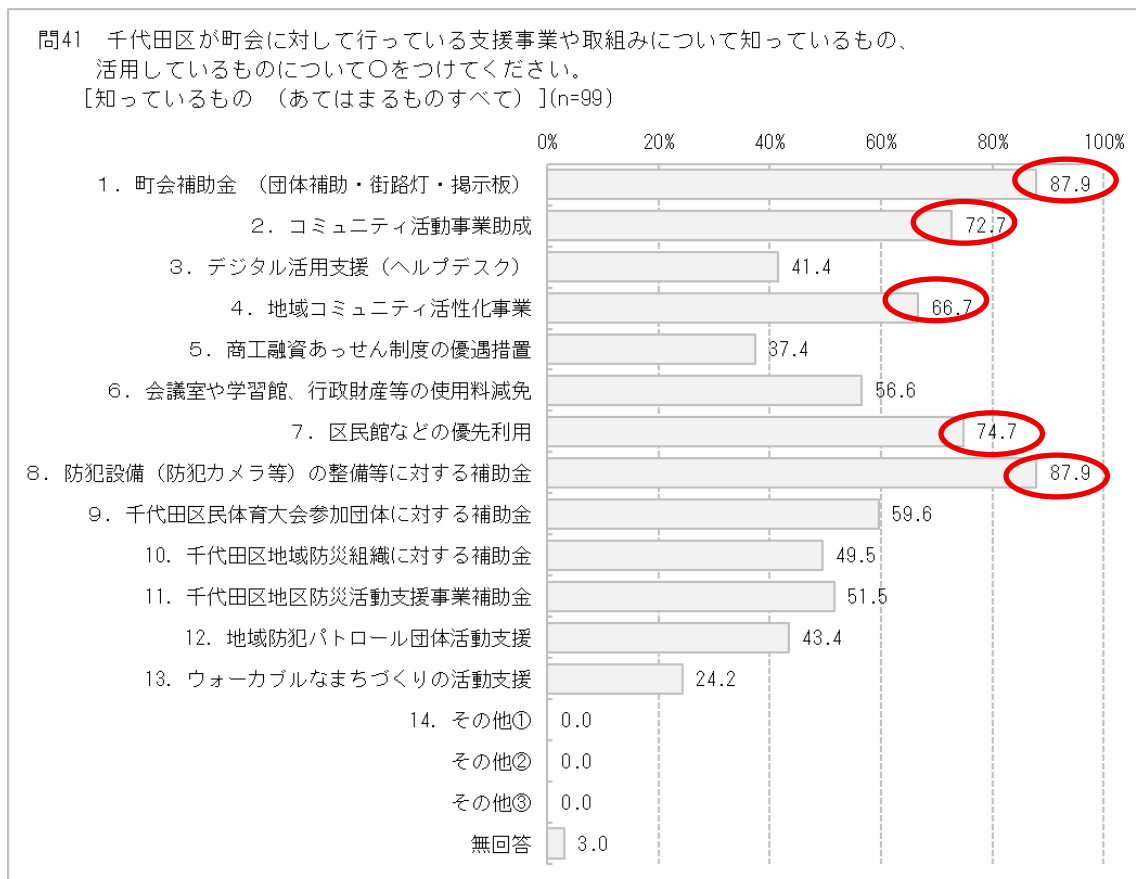


⑦ 千代田区の既存の支援事業や取組みについて

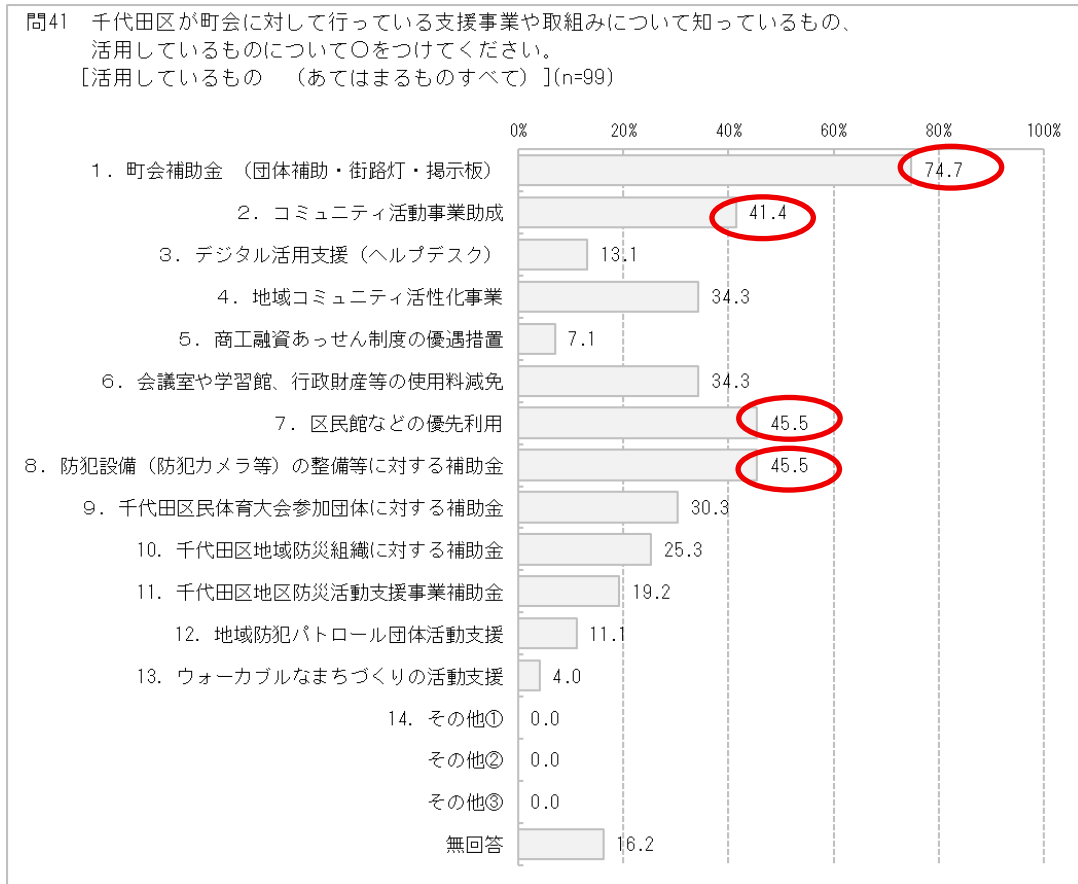
◇防犯設備の補助金や町会補助金の9割程度を筆頭に、「区民館の優先利用」や「コミュニティ活動事業助成」、「地域コミュニティ活性化事業」は良く知られている

◇活用に関しても、「町会補助金」の7割超を筆頭に、「防犯設備の補助金」、「区民館の優先利用」や「コミュニティ的活動助成」が4割超で続いている

図表 63 知っている千代田区の支援事業や取組み（複数回答）



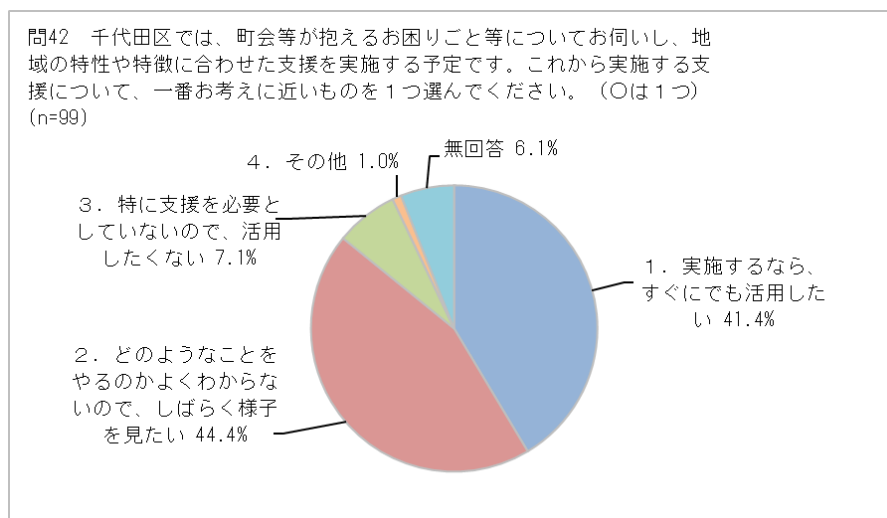
図表 64 活用している千代田区の支援事業や取組み（複数回答）



⑧ 千代田区の今後の支援事業や取組みについて

◇「しばらく様子見したい」「すぐにでも実施したい」が、それぞれ4割前後となっている

図表 65 今後の支援事業や取組みの活用意向（単数回答）



③ 変化はない

- ・ ほぼ変化はない。
- ・ 町会費はマンション一棟でもらっている所以出入の人の内容はわからない
- ・ 飲食店の出入り
- ・ 会員の年齢が高くなったため

④ 少し減った

<新規会員の加入が図れない>

- ・ 転入者の入会が図れない
- ・ 何時でもなかなか会えない
- ・ マンションの建替にともなってできた新しいマンションは未加入
- ・ 転居、法人会員はオーナー変更による理解不足
- ・ 町会という組織はあくまで自分を提供するものであるが、時として提供されると誤った考えの方がある為ではないかと。またこちらも会員を居心地良くする事がなかなかできない事もあるので

<個人の転居・死亡など>

- ・ 転居、や逝去の方に比べ新入会員が少ない
- ・ 転居、転出による。
- ・ 住民や法人の転出
- ・ 転出、死亡による減少、ビル再開発による法人の転出(但し転入もあり)
- ・ 亡くなった
- ・ 移住
- ・ 高齢化等により移転等が増加
- ・ 転居 転出
- ・ 転居、高齢化
- ・ 転居、死去
- ・ 住民が不動産売買によって他の場所に移動した。町会内の店舗チェーン店が多く町会に入らない。

<法人の廃業・移転>

- ・ コロナ禍で事業所などが閉店・廃業などによるもの
- ・ 日本テレビとグループ会社が移転した。
- ・ 法人会員の移転など
- ・ マンションの住民にアプローチとして、イベント等参加などの呼びかけをして個人的に入会してもらうようにした。減ったのは企業などが多町から離れたため
- ・ 廃業、移転、本人死亡
- ・ 移転

<再開発・土地の高騰など>

- ・ 再開発の為
- ・ 開発に伴う廃業や移転。重税感による移住。(土地区内に建物所有区外に住居)
- ・ 悪：最近各個人店等の売上の悪化に加え固定資産税の高騰・土地介入業者が頻繁に訪問に来る。マンションよりホテル企業が増え現在町内に6件。良：青年部の神田祭での帯の締め方の練習会で多くが青年部に加入
- ・ 不動産を処理し、他区へ転出したために会員が減少したと思われます。
- ・ 開発による転出、店主死亡による閉店、転出
- ・ 住民が不動産売買によって他の場所に移動した。町会内の店舗チェーン店が多く町会に入らない。(再掲)

<その他>

- ・ 入退会の動きはほとんどない

⑤ 減った

<区域内住宅の減少>

- ・ ●●●●●が3棟減ったため。会員としては3だが、人数としては35-50人の減少
- ・ 区営住宅が消滅した

<町会加入の任意化>

- ・ マンションの管理組合が町会に加入する事が、任意となった為退会されたマンションが増えました。マンションの住民が個人で加入するのは大変少ない状況です。

<相続税・土地の売却による区外転居>

- ・ 相続等、不動産の売却により町外、区外へ移住
- ・ 土地建物の売却転居 子女の通学事情による転居
- ・ 減った。地価高騰のため相続税の支払い、バブル崩壊によるビル化のための借金返済、少子高齢化
- ・ 社会的な経済的な理由(不動産バブル等)で引っ越すケースが多くなった

<転居・死亡>

- ・ 転居
- ・ 世帯主の死去による転出企業会員の移転
- ・ 住民の減少
- ・ 移転による退会、転入者が入会を希望しないなど
- ・ 約100世帯減った。死亡・転居及び会社又は店が移転のため
- ・ 住民は亡くなる方もいて徐々に減少 企業はコロナで倒産したり、別のところに移動し、新しく入ってきた企業はなかなか入ってくれない。
- ・ ○移住、移転 ○会員の逝去(高齢化)

<法人の移転>

- ・ 約100世帯減った。死亡・転居及び会社又は店が移転のため

<高齢化・土地特性など>

- ・ ●●●●●●●●、町会員が増える事がないので高齢化にともない年々減少している
- ・ 会員の高齢化

(2) 問 17-2 「総会を実施していない理由」

回答無し

(3) 問 18-1 「役員会を実施していない理由」

①人手不足・役員の負担

- ・ 実質 2 人で決めている状態、喫茶店での話し合い、お茶代は自腹

(4) 問 22 「運営上の課題」

① 人手不足・役員のなり手がいない

- ・ 平日、昼間の会合が多く、役員のなり手が少ない。
- ・ 人数が少なく、ギリギリの運営です。
- ・ 限られた人数で運営している為負担が多くすべての区の行事には参加できない...区民体育大会等
- ・ 中核となる数人を中心に動いている。(動くのは一部の役員のみ)
- ・ 町会員、役員のなり手がいないこと
- ・ 町会員は、多少増えたがやはり役員のなり手がいない。このままでは、町会の存続もあやうい。もちろん努力はしているが、開発も何ヶ所も進んでいることを考えると、町会再編も考えて行かなければならないと思う。全町会長会議で、中央区浜町の 4 町会をまとめてエリアマネジメントを行って成功している例もあるので考えてみるのも有りかな?と思う。
- ・ 役員になってくれる人材がいない 60 才台の候補者が極めて少ない
- ・ 役員のなり手不足。
- ・ 役員の高齢、後に相応しい人材会員、マンション住人の町会意識の無さ

② デジタル化・情報共有の課題

- ・ 長年懸案であった町会運営のデジタル化の推進について、今年は是非実施する。
- ・ 情報共有の必要性→デジタル化の担い手がいない。
- ・ デジタル化の取組み
- ・ 今後、町会員同士の、情報共有、お知らせに DX 化 (ホームページ、SNS、LINE) の推進を痛感している。
- ・ 連絡体制の効率化 (Line、メールなど) を実施したいが、高齢者是对応できない。

③ 加入促進・町会意識の低下

- ・ 若い方々の町会に対するイメージが悪く、町会に加入しようと思わない人が多いと感じます。(面倒、おせっかい!など) メリットがないと興味がないようです。
- ・ 町内のマンションは全て賃貸マンションであり、何れ転居を考えているのか、町会への加入は積極的ではないと感じています。一方、町会加入の目的が区からの住宅補助などを受けるために加入するケースもあり、町会活動には積極的に参加しない面もあります。
- ・ 個人個人の活動時間が違うので合わせ辛い。お手伝いをお願いするも自分の時間が空いてれば大丈夫です。興味無いものには仕事が有りましてとなる。昔のゴミ出し問題と一緒に、自分の周りが汚い臭い不衛生等直接的な事案に対してはやらないと自分たちが困る物には皆がルールを守り 8割方は協力する地域が形成されたと思う。町会事はやらなくても困らないので、地域の事を考えて皆が動かない。いつも 運営側(町会)が人手不足、運営等困ってばかり。住民達にも何か困り事を考えてあげるか、何か参加して色々な町会、行政とかに参加協力、お手伝いしたらご褒美が有るなど、参加側に対してのアプローチの仕方を考えた方が良いのでは。こちら側ばかり、苦労している感は否めませんね。
- ・ マンションに加入のお誘いなどに行こうと思っても、セキュリティがきびしくて、接触できない。企業の場合も同様に接触しづらい。
- ・ 定例の活動以外の地域貢献や加入者のメリットにつながる新たな取組みの実現
- ・ 町会加入の認識

④ 財政・助成金の課題

- ・ 人数が少ないので、区の助成金が基本額に近い数字。法人会員の、大手(銀行等)が統合などで転出。毎年、連合町会との付き合い、防犯協会等の総会、会費等で赤字になっています。助成金は、この10年変わっていません。住人の増えた町会は区民の世帯数によって結果としては増額となっています。祭りも町会の資金をとりくずして参加しています、商店会が解散し、その資金を町会に組み入れてくれたので、すこし寿命が延びました。
- ・ 町会費の減収

⑤ 活動の負担・時間の制約

- ・ 個人個人の活動時間が違うので合わせ辛い。お手伝いをお願いするも自分の時間が空いてれば大丈夫です。興味無いものには仕事が有りましてとなる。昔のゴミ出し問題と一緒に、自分の周りが汚い臭い不衛生等直接的な事案に対してはやらないと自分たちが困る物には皆がルールを守り 8割方は協力する地域が形成されたと思う。町会事はやらなくても困らないので、地域の事を考えて皆が動かない。いつも 運営側(町会)が人手不足、運営等困ってばかり。住民達にも何か困り事を考えてあげるか、何か参加して色々な町会、行政とかに参加協力、お手伝いしたらご褒美が

有るなど、参加側に対してのアプローチの仕方を考えた方が良いのでは。こちら側ばかり、苦労している感は否めませんね。(再掲)

⑥ 町会再編・存続への懸念

- ・ 今後の地域全体としての町会の存続について必配している
- ・ 町会員は、多少増えたがやはり役員のなり手がいない。このままでは、町会の存続もあやうい。もちろん努力は、しているが、開発も何ヶ所も進んでいることを考えると、町会再編も考えて行かなければならないと思う。全町会長会議で、中央区浜町の4町会をまとめてエリアマネジメントを行って成功している例もあるので考えてみるのも有りかな?と思う。(再掲)

⑦ 運営の効率化・広報など

- ・ 総会会計など資料作り、パソコン作業など、町会員の無心
- ・ 町会活動の周知

⑧ その他

- ・ この4年、運営のお知らせをほぼ毎日掲示してきた有効ではあると思う
- ・ 法人会員は増えているが、昔から住んでいる地元の人間が減ってきている。
- ・ さまざまなイベントを通じて、特に2年に一度の神田祭にて大人神輿・こども神輿・出車等で巡行することによって、町内会の結束が強まる、又新規に町会に入会する人もこの祭礼の力が実に大きい。
- ・ 個人の町会員の組織運営、協力体勢がだいたい出来てますし、今まで町会員にどうしたらなるの?とか、青年部から「神田祭」での神輿の担ぎ方や帯の締め方等2ヶ月間毎週水曜、計8回の練習で町会の青年部に16名以上入会して頂きました。但し企業の方(ホテル関係)の方は町会入会には、個人企業で防災は自分達のみ、水、食料等、蓄えも有る為わざわざ町会に入会しなくても良いと云われた事があり、正直協力してもらいにくい。

(5) 問 29 「地域活動の新しい取組・工夫・今後の計画」

① デジタル化・情報発信

- ・ 昨年未ブログを開設し、SNSを活用した情報発信の取組を始めている
- ・ 町会の活動を、インスタ等で紹介して、できるだけ興味を持って頂けるよう、活動の見える化を意識しています
- ・ デジタル化、イベント
- ・ DX化による、町会員間の意見交換をはかりたい

② 防災・減災活動

- ・ 防災訓練のみでなく、減災アドバイザーの講師に依頼して、防災講演会を実施する。
- ・ 町会単位での防災訓練(今年は夏祭りに起震車とハシゴ車がくる)
- ・ 地元のマンションと協同で防災訓練をやっている。

- ・ 災害発生時に町会としてできることはないか検討したい。
- ・ 地元のマンションと協同で防災訓練をやっている。

③ イベント・交流活動

- ・ イベントの内容を進化させたい。
- ・ ●●公園でのイベント、高齢者との茶話会
- ・ 地域の子供達にも喜んでもらえるような何か新しいイベントを考えたい。
- ・ ファミリー向けのイベントを企画し、地域の方々の交流の機会を増やして、知り合いを多くし、災害時に助け合える町にしていきたいと思っています(お茶会、おしゃべり会、見学会等)
- ・ イベント
- ・ 他町会や、ボランティア団体、地域企業、学生などを巻き込んで新しいイベントを企画する
- ・ ラジオ体操会・子ども縁日を共催している
- ・ ジャズコンサートを会費も実施する予定。ゴミ集収芸人マシンガンズの講演会を過去に実施。
- ・ 定例の活動以外の地域貢献や加入者のメリットにつながる新たな取組みの実現
- ・ 年間行事の新年会、総会、納涼会は会費を余りとらず一事業所2名、一世帯2名の様に人数を呼ぶ様に工夫している
- ・ 高齢者者との交流会
- ・ 現状は特に新しい事はしていませんが今後は、町会イベントなどを行っていききたい。

④ 加入促進・広報活動

- ・ 町会加入者を増やす、町会活動紹介チラシ作成と配布
- ・ 広報活動をマンションに広げたいが、手が廻らない。
- ・ 個人と会社との関係を密にし、地域活動への積極的な参加の呼びかけ等

⑤ 他町会・地域団体との連携

- ・ 町会執行部担い手が減少する中、近隣町会との組織の横断的活用が重要と考える。合同で実施できる事項は協力体制を整え、各町会との融合を図る！！
- ・ 他町会との連携（合同イベントの開催等）
- ・ 町会連合と連携してますので特にありません

⑥ 法人・企業との協働

- ・ 法人会員にイベントなどへの積極的な参加を呼びかけている。
- ・ 活動して下さる人材の掘り起こしをして、地方住人と企業会員の交流を活発にしていきたい!
- ・ 法人との交流
- ・ 町内企業との情報交換

(6) 問 43 自由回答（町会の現状やこれからについて、また町会活動の活性化や加入促進の方策、行政からの支援策についてお考えのことをご記入ください）

①加入促進・未加入対策（マンション・法人）

- ・ 区からの助成金が、町会入会を条件とする（町会費の支払）ような施策が多数あると良いと思います。
- ・ 転入された方に町会について紹介してほしい
- ・ 以前●●●にあるマンション/集合住宅は殆んどが一棟単位で町会に加入していた。しかし、新しくできるマンションの殆んどが一棟単位での町会加入をしてくれない。個人ベースでの町会加入は非常に限られており、町会未加入の居住者が増えている。例えば隣は 2 年程前に建てられた 150 戸以上ある大規模マンションだが、一棟単位での加入はしてくれず、個人で町会に加入している方はわずか 3 名にすぎない。SNS の活用により、町会未加入者への情報発信を始めているが、未だ効果はでていない。問 40 に記載した区の支援を是非ご検討頂きたい。
- ・ 町会の役員が高齢化してきているので、だんだん若い人に役員をお願いしていきたいと思ってる。又、町会員が増えたり、減ったりしているので、町会員を増やしたい。方法として、加入のパンフレットを作成して、マンションや企業に配ったり、祭りの時など、来訪者に配布したり、何かのイベントがある時に配布して会員を増やしたい。
- ・ マンション入居者が町会に入会してもらえる様に区から一層促進してもらいたい
- ・ 町会の現状はアンケートの内容で分る通り活動はすべてボランティアのため町会活動に役員として協力してくれる人が少なく活動を維持する事は大変です。又、町会加入は任意のため現在の町会加入率は 50~60%位でこれに町会加入率が上ると少ない役員で町会を運営するのも大変かなと言う思いもあります。行政には町会活動の大切さや、必要性を広報などで周知支援などをお願いします。町会のいろいろな備品や防災用品、祭礼道具などを収める倉庫が現在せまく、祭礼用品だけでもしまえる場所がほしい。
- ・ 世帯数の減少で●●●●●の町会で最も規模の小さい町会となりました。イベント等でも単独での開催は不可能で、近隣町会と共催しております。マンション住民でも個人加入の方々を個人的に町会 PR と共に勧誘して、会員のすそ野を広げて行くよう努めているところです。支援策については、画一的ではなくその町会に見合った対策を期待いたします。
- ・ マンションは一棟で加入してもらっているが、町会に加入しない人がある。また、加入マンションでも持主が変わると町会費を未納する。マンション建設の条件として、町会加入を義務化してほしい。マンション住民に町会の声が届かない。

- ・ 現在、町会未加入のマンション、オフィス、店、又新規加入者に対して、町会に加入した場合の特権があれば加入しやすいのではないか。現在一部あるがもっと力を入れて欲しい。いずれは地域に新規参加者は町会に加入しなくてはならない様にして欲しい
- ・ 町会の現状は年々高齢化が進み、活動の縮小が懸念されます。大規模なマンションが建ちましても中々、町会活動に参加して下さる方はいません！ 地域活動に参加すると区から補助等がでるなど、もっと充実して下さると助かります！
- ・ 地域住民の減少対策、集合住宅の住民の取り込み方法、地域法人の町会活動への関心度の向上及び取り込み
- ・ 町会はあくまで親睦団体であり加入しても特に何もメリットがないと言われても仕方ありません。昔は、ごみの問題で、法人であれ個人であれ。ごみを出すのだから、町会に加入してくれました。ところが、現在、法人は民間清掃会社と契約したり加入するメリットはないと断られました。また、マンションは独自にごみ置き場があり、いつでも出せるので「町会に加入してまでお付き合いをする気はない」と言われました。一方、子供が地元の小学校に通っている家庭では子供会へ入るために町会に加入していただけますのでメリットも考えられます。このように、町会に入らないと困るような事があれば加入していただけますが、そうでないと、町会に加入したいとまでは、至らないのが、現状です。何か、特典や催事などで、参加意欲を促進するような企画を考えるのも必要ではないでしょうか。
- ・ 今後は町会のイベントを通してコミュニケーション、防犯、防災など町会活動を知って頂きながら、新規住民の町会加入の促進につながればと思います(法人をふくむ)。行政では、例えば、新規住民に対して「あなたのところは〇〇町会になりますよ」などのアナウンスをして頂けたらと思います。宜しくお願い致します。
- ・ 当町会においては住民の減少(住宅)に伴い、賃貸マンションの増加が著しく、住民の定住が問題となっています。その為町会員の減少があります。町会メンバーも固定化しているのが現状。
- ・ 企業の方の町会入会には苦戦します。建築の時には、工事会社等のとり決めの時は良いのですが、オーナーに渡ったら、支払いが遅れたり、ホテル等に催しに行くのと、支配人が出張とか、居留守などスムーズに支払ってもらえないのが現状です。
- ・ 町会運営の人的確保がむずかしい。特に若い人は昼間に仕事があり会議等が昼間だと参加できない。マンション、企業が町会の中心となる現在、どのようにしてマンション住民、企業を参加してもらおうかが今後重要。町会にマンション、HOTELが増加しているが、特にHOTELが合法なのか、不明な場合もあり、ゴミすてなどルールの守り方に問題あり。

②役員・担い手不足・高齢化

- ・ 町会の役員が高齢化してきているので、だんだん若い人に役員をお願いしていきたいと思ってる。又、町会員が増えたり、減ったりしているので、町会員を増やしたい。方法として、加入のパンフレットを作成して、マンションや企業に配ったり、祭りの時など、来訪者に配布したり、何かのイベントがある時に配布して会員を増やしたい。(再掲)
- ・ 町会員・役員も少なく、他の町会(●●●●●、●●●●●●●)と連携して催事等を行なっている。今後もそれが増える。
- ・ ●●●町会は、町内にお住いの住人、企業、行政が一体となり、お祭りや盆踊り、お餅つき、獅子舞、こども祭りなどを行ない安心安全でコミュニケーションも取れた良いまちづくりに寄与してきたと思っております。しかし、近年、この伝統文化である町会を引き継ぐ次の世代が不足しております。それは、親の代から住み続けている人が少なく、かつ新しくお住まいになって町会と言う組織をよく知らないのので、町会に入って活動してくれる人が少なくなっているからです。行政からの支援については、この伝統文化である町会治動の担い手を増していくために、この地域で育った子供たちがこの街で住み続けられるような支援をお願いしたいと思っております。
- ・ 近隣の町会(●●、●●●・●●●●)等が人手不足の為祭礼や区の行事に参加出来なくなる現状を見て、自分の町会もいつその様になるか、不安である。昨年2名の役員が入り現在いろいろな行事(子供会・区民体育大会)等に参加させて経験を積ませている最中です。自分が高齢の為、次期の人材育成に全力を注いでいます。
- ・ 町会役員の担い手不足により特定の個人に業務が集中する傾向が顕著に表れています。将来的に町会の統廃合を合わせた対策が必要になるかもしれません、次世代に向けて町会組織の改革が必要です。行政運営の基本的基盤は住民ですが、区民税徴収と共に活性化した住みやすい地域を目指すのが行政の務めです。その地域でコミュニティを担当しているのが町会です。町会役員に是非とも行政新人を派遣研修名目で、2年交代で実施してはどうでしょうか。町会の今を把握することができると考えます。経済が疲弊している現状で町会活動に専念する時間が減少傾向にあります。所得の確保が最優先のため、無償ボランティアの町会運営は所得に余裕のある方や時間を作れる方に限られます。現役世代の新人材が参加しづらい現状があります。各種団体等の会合が14:00ごろに開催されるのも問題です。18:00以降の開催が望まれます。公共機関の時間帯優先は是正すべきです。
- ・ 役所からのあて職を町会長(町会)に任せるやり方は今後見直して欲しい。投票立会人国政調査の調査員等役所から町会あてに依頼があるが、正直難しい(町会員は少ない)。町会員は100人くらいだが、実際活動しているのは10人くらいしかいない。町会長や役員がずっと交替がない、出来ない、後継者がいない。2年おきに交替

い。SNS の活用により、町会未加入者への情報発信を始めているが、未だ効果はでていない。問 40 に記載した区の支援を是非ご検討頂きたい。(再掲)

- ・ ① 町内に掲示場が1箇所しかなく、町会活動の状況や案内が十分に周知しにくいと考えます。もう1~2箇所設置場所を増やしていければと思います。その上での行政からの支援策のアドバイスをお願いできればと考えています。② 町内のデジタル化はあまり進んでおらず、また、そのための人員確保が難しい状況にあります。このため、「大好き神田」を有効に活用してもらうのが、町会活動のアピールに近付ける手段かなと思われる。新しくお住まいの方、マンション入居の方には千代田区転入時に「大好き神田」の存在を是非アピールしていただければと思います。③ 問 29 においても申し上げましたが、まちづくりの方向性の一つである“住み続けられるまち”を目指し、人口の流出を防いでいくための方策について検討していければと感じております。そのための行政からの支援策や事例等があればご教授をお願いできればと思います。④ 町会活動への参加の敷居が高くないような加入促進の方策のアドバイスをお願いできればと思います。⑤ 新しく転入してきた方で町会に加入された方と、従来の町会員の間で文化や考え方の違いにより軋轢が生じないかという懸念の声もあり、可能ならばそのような場合の事例や適切な対応策を施した事例があれば事前に勉強させていただく機会もいただけると助かります。

④制度見直し・助成

<加入促進グッズ>

- ・ 行政への希望としては、町会に対して、皆様に配れるような町会のグッズなど作ってほしい。

<住み続けられるまちに>

- ・ ●●●●●は、町内にお住いの住人、企業、行政が一体となり、お祭りや盆踊り、お餅つき、獅子舞、こども祭りなどを行ない安心安全でコミュニケーションも取れた良いまちづくりに寄与してきたと思っております。しかし、近年、この伝統文化である町会を引き継ぐ次の世代が不足しております。それは、親の代から住み続けている人が少なく、かつ新しくお住まいになって町会と言う組織をよく知らないのので、町会に入って活動してくれる人が少なくなっているからです。行政からの支援については、この伝統文化である町会治動の担い手を増していくために、この地域で育った子供たちがこの街で住み続けられるような支援をお願いしたいと思っております。(再掲)
- ・ 町会役員のみ手が少なく、一部町会外の居住者が役員を勤めています。居住人口を増やす意味でもいつまでも住み続けられる方策の実現をお願いします。(家賃補助だけではなく、固定資産税等の軽減など相税対策の実施等)(再掲)

<当て職・行政関連の会議参加について>

- ・ 町会役員の担い手不足により特定の個人に業務が集中する傾向が顕著に表れています。将来的に町会の統廃合を合わせた対策が必要になるかもしれません、次世代に向けて町会組織の改革が必要です。行政運営の基本的基盤は住民ですが、区民税徴収と共に活性化した住みやすい地域を目指すのが行政の務めです。その地域でコミュニティを担当しているのが町会です。町会役員に是非とも行政新人を派遣研修名目で、2年交代で実施してはどうでしょうか。町会の今を把握することができると考えます。経済が疲弊している現状で町会活動に専念する時間が減少傾向にあります。所得の確保が最優先のため、無償ボランティアの町会運営は所得に余裕のある方や時間を作れる方に限られます。現役世代の新人材が参加しづらい現状があります。各種団体等の会合が14:00ごろに開催されるのも問題です。18:00以降の開催が望まれます。公共機関の時間帯優先は是正すべきです。(再掲)
- ・ 役所からのあて職を町会長(町会)に任せるやり方は今後見直して欲しい。投票立会人国政調査の調査員等役所から町会あてに依頼があるが、正直難しい(町会員は少ない)。町会員は100人くらいだが、実際活動しているのは10人くらいしかいない。町会長や役員がずっと交替がない、出来ない、後継者がいない。2年おきに交替している町会そのノウハウを教えてほしい。自治組織と役所は言うが、実際は役所の下部組織のよう、いろいろ役所からいらいされるものが多い。2年おきに町会長が交替している地域自治体側の動き等勉強してほしい。(再掲)

<会計システム>

- ・ 町会の会計システム、町会費収納システムなどを共通化して町会会計を透明化し、近隣町会で共同できる事を増やすことで地域の活性化を図る。

<人材の支援>

- ・ 町会活動の参加、関心について、総会や会計など資料作り祭札に対する助成はできないか? パソコン作業など出来る人がいない。支援してもらえるか?

<活動助成>

- ・ うちの町会は原住民がとても少ない中で活動をしているが、例えば先日開催した「流しそうめん大会」など、年々参加者が増えてきている。参加者が増えれば増えるほど経費がかかるので、柔軟な形でその補助をしてほしい。

<区の町会加入法人へのサポート>

- ・ 我々都心部の町会は法人からの町会費で活動しているようなもので、千代田区は住民にしか補助しないという発想は良くないと思う。また千代田区が中心になって、行政全般で町会に入っている法人に対してのサポートを考えていってもいいのではないかと思う。
- ・ まちの中核行事である「神田祭」は町会活動の活性化加入促進め求心力となっております。多くの個人企業から奉納金をいただいておりますが、物価、人件費になど

がない、というのが正直なところですが。そうした町会組織の底上げや発展を図るための「行政からの支援策」は有意義なことだとは思いますが、当町会に関しては、もしそうしたご支援をいただいても、十分に活用するだけの基礎体力が既ありません。より踏み込んで言うと、町会長としての個人的な意見ではありますが、そう遠くない将来における町会の閉会、もしくは近隣町会との統合・併入・提携を真剣に模索していくべき時期に来ていると考えます。歴史ある町会を従来通りに維持できなくなることは残念ではありますが、過去や伝統を踏襲する形での町会運営は既に限界に来ていると感じますし、担う人への日常的な業務負担は、善意やボランティアで背負い続けるには重すぎると思います。このアンケートの趣旨として書かれた「町会が持続可能な運営をしていくための支援策の検討」について、個々の町会の「回復」や「発展」という視点とは別に、過去にはない「町会の新しい在り方(と移行策)」を検討する視点も加えていただきたいと思います。現状維持が精一杯で将来が考えられない、支援を受けても活用しきれないという状態にある町会は、当町会以外にも複数あるのではないのでしょうか？ もちろん町会は独立した団体ですし、区行政の下部組織ではないので、そこは本来、町会側が自主的に考え、かつ実行すべきことだとも承知していますが、なかなか難しいのが実情です。着手できないうちに時間が過ぎ、いつか自然消滅的に「閉会」という結果になってしまう町会が現れてしまうのでは、と私なりに危惧しています。以上、私見が多くて恐縮ですが、率直な意見として受け止めていただけたら幸いです。

- 番地は1段階の開発中、●,●番地は●●●●●●●●、これから開発に向かう●番地が●●●●と1町会に2つの●●。●●通りが通り、町会が分断された時から、無理矢理作られた不思議な、小さな町会と言えます。町会員(ほぼ全員が店又は法人)も少なく、大口会員もいなくなり、財政的にも危機を向かえていました。●番地の開発は、もう建設に向かっていますが、転出している会員が、戻ってくるかは不明です。同じ●●●●なので、●,●番地は●●と合併又は吸収と、総会では承認されました。相手町会の総会次第です。●番地も、もう3年以上顔を合わせていない●世帯のみです。町会費の徴収が難しく、自然と非会員となりました。●番地は●●と地続きのビル開発が考えられています。同じ●●●●なので、●●と合併すれば良いと考えます。●番地のみ、●●のみの開発では、間の喫煙通路(千代田区道)は狭く、歪なビルが出来てしまいます。デベロッパーとは、地区の犯災の核となること、入居するテナントに町会員になり、役員となる人材を出してもらうこと等、話し合いはしています。覚え書きはまだ交してはしません。町会としては、総会で吸収合併が承認されています。●●●も解散しましたが、新しく商店会が復活して、イベントで人が集る地域に育ってくれればと願っています。
- マンションを除く居住者の減少は、現在も続いている。役員の交替もままならず、今期は、一部役員の交替が数年ぶりに出来た。しかし町内以外の町会員にお願いし

資料① 集計データ

町会長向け 町会活動に関するアンケート結果 集計表

いずれも令和7年4月1日現在についてお答えください。

【町会の概要についてお伺いします】

問1 設立時期はいつですか。

単一回答		n	%
	全体	(83)	
1	戦前	17	20.5
2	戦後～1959年	60	72.3
3	1960～1988年（昭和）	4	4.8
4	1989年（平成）以降	2	2.4

設立年がわからない場合は、以下をチェックください

複数回答		n	%
	全体	(99)	
1	設立時期はわからない	15	15.2
	無回答	84	84.8

問2 町会の会員数、議決権の有無、会費について教えてください。

■加入単位

単一回答		n	%
	全体	(99)	
1	世帯単位で加入	74	74.7
2	個人単位で加入	13	13.1
	無回答	12	12.1

②法人・団体

単一回答		n	%
	全体	(99)	
1	組織単位で加入	85	85.9
2	個人単位で加入	2	2.0
	無回答	12	12.1

④町会区域外居住者

単一回答		n	%
	全体	(99)	
1	世帯単位で加入	29	29.3
2	個人単位で加入	30	30.3
	無回答	40	40.4

①～⑤に当てはまらない種類の会員がありますか。

単一回答		n	%
	全体	(99)	
1	ある	7	7.1
2	ない	14	14.1
	無回答	78	78.8

■議決権の有無

	全体	有	無	無回答
1	(99)	86 86.9	0 0.0	13 13.1
2	(99)	81 81.8	5 5.1	13 13.1
3	(99)	47 47.5	18 18.2	34 34.3
4	(99)	45 45.5	21 21.2	33 33.3
5	(99)	7 7.1	43 43.4	49 49.5
6	(99)	4 4.0	11 11.1	84 84.8

■町会規模 ※すべての種類の記入された数値を合計したもの(加入単位(個人・世帯)は問わない)

		n	%
	全体	(88)	
1	50未満	16	27.3
2	50~100未満	27	27.3
3	100以上	45	45.5

■法人会員割合

		n	%
	全体	(88)	
1	20%未満	17	19.3
2	50%未満	32	36.4
3	50%以上	32	36.4
4	法人会なし	7	8.0

■会費 ※会費が固定で、回答者のみを対象に集計

①町会区域内居住者

単一回答		n	%
	全体	(54)	
1	500円未満	10	18.5
2	500円~1000円未満	30	55.6
3	1000円以上	14	25.9

②法人・団体

単一回答		n	%
	全体	(31)	
1	500円未満	1	3.2
2	500円~1000円未満	6	19.4
3	1000円以上	24	77.4

③マンションとして一棟で加入

単一回答		n	%
	全体	(27)	
1	500円未満	8	29.6
2	500円~1000円未満	1	3.7
3	1000円以上	18	66.7

④町会区域外居住者

単一回答		n	%
	全体	(45)	
1	500円未満	15	33.3
2	500円~1000円未満	25	55.6
3	1000円以上	5	11.1

⑤賛助会員

単一回答		n	%
	全体	(15)	
1	500円未満	6	40.0
2	500円~1000円未満	3	20.0
3	1000円以上	6	40.0

問3 会費を払っていないが、運営・活動に携わっている人はいますか。(○は1つ)

単一回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. いる	17	17.2
2	2. いない	77	77.8
3	3. わからない	3	3.0
	無回答	2	2.0

問4 町会の加入の条件や考え方はありますか。(○はいくつでも)

複数回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 希望した人は、全員加入できる	70	70.7
2	2. 条件を満たした人だけ、加入してもらっている	34	34.3
3	3. マンション居住者の加入は、基本にお断りしている	1	1.0
4	4. マンション1棟での加入は、基本にはお断りしている	3	3.0
5	5. 法人単位の加入は、基本にはお断りしている	0	0.0
6	6. その他	5	5.1
	無回答	2	2.0

問5 過去10年間の会員の増減についてあてはまるものを選んでください。(○は1つ)
転入・転出を含めて、トータルでお考えください。

単一回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 大きく増えた	3	3.0
2	2. 少し増えた	21	21.2
3	3. 変化はない	18	18.2
4	4. 少し減った	39	39.4
5	5. 大きく減った	16	16.2
6	6. わからない	1	1.0
	無回答	1	1.0

【町会の会則・規約についてお伺いします】

問6 会則・規約等がありますか。(○は1つ)

単一回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 有り	98	99.0
2	2. 無し	1	1.0
3	3. わからない	0	0.0

■会則・規約の制定年

単一回答		n	%
	全体	(59)	
1	戦前	3	5.1
2	戦後～1959年	28	47.5
3	1960～1988年(昭和)	16	27.1
4	平成(1989～2018年)	11	18.6
5	令和(2019年以降)	1	1.7

■会則・規約の最終改訂年

単一回答		n	%
	全体	(54)	
1	戦前	0	0.0
2	戦後～1959年	1	1.9
3	1960～1988年(昭和)	4	7.4
4	平成(1989～2018年)	23	42.6
5	令和(2019年以降)	26	48.1

問7 会則・規約等について、お困りのことはありますか。(○はいくつでも)

複数回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 必要かどうかわからない	5	5.1
2	2. 制定したいが、どのような体裁・内容にしたらいかわからない	5	5.1
3	3. 制定したいが、その場合の手続きがわからない	3	3.0
4	4. 現状の会則・規約の規定内容が、正しいのかわからない	16	16.2
5	5. どのように改定すればよいかわからない	8	8.1
6	6. 状況の変化に対して、改定の対応が遅れている	29	29.3
7	7. その他	10	10.1
8	8. 特に困っていることはない	56	56.6

問8 会則・規約で定められている事項をお聞きます。それぞれ、あてはまるものに○をつけてください。

		1	2	3	無回答
		定めている	定めていない	わからない	
	全体	(99)			
1	会員について	82 82.8	9 9.1	1 1.0	7 7.1
2	会費について	70 70.7	21 21.2	1 1.0	7 7.1
3	役員について	93 93.9	3 3.0	0 0.0	3 3.0
4	執行部について(防犯部、イベント実行委員会等)	58 58.6	28 28.3	2 2.0	11 11.1
5	総会について	93 93.9	1 1.0	1 1.0	4 4.0
6	役員会について	85 85.9	8 8.1	1 1.0	5 5.1
7	資産・管理について	50 50.5	38 38.4	3 3.0	8 8.1

【町会の組織体制についてお伺いします】

＜会長について＞

問9 会長の年代について教えてください。（〇は1つ）

単一回答		n	%
全体		(99)	
1	1. 39歳以下	0	0.0
2	2. 40歳代	0	0.0
3	3. 50歳代	2	2.0
4	4. 60歳代	29	29.3
5	5. 70歳代	53	53.5
6	6. 80歳代	13	13.1
7	7. 90歳以上	0	0.0
	無回答	2	2.0

問10 会長の現在の職業を教えてください。（〇は1つ）

単一回答		n	%
全体		(99)	
1	1. 会社員・団体職員	17	17.2
2	2. 公務員	0	0.0
3	3. 自営	45	45.5
4	4. 無職	20	20.2
5	5. その他	16	16.2
	無回答	1	1.0

問11 会長が兼任されている役職で、あてはまるものすべてに〇をつけてください。

複数回答		n	%
全体		(99)	
1	民生・児童委員推薦会委員	3	3.0
2	公共交通会議委員	1	1.0
3	地域福祉交通「風ぐるま」運行協議会委員	2	2.0
4	ジョブ・サポート・プラザちよだ運営協議会委員	3	3.0
5	自立支援センター千代田寮地域連絡協議会委員	2	2.0
6	いきいきプラザ一番町運営協議会委員	4	4.0
7	岩本町ほほえみプラザ運営協議会委員	2	2.0
8	介護保険運営協議会委員	2	2.0
9	国民健康保険運営協議会委員	2	2.0
10	保健所運営協議会委員	3	3.0
11	青少年問題協議会委員	1	1.0
	無回答	81	81.8

【地域振興関係】

複数回答		n	%
全体		(99)	
1	連合町会長協議会（会長・副会長・会計・監事）	25	25.3
2	文化財保存活用地域計画策定委員会委員	1	1.0
3	住居表示審議会委員	1	1.0
4	産業振興連絡調整会議委員	1	1.0
5	消費生活連絡協議会委員	1	1.0
6	生活環境改善連絡協議会委員	3	3.0
7	（仮称）新九段生涯学習館基本構想策定委員会委員	0	0.0
8	新スポーツセンター基本構想策定委員会委員	1	1.0
9	スポーツ振興基本計画策定委員会委員	0	0.0
10	千代田区民体育大会実施委員会委員	10	10.1
11	人権擁護委員	0	0.0
12	国勢調査調査員	17	17.2
13	経済センサス活動調査調査員	4	4.0
	無回答	55	55.6

【環境まちづくり関係】

複数回答		n	%
全体		(99)	
1	区道通称名選定委員会委員	3	3.0
2	自転車活用推進計画策定協議会委員	1	1.0
3	地球温暖化対策推進懇談会委員	0	0.0
4	さくら基金運営委員会委員	0	0.0
5	一般廃棄物減量等推進審議会委員	3	3.0
6	清掃協力会（会長・副会長・理事）	21	21.2
7	千代田みらいくる会議委員	0	0.0
8	各地区まちづくり関連の協議会委員	15	15.2
	無回答	66	66.7

複数回答		n	%
	全体	(99)	
1	特別報酬等審議会委員	0	0.0
2	国民保護協議会委員	2	2.0
3	区議会展務活動費交付額等審査会委員	0	0.0
4	区民集会運営協議会委員	2	2.0
5	明るい選挙推進協議会委員	11	11.1
6	投票管理者・投票立会人	15	15.2
	無回答	79	79.8

【都・社会福祉協議会・観光協会等外部団体】

複数回答		n	%
	全体	(99)	
1	東京都町会連合会常任理事	0	0.0
2	東京都地域課題解決のための検討会委員	0	0.0
3	福祉まつり実行委員会委員	1	1.0
4	かがやきプラザ指定管理運営協議会委員	3	3.0
5	観光協会理事	2	2.0
6	体育協会副会長	1	1.0
7	CES推進協議会監事	1	1.0
8	日本赤十字評議員	0	0.0
9	社会福祉協議会理事	7	7.1
10	歳末たすけあい募金配分委員会委員	3	3.0
	無回答	88	88.9

《役員について》

問12 町会役員の人数について

■役員の人数の状況（実人数）

単一回答		n	%
	全体	(92)	
1	10人未満	32	34.8
2	10人～20人未満	45	48.9
3	20人以上	15	16.3

問13 役員の年齢についてご記入ください。

■役員加重平均年齢

単一回答		n	%
	全体	(97)	
1	55歳未満	2	2.1
2	60歳未満	11	11.3
3	60歳～65歳未満	22	22.7
4	65歳～70歳未満	36	37.1
5	70歳～75歳未満	17	17.5
6	75歳以上	9	9.3

■区内の全町会役員の年代

単一回答		n	%
	全体	(1225)	
1	39歳以下	19	1.5
2	40歳代	115	9.0
3	50歳代	301	23.7
4	60歳代	327	25.7
5	70歳代	354	27.8
6	80歳代	140	11.0
7	90歳以上	16	1.3

問14 役員のうち、町会区域内在住者ではない人は何人ですか。

単一回答		n	%
	全体	(93)	
1	区域外役員なし	26	28.0
2	10%未満	12	12.9
3	10%～20%未満	17	18.3
4	20%～30%未満	6	6.5
5	30%～50%未満	14	15.1
6	50%以上	18	19.4

問15 執行部として「部」や「委員会」など設けていますか。(〇は一つ)

単一回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 設けておらず、担当もない。	16	16.2
2	2. 総務や分野別の担当者はあるが、部や委員会のような組織はつくっていない。	18	18.2
3	3. 分野別の担当責任者と実働チームで「部」または「委員会」に準じたものがある。	63	63.6
	無回答	2	2.0

問15-1 以下の項目から、設置しているものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

複数回答		n	%
	全体	(63)	
1	ア. 総務	45	71.4
2	イ. 福祉	43	68.3
3	ウ. 防災	51	81.0
4	エ. 防犯	42	66.7
5	オ. 環境	21	33.3
6	カ. 広報	16	25.4
7	キ. 青年	51	81.0
8	ク. 婦人・女性	50	79.4
9	ケ. 文化	13	20.6
10	コ. その他	29	46.0

問16 執行部に関してお困りのことはありますか。(〇はいくつでも)

複数回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. なり手がいない	62	62.6
2	2. 複数の役員ポジションの兼任が多い	57	57.6
3	3. 役員の予定の調整がつかず会合ができない	6	6.1
4	4. 会議が効果的にできていない	7	7.1
5	5. 少数の人が決めていて、合議制になっていない	7	7.1
6	6. それぞれの仕事が属人的であり、他の役員がやっていることが見えていない	7	7.1
7	7. 役員間で情報共有がされていない	5	5.1
8	8. 議事録や活動記録が残せていない	15	15.2
9	9. 次の担い手を育てることができていない	46	46.5
10	10. その他	9	9.1
11	11. 特に困っていることはない	13	13.1
	無回答	2	2.0

【町会組織の運営についてお伺いします】

《総会・役員会について》

問17 総会は実施していますか。(〇は1つ)

単一回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 対面で実施している	97	98.0
2	2. 書面決議のみ	2	2.0
3	3. 実施していない	0	0.0

問17-1 総会についてお困りのことはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

複数回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 参加者が少ない	29	29.3
2	2. 進行の方法がわからない	0	0.0
3	3. 意見交換をしたいがどのようにすればよいかわからない	1	1.0
4	4. 意見は出されるが、建設的な議論になっていない	6	6.1
5	5. 意見も少なく、形式的になっている	33	33.3
6	6. その他	5	5.1
7	7. 特に困っていることはない	50	50.5
	無回答	2	2.0

問18 役員会は実施していますか。(〇は1つ)

単一回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 定例的に実施している	64	64.6
2	2. 必要に応じて実施している	33	33.3
3	3. 実施していない	1	1.0
	無回答	1	1.0

問19 町会の組織運営上の課題にはどのようなことがありますか。
特に重要だと思うものを3つまで選んでください。(〇は3つまで)

複数回答		n	%
全体		(99)	
1	1. 役員の高齢化やなり手不足	71	71.7
2	2. 運営の担い手の固定化	33	33.3
3	3. 会員減少による、運営の持続性	20	20.2
4	4. 加入しても町会運営に協力する人が少ない	29	29.3
5	5. 町会運営資金の不足(イベントなどの活動資金を除く)	3	3.0
6	6. 会議や打ち合わせの場所の確保	7	7.1
7	7. デジタル化など運営の効率化の遅れ	17	17.2
8	8. 年間計画や財務会計の管理	1	1.0
9	9. 総会などへの関心がない	7	7.1
10	10. 町会の必要性、良さなどが知られていない	29	29.3
11	11. 区から依頼される町会の仕事の増加	22	22.2
12	12. 地域の状況の変化に対応できていない	9	9.1
13	13. 新しい取組みややり方などを変えることについての合意形成が難しい	6	6.1
14	14. 個人情報やプライバシーへの配慮のための住民同士の交流やつながりが困難	5	5.1
15	15. 法人化について検討したいがやり方がわからない	1	1.0
16	16. 町会の困りごとや課題をどこに相談したらよいかわからない	1	1.0
17	17. その他	7	7.1
18	18. 特にない	4	4.0
	無回答	1	1.0

■町会規模別 クロス集計

		n	%	n	%	n	%
全体 (88)		50未満 (16)		50~100未満 (27)		100以上 (45)	
1	1. 役員の高齢化やなり手不足	11	68.8%	19	70.4%	35	77.8%
2	2. 運営の担い手の固定化	6	37.5%	11	40.7%	12	26.7%
3	3. 会員減少による、運営の持続性	2	12.5%	8	29.6%	5	11.1%
4	4. 加入しても町会運営に協力する人が少ない	5	31.3%	10	37.0%	10	22.2%
5	5. 町会運営資金の不足(イベントなどの活動資金を除く)	2	12.5%	0	0.0%	0	0.0%
6	6. 会議や打ち合わせの場所の確保	1	6.3%	3	11.1%	2	4.4%
7	7. デジタル化など運営の効率化の遅れ	3	18.8%	4	14.8%	8	17.8%
8	8. 年間計画や財務会計の管理	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
9	9. 総会などへの関心がない	1	6.3%	2	7.4%	2	4.4%
10	10. 町会の必要性、良さなどが知られていない	4	25.0%	9	33.3%	14	31.1%
11	11. 区から依頼される町会の仕事の増加	0	0.0%	2	7.4%	16	35.6%
12	12. 地域の状況の変化に対応できていない	2	12.5%	3	11.1%	2	4.4%
13	13. 新しい取組みややり方などを変えることについての合意形成が難しい	1	6.3%	1	3.7%	3	6.7%
14	14. 個人情報やプライバシーへの配慮のための住民同士の交流やつながりが困難	0	0.0%	4	14.8%	1	2.2%
15	15. 法人化について検討したいがやり方がわからない	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%
16	16. 町会の困りごとや課題をどこに相談したらよいかわからない	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%
17	17. その他	3	18.8%	2	7.4%	2	4.4%
18	18. 特にない	0	0.0%	0	0.0%	3	6.7%

■法人割合別 クロス集計

		20%未満		20%～50%未満		50%以上	
		n	%	n	%	n	%
	全体 (82)	(18)		(32)		(32)	
1	1. 役員の高齢化やなり手不足	12	66.7%	27	84.4%	21	65.6%
2	2. 運営の担い手の固定化	5	27.8%	9	28.1%	11	34.4%
3	3. 会員減少による、運営の持続性	2	11.1%	7	21.9%	5	15.6%
4	4. 加入しても町会運営に協力する人が少ない	6	33.3%	11	34.4%	7	21.9%
5	5. 町会運営資金の不足（イベントなどの活動資金を除く）	0	0.0%	0	0.0%	2	6.3%
6	6. 会議や打ち合わせの場所の確保	2	11.1%	1	3.1%	3	9.4%
7	7. デジタル化など運営の効率化の遅れ	4	22.2%	8	25.0%	3	9.4%
8	8. 年間計画や財務会計の管理	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
9	9. 総会などへの関心がない	0	0.0%	4	12.5%	1	3.1%
10	10. 町会の必要性、良さなどが知られていない	9	50.0%	8	25.0%	9	28.1%
11	11. 区から依頼される町会の仕事の増加	3	16.7%	7	21.9%	6	18.8%
12	12. 地域の状況の変化に対応できていない	1	5.6%	5	15.6%	1	3.1%
13	13. 新しい取り組みややり方などを変えることについての合意形成が難しい	0	0.0%	3	9.4%	2	6.3%
14	14. 個人情報やプライバシーへの配慮のための住民同士の交流やつながりが困難	3	16.7%	0	0.0%	2	6.3%
15	15. 法人化について検討したいがやり方がわからない	1	5.6%	0	0.0%	0	0.0%
16	16. 町会の困りごとや課題をどこに相談したらよいかわからない	0	0.0%	1	3.1%	0	0.0%
17	17. その他	1	5.6%	1	3.1%	5	15.6%
18	18. 特にない	1	5.6%	0	0.0%	2	6.3%

《加入促進・勧誘について》

問20 未加入者への加入の呼びかけとして、どのようなことを行っていますか。（〇はいくつでも）

複数回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 訪問して勧誘している	17	17.2
2	2. 町会を紹介する冊子などをポストへ投かんしている	18	18.2
3	3. お祭りやイベントの時に冊子やグッズの配布や声かけをしている	55	55.6
4	4. ホームページやSNSを活用して、町会活動の情報を広く発信している	28	28.3
5	5. マンションの管理会社や管理人を通して勧誘している	14	14.1
6	6. 開発段階でデベロッパーと覚え書きを交わすなど、協力を依頼している	16	16.2
7	7. その他	8	8.1
8	8. 特に行ってない	23	23.2
	無回答	2	2.0

問20-1 未加入者への呼びかけを行っていない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

複数回答		n	%
	全体	(23)	
1	1. 新しく転入してきた人の情報が入らないから	7	30.4
2	2. オートロックなどのセキュリティ対策のために相手と接触できないから	6	26.1
3	3. 勧誘する人手が不足しているから	10	43.5
4	4. 町会を紹介する冊子など町会の情報を伝えるツールがないから	5	21.7
5	5. 学生など単身世帯が多く、加入に結びつかないから	1	4.3
6	6. 加入するかどうかは住民の意思によると思うから	9	39.1
7	7. 現状の会員数が適当だと思うから	1	4.3
8	8. マンション等の管理組合に加入をしてもらっているから	2	8.7
9	9. マンション等の管理組合加入の際に町会にも加入をもらっているから	1	4.3
10	10. その他	5	21.7

問21 会員へのお知らせや情報共有はどのように行っていますか。（〇はいくつでも）

複数回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 掲示板	42	42.4
2	2. 回覧板	34	34.3
3	3. 会報の発行	17	17.2
4	4. ホームページやメール、SNSの活用（詳細については、以下「デジタル化の取組みについて」でお伺いします）	41	41.4
5	5. その他	25	25.3
6	6. 特に行っていない	5	5.1
	無回答	4	4.0

【町会運営のデジタル化の取組みについてお伺いします】

問23 町会運営において、どのようなデジタル化に取り組んでいますか。（〇はいくつでも）

複数回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 町会のホームページを開設している	28	28.3
2	2. 町会のSNS（Facebook、X、Instagram）を開設している	15	15.2
3	3. 会員外の人も登録できる公式LINEがある	8	8.1
4	4. 町会のYouTubeを開設している	4	4.0
5	5. 執行部内などで、メールやLINE、SNSなどで情報共有をしている	58	58.6
6	6. 会員全体で、LINEで情報共有をしている	10	10.1
7	7. 会員全体で、オンラインで情報共有する仕組みがある（WEB回覧板、ファイル共有など）	7	7.1
8	8. 会計に、Excelなどの表計算ソフトを使っている	40	40.4
9	9. 会費徴収・会計のために専用アプリなどのデジタルツールや電子マネーを使っている	1	1.0
10	10. イベントの申込受付を、オンラインで行っている	22	22.2
11	11. アンケートの実施を、オンラインで行っている	3	3.0
12	12. 外部からの問い合わせ用にデジタル化された町会専用の連絡先がある（専用メールアドレス、専用の電話番号、お問い合わせフォームなど）	17	17.2
13	13. その他	17	17.2
14	14. 特にデジタル化には取り組んでいない	16	16.2
	無回答	3	3.0

問24 町会運営におけるデジタル化について課題やお困りのことはありますか。（〇はいくつでも）

複数回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 機器購入や有料アプリの導入などの予算がない	14	14.1
2	2. 回線使用料やライセンス使用料などの維持費を払う予算がない	15	15.2
3	3. ホームページやSNSの運用などを外注する予算がない	13	13.1
4	4. ノウハウを持った人材がおらず、開設、運営（継続・更新）ができない	27	27.3
5	5. ホームページやSNSの運用など、デジタル化の取組みが特定の人の負担になっている	30	30.3
6	6. 会員間でデジタル化への対応能力に差がある	51	51.5
7	7. 何をデジタル化すればよいかわからない	10	10.1
8	8. どんなツールがあるかわからない	9	9.1
9	9. デジタル化に取り組んだが、更新などの運営や活用ができていない	3	3.0
10	10. 困った時やトラブルがあった時に、相談できる人がいない	7	7.1
11	11. その他	8	8.1
12	12. 特に課題や困っていることはない	19	19.2
	無回答	10	10.1

問25 町会運営においてデジタル化したいものはありますか。(〇はいくつでも)

複数回答		n	%
全体		(99)	
1	1. 町内回覧板	38	38.4
2	2. 役員の連絡手段	28	28.3
3	3. 会員への連絡手段	44	44.4
4	4. 総会や役員会(リモート、資料、会議録)	16	16.2
5	5. 町会報(配信、過去のアーカイブ)	17	17.2
6	6. イベントの告知や参加申し込みの受付	30	30.3
7	7. 町会費の徴収	34	34.3
8	8. その他	8	8.1
9	9. 特になし	22	22.2
無回答		6	6.1

【町会の地域活動についてお伺いします】

問26-1 町会で行っている活動についてお伺いします。次の各項目の活動について、令和6年度の状況ではまるものに〇をつけてください。

		1	2	3	4	5
全体		前年度と比較し、拡大	例年どおり実施	前年度と比較し、縮小	やめた	実施していない
1	1. 祭礼	(99) 13 13.1	78 78.8	0 0.0	1 1.0	5 5.1
2	2. イベント	(99) 8 8.1	67 67.7	4 4.0	1 1.0	15 15.2
3	3. 仲間作りを目的とした事業、交流サロンなど	(99) 2 2.0	23 23.2	1 1.0	2 2.0	61 61.6
4	4. 高齢者の見守り活動、敬老活動	(99) 2 2.0	60 60.6	2 2.0	0 0.0	28 28.3
5	5. 地域で手助けが必要な人の見守り活動	(99) 0 0.0	28 28.3	3 3.0	2 2.0	57 57.6
6	6. 子どもの安全や見守り活動	(99) 1 1.0	33 33.3	3 3.0	2 2.0	51 51.5
7	7. 子育て支援に関する活動	(99) 0 0.0	15 15.2	3 3.0	3 3.0	66 66.7
8	8. 青少年育成に関する活動	(99) 0 0.0	16 16.2	3 3.0	3 3.0	66 66.7
9	9. 防災訓練	(99) 2 2.0	65 65.7	2 2.0	1 1.0	24 24.2
10	10. 清掃活動	(99) 2 2.0	71 71.7	3 3.0	1 1.0	18 18.2
11	11. 防犯、パトロールに関する活動	(99) 1 1.0	66 66.7	0 0.0	2 2.0	26 26.3
12	12. 緑化や花を植える活動	(99) 1 1.0	20 20.2	0 0.0	2 2.0	65 65.7
13	13. 赤十字などの募金集め	(99) 0 0.0	45 45.5	1 1.0	2 2.0	44 44.4
14	14. 新年会など懇親会	(99) 6 6.1	85 85.9	1 1.0	0 0.0	3 3.0
15	15. 各種広報に関する活動	(99) 1 1.0	39 39.4	1 1.0	0 0.0	48 48.5
16	16. その他①	(99) 0 0.0	3 3.0	0 0.0	0 0.0	77 77.8
17	17. その他②	(99) 0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	78 78.8
18	18. その他③	(99) 0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	78 78.8

問26-2 実施状況にかかわらず、「特に力を入れているもの」と「運営の課題の大きいもの」をそれぞれ3つ程度選び○をつけてください。

		n	%	n	%
		特に力を入れているもの(3つ程度)		課題の大きいもの(3つ程度)	
全体		(99)		(99)	
1	1. 祭礼	65	65.7	20	20.2
2	2. イベント	43	43.4	9	9.1
3	3. 仲間作りを目的とした事業、交流サロンなど	11	11.1	9	9.1
4	4. 高齢者の見守り活動、敬老活動	9	9.1	15	15.2
5	5. 地域で手助けが必要な人の見守り活動	0	0.0	9	9.1
6	6. 子どもの安全や見守り活動	1	1.0	5	5.1
7	7. 子育て支援に関する活動	0	0.0	5	5.1
8	8. 青少年育成に関する活動	1	1.0	4	4.0
9	9. 防災訓練	19	19.2	18	18.2
10	10. 清掃活動	11	11.1	4	4.0
11	11. 防犯、パトロールに関する活動	14	14.1	7	7.1
12	12. 緑化や花を植える活動	3	3.0	4	4.0
13	13. 赤十字などの募金集め	0	0.0	2	2.0
14	14. 新年会など懇親会	33	33.3	5	5.1
15	15. 各種広般に関する活動	2	2.0	6	6.1
16	16. その他①	1	1.0	3	3.0
17	17. その他②	0	0.0	0	0.0
18	18. その他③	0	0.0	0	0.0
	無回答	25	25.3	51	51.5

問27 町会の活動やイベントなどの実施について、課題やお困りごとはありますか。(○はいくつでも)

複数回答		n	%
全体		(99)	
1	1. イベントなどの開催ができない。または、回数が減ってきている	15	15.2
2	2. イベントの運営スタッフが少ない	44	44.4
3	3. イベントに参加するゲストが少ない	9	9.1
4	4. イベントの時だけ参加する人が多く、運営の負担となっている	18	18.2
5	5. イベントのコストが負担になっている	19	19.2
6	6. イベントの実施のみで終わっていて振り返りができていない	10	10.1
7	7. イベントの時だけ手伝ってもらうなどの柔軟な運営ができていない	5	5.1
8	8. イベントの案内や情報発信が難しい	9	9.1
9	9. ポスター・チラシなどをデザイン(作成)できる人がいない	5	5.1
10	10. PRしたいがツールがない	5	5.1
11	11. イベントを実施する場所が不足している	12	12.1
12	12. 人数が少ない中で運営しているので、負担が大きい	39	39.4
13	13. 道路使用や食品衛生等の申請手続きが大変である	18	18.2
14	14. 毎年同じことを実施しマンネリ化している	13	13.1
15	15. 企画や調整できる人がいない	9	9.1
16	16. 記録(写真や動画)する人がいない	7	7.1
17	17. アンケートなどができておらず、参加者のニーズがわからない	8	8.1
18	18. クレームなどの対応が大変である	1	1.0
19	19. その他	5	5.1
20	20. 特に、課題や困っていることはない	20	20.2
	無回答	2	2.0

■町会規模 クロス集計

		n	%	n	%	n	%
		50未満 (16)		50~100未満 (27)		100以上 (45)	
1	1. イベントなどの開催ができない。または、回数が減ってきている	4	25.0%	5	18.5%	3	6.7%
2	2. イベントの運営スタッフが少ない	7	43.8%	16	59.3%	16	35.6%
3	3. イベントに参加するゲストが少ない	2	12.5%	2	7.4%	3	6.7%
4	4. イベントの時だけ参加する人が多く、運営の負担となっている	2	12.5%	4	14.8%	7	15.6%
5	5. イベントのコストが負担になっている	2	12.5%	7	25.9%	9	20.0%
6	6. イベントの実施のみで終わっていて振り返りができていない	1	6.3%	4	14.8%	4	8.9%
7	7. イベントの時だけ手伝ってもらうなどの柔軟な運営ができていない	0	0.0%	2	7.4%	3	6.7%
8	8. イベントの案内や情報発信が難しい	1	6.3%	3	11.1%	4	8.9%
9	9. ポスター・チラシなどをデザイン（作成）できる人がいない	1	6.3%	2	7.4%	1	2.2%
10	10. PRしたいがツールがない	3	18.8%	0	0.0%	0	0.0%
11	11. イベントを実施する場所が不足している	1	6.3%	5	18.5%	5	11.1%
12	12. 人数が少ない中で運営しているので、負担が大きい	5	31.3%	12	44.4%	18	40.0%
13	13. 道路使用や食品衛生等の申請手続きが大変である	1	6.3%	7	25.9%	9	20.0%
14	14. 毎年同じことを実施しマンネリ化している	2	12.5%	2	7.4%	7	15.6%
15	15. 企画や調整できる人がいない	1	6.3%	4	14.8%	2	4.4%
16	16. 記録（写真や動画）する人がいない	0	0.0%	2	7.4%	5	11.1%
17	17. アンケートなどができておらず、参加者のニーズがわからない	1	6.3%	1	3.7%	5	11.1%
18	18. クレームなどの対応が大変である	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%
19	19. その他	0	0.0%	2	7.4%	3	6.7%
20	20. 特に、課題や困っていることはない	4	18.8%	5	18.5%	11	24.4%

■法人割合別 クロス集計

		n	%	n	%	n	%
		20%未満 (18)		20%~50%未満 (32)		50%以上 (32)	
1	1. イベントなどの開催ができない。または、回数が減ってきている	2	11.1%	5	15.6%	3	9.4%
2	2. イベントの運営スタッフが少ない	10	55.6%	17	53.1%	12	37.5%
3	3. イベントに参加するゲストが少ない	2	11.1%	2	6.3%	3	9.4%
4	4. イベントの時だけ参加する人が多く、運営の負担となっている	3	16.7%	7	21.9%	3	9.4%
5	5. イベントのコストが負担になっている	5	27.8%	6	18.8%	6	18.8%
6	6. イベントの実施のみで終わっていて振り返りができていない	4	22.2%	4	12.5%	1	3.1%
7	7. イベントの時だけ手伝ってもらうなどの柔軟な運営ができていない	4	22.2%	1	3.1%	0	0.0%
8	8. イベントの案内や情報発信が難しい	5	27.8%	2	6.3%	1	3.1%
9	9. ポスター・チラシなどをデザイン（作成）できる人がいない	2	11.1%	1	3.1%	1	3.1%
10	10. PRしたいがツールがない	0	0.0%	1	3.1%	2	6.3%
11	11. イベントを実施する場所が不足している	3	16.7%	2	6.3%	5	15.6%
12	12. 人数が少ない中で運営しているので、負担が大きい	10	55.6%	13	40.6%	10	31.3%
13	13. 道路使用や食品衛生等の申請手続きが大変である	7	38.9%	6	18.8%	4	12.5%
14	14. 毎年同じことを実施しマンネリ化している	2	11.1%	6	18.8%	2	6.3%
15	15. 企画や調整できる人がいない	4	22.2%	1	3.1%	2	6.3%
16	16. 記録（写真や動画）する人がいない	2	11.1%	5	15.6%	0	0.0%
17	17. アンケートなどができておらず、参加者のニーズがわからない	3	16.7%	2	6.3%	2	6.3%
18	18. クレームなどの対応が大変である	0	0.0%	0	0.0%	1	3.1%
19	19. その他	1	5.6%	0	0.0%	2	6.3%
20	20. 特に、課題や困っていることはない	3	16.7%	7	21.9%	8	25.0%

問28-1 町会活動で、地域の他の組織や団体と何らかの協力・協働関係はありますか。現在の協力・協働の度合いについて、組織・団体ごとに○をつけてください。（「その他」は、行政機関を除きます）

		1	2	3	4	
	全体	密接に協力	必要に応じて	情報交換程度	ほとんどない	無回答
1	1. 商店街（商店会）	(99) 11 11.1	29 29.3	4 4.0	33 33.3	22 22.2
2	2. マンションの管理組合・自治会	(99) 8 8.1	18 18.2	14 14.1	37 37.4	22 22.2
3	3. 小中学校、PTA	(99) 14 14.1	32 32.3	12 12.1	19 19.2	22 22.2
4	4. 大学、高等学校、専門学校（学生を含む）	(99) 12 12.1	13 13.1	3 3.0	42 42.4	29 29.3
5	5. 社会福祉協議会	(99) 14 14.1	40 40.4	12 12.1	13 13.1	20 20.2
6	6. 消防団	(99) 12 12.1	39 39.4	7 7.1	18 18.2	23 23.2
7	7. 町会内の企業・事業所	(99) 22 22.2	48 48.5	6 6.1	8 8.1	15 15.2
8	8. NPO	(99) 2 2.0	8 8.1	4 4.0	50 50.5	35 35.4
9	9. ボランティア団体	(99) 1 1.0	12 12.1	2 2.0	51 51.5	33 33.3
10	10. 地縁によらない活動団体	(99) 1 1.0	8 8.1	3 3.0	51 51.5	36 36.4
11	11. その他	(99) 1 1.0	1 1.0	0 0.0	2 2.0	95 96.0

問28-2 町会活動で、地域の他の組織や団体で、「今後、特に協力・協働の関係を密にしていきたいと思う団体」があれば、あてはまる団体に○をつけてください。（「その他」は、行政機関を除きます）（○はいくつでも）

複数回答	n	%
全体	(99)	
1 1. 商店街（商店会）	9	9.1
2 2. マンションの管理組合・自治会	21	21.2
3 3. 小中学校、PTA	8	8.1
4 4. 大学、高等学校、専門学校（学生を含む）	12	12.1
5 5. 社会福祉協議会	7	7.1
6 6. 消防団	3	3.0
7 7. 町会内の企業・事業所	20	20.2
8 8. NPO	0	0.0
9 9. ボランティア団体	5	5.1
10 10. 地縁によらない活動団体	2	2.0
11 11. その他	2	2.0
無回答	60	60.6

【町会活動の課題やこれからについてお伺いします】

＜地域課題について＞

問30 現在、町会においてあなたが考える、特に重要な地域課題はどのようなことですか。特に重要だと思うものを3つまで選んでください。（○は3つまで）

複数回答	n	%
全体	(99)	
1 1. ひとり暮らし高齢者	15	15.2
2 2. 地域の安全対策や防犯	49	49.5
3 3. 地域の防災	40	40.4
4 4. 災害時の要援護者支援対策	24	24.2
5 5. 子どもや青少年の育成	13	13.1
6 6. ごみの出し方や資源の持ち去りなど	18	18.2
7 7. 来街者のポイ捨て対策など地域の美化	18	18.2
8 8. 空き家の増加や空き家対策	2	2.0
9 9. 住民同士の交流やコミュニケーションの希薄化	27	27.3
10 10. 活動への協力・参加が少なく町会に対するニーズに対応できないこと	11	11.1
11 11. マンションに関する問題	18	18.2
12 12. 外国人住民とのコミュニケーション	2	2.0
13 13. 祭礼文化の継承	51	51.5
14 14. その他	0	0.0
無回答	1	1.0

問31 町会の役割、存在意義として大切なことは何だとお考えですか。
特に大切だとお考えのことを3つまで選んでください。(〇は3つまで)

複数回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 地域のつながりの基盤となること	56	56.6
2	2. 会員の親睦を深めること	37	37.4
3	3. 伝統を守り、次世代につなげること	23	23.2
4	4. 地域が盛り上がる行事・イベントを行うこと	22	22.2
5	5. 地域の安全を守ること	29	29.3
6	6. 災害への備え、災害への対応を強化すること	28	28.3
7	7. 暮らしやすい環境づくりを進めること	20	20.2
8	8. 住民と行政との連携を進めること	9	9.1
9	9. 地域内の調整役となること	6	6.1
10	10. 地域の魅力・価値を高めること	10	10.1
11	11. 祭礼文化を継承していくこと	46	46.5
12	12. その他	1	1.0

《町会活動のこれからについて》

問32 町会の持続的な活性化のために取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

複数回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 特定の人の負担にならないよう役割分担を進めている	43	43.4
2	2. 若い世代の意見を積極的に取り入れている	36	36.4
3	3. デジタルツールなどを使って運営の効率化を進めている	26	26.3
4	4. 町会員になる前に、体験参加できる仕組みを作っている	6	6.1
5	5. 町会間の連携、町会外の組織との連携などに積極的に取り組んでいる	47	47.5
6	6. 中長期的な運営計画を立てている	5	5.1
7	7. 新規町会加入者を勧誘するための冊子やグッズを作成している	12	12.1
8	8. その他	7	7.1
9	9. 特に取り組んでいることははない	19	19.2
	無回答	3	3.0

問33 これからの町会についてどのようにお考えですか。一番近いもの一つを選んでください。(〇は1つ)

単一回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 町会内地域の全員参加が理想なので、全員参加を目指し町会をよりよいものになりたい	11	11.1
2	2. 町会には、新しい人の中でも共感や賛同してくれる人に参加してもらいたい。新しい人への働きかけを強化し、そうした人の参加を促し、会員数を増やしたい	39	39.4
3	3. 現状の活動や規模を維持するため、効率化や役割分担などの運営を見直したうえで、新しい人の働きかけをしていきたい	25	25.3
4	4. 現状の中で、加入者減や現状の活動を維持できないのは仕方ないと思っている。これから縮小しながらも、なるべく運営が持続できるようにしたい	16	16.2
5	5. 現状の中で、加入者減や現状維持できずに、このまま町会活動が縮小していくのもいたしかたない	6	6.1
	無回答	2	2.0

《祭礼文化の継承について》

問34 祭礼は地域コミュニティの求心力であり、地域コミュニティの核である町会にとっても重要ですが、祭礼文化を継承していくにあたり、課題となっていることは何ですか。特に課題に感じるものを3つまでお選びください。（〇は3つまで）

複数回答		n	%
全体		(99)	
1	1. 神輿の保管場所がない	8	8.1
2	2. 神酒所や御仮屋の場所がない	13	13.1
3	3. 町会内でお祭りの段取りを知っている者が少なくなっている、またはいない	34	34.3
4	4. 町会内に神輿の担ぎ手が少ない、またはいない	33	33.3
5	5. サポートしてくれる人・団体等が少ない、またはいない	11	11.1
6	6. 名目が「祭礼」だと企業の協力が得られない	5	5.1
7	7. 祭礼文化を継承する次の世代が少ない、またはいない	44	44.4
8	8. 祭礼文化の継承に関わる装束や飾りつけ等に経費がかかる	29	29.3
9	9. その他	5	5.1
10	10. 特に課題に感じることはない	20	20.2
無回答		1	1.0

【行政との関係についてお伺いします】

問35 行政への要望や意見などの住民の声を集めるために行っている活動はありますか。（〇はいくつでも）

複数回答		n	%
全体		(99)	
1	1. 電話で相談を受け付けている	11	11.1
2	2. 定期的にアンケートなどを行っている	3	3.0
3	3. ホームページやメールで受け付けている	6	6.1
4	4. 集会等で住民の声を聞いている	36	36.4
5	5. その他	9	9.1
6	6. 特に行ってない	44	44.4
無回答		3	3.0

問36 町会として、行政との協働についてどのように思いますか。最もお考えに近いものについて、それぞれ〇をつけてください。

							無回答
		1	2	3	4		
全体		そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない		
1	1. 町会と行政との協働をもっと進めるべき	(99) 37 37.4	34 34.3	17 17.2	4 4.0	7 7.1	
2	2. 町会は行政から独立した組織なので独自に活動すべき	(99) 9 9.1	16 16.2	47 47.5	19 19.2	8 8.1	
3	3. 町会の活動に対して行政はもっと支援すべき	(99) 48 48.5	32 32.3	15 15.2	2 2.0	2 2.0	
4	4. 行政は町会に頼りすぎている	(99) 25 25.3	41 41.4	26 26.3	5 5.1	2 2.0	

問37 町会には行政（区、国、都、その他警察や消防など）からさまざまな仕事や役割をお願いしています。これらについて、どの程度負担に感じておられますか。（〇は1つ）

単一回答		n	%
全体		(99)	
1	1. 特に負担を感じていない（ほとんど問題はない）	21	21.2
2	2. 少し負担を感じている（問題は少ない）	50	50.5
3	3. 負担に感じている（問題を感じている）	24	24.2
4	4. 非常に負担に感じている（問題が大きく改善を要する）	3	3.0
無回答		1	1.0

問38 行政から依頼される仕事・役割のうち、特に負担が大きく、仕事量の軽減や実施方法を改善すべきだと思うものは何ですか。特に負担が大きいと感じになるものを3つまで記入してください。(〇は3つまで)

複数回答		n	%
全体		(99)	
1	1. 委員会等会議体の委員の就任・会議への出席	43	43.4
2	2. 推薦依頼を受けたときの調整	27	27.3
3	3. 区主催のイベントへの出席	18	18.2
4	4. 選挙や清掃、防災事業等への参加	14	14.1
5	5. 各種募金の協力・呼び掛け	17	17.2
6	6. 各種調査回答	42	42.4
7	7. その他	7	7.1
8	8. 特に負担は感じていない	18	18.2
	無回答	2	2.0

問39 町会の活動や運営に対して行政はどのような支援や協力をすべきだと思いますか。特に重要だと思うものを3つまでお選びください。(〇は3つまで)

複数回答		n	%
全体		(99)	
1	1. 各種事業実施に対する財政的な支援	52	52.5
2	2. 町会会館や掲示板等の維持管理に対する財政的な支援	13	13.1
3	3. 活動場所(町会会館等)確保のための支援	19	19.2
4	4. チラシやポスター制作時のデザインの支援	0	0.0
5	5. 町会と他の団体や事業者との協力・協働のコーディネート	10	10.1
6	6. 地域課題に関して区からの情報提供や相談などの充実	16	16.2
7	7. 町会法人化の支援	3	3.0
8	8. 行政書士、弁護士、会計士等の専門家による支援	2	2.0
9	9. 専門家による町会運営の課題の整理や、新しい方法の導入支援	3	3.0
10	10. 町会運営の効率化のためのデジタルツールの導入支援・運用支援	12	12.1
11	11. 町会運営のノウハウや事例等を掲載したハンドブックの作成やウェブサイトの構築	6	6.1
12	12. 他町会の取組みや好事例の紹介	9	9.1
13	13. 町会活動支援のための人材紹介支援	12	12.1
14	14. 次世代の担い手の人材育成	15	15.2
15	15. 区への事務手続きの簡略化	22	22.2
16	16. 出張所機能の強化	12	12.1
17	17. その他	6	6.1
18	18. 特に行政が支援や協力すべきことはない	9	9.1
	無回答	2	2.0

問39 町会の活動や運営に対して行政はどのような支援や協力をすべきだと思いますか。

■町会規模別 クロス集計

		n	%	n	%	n	%
		50未満		50~100未満		100以上	
全体 (88)		(16)		(27)		(45)	
1	1. 各種事業実施に対する財政的な支援	4	25.0%	15	55.6%	27	60.0%
2	2. 町会会館や掲示板等の維持管理に対する財政的な支援	1	6.3%	4	14.8%	5	11.1%
3	3. 活動場所（町会会館等）確保のための支援	1	6.3%	5	18.5%	11	24.4%
4	4. チラシやポスター制作時のデザインの支援	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5	5. 町会と他の団体や事業者との協力・協働のコーディネート	1	6.3%	4	14.8%	3	6.7%
6	6. 地域課題に関して区からの情報提供や相談などの充実	2	12.5%	3	11.1%	9	20.0%
7	7. 町会法人化の支援	0	0.0%	1	3.7%	2	4.4%
8	8. 行政書士、弁護士、会計士等の専門家による支援	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%
9	9. 専門家による町会運営の課題の整理や、新しい方法の導入支援	0	0.0%	1	3.7%	1	2.2%
10	10. 町会運営の効率化のためのデジタルツールの導入支援・運用支援	2	12.5%	2	7.4%	6	13.3%
11	11. 町会運営のノウハウや事例等を掲載したハンドブックの作成やウェブサイトの構築	0	0.0%	3	11.1%	3	6.7%
12	12. 他町会の取組みや好事例の紹介	3	18.8%	3	11.1%	3	6.7%
13	13. 町会活動支援のための人材紹介支援	3	18.8%	3	11.1%	5	11.1%
14	14. 次世代の担い手の人材育成	5	31.3%	4	14.8%	4	8.9%
15	15. 区への事務手続きの簡略化	3	18.8%	7	25.9%	11	24.4%
16	16. 出張所機能の強化	1	6.3%	6	22.2%	3	6.7%
17	17. その他	2	12.5%	1	3.7%	3	6.7%
18	18. 特に行政が支援や協力すべきことはない	5	31.3%	0	0.0%	3	6.7%

■法人割合別クロス

		n	%	n	%	n	%
		20%未満		20%~50%未満		50%以上	
全体 (82)		(18)		(32)		(32)	
1	1. 各種事業実施に対する財政的な支援	9	50.0%	16	50.0%	18	56.3%
2	2. 町会会館や掲示板等の維持管理に対する財政的な支援	4	22.2%	1	3.1%	5	15.6%
3	3. 活動場所（町会会館等）確保のための支援	5	27.8%	4	12.5%	7	21.9%
4	4. チラシやポスター制作時のデザインの支援	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5	5. 町会と他の団体や事業者との協力・協働のコーディネート	2	11.1%	2	6.3%	4	12.5%
6	6. 地域課題に関して区からの情報提供や相談などの充実	4	22.2%	7	21.9%	3	9.4%
7	7. 町会法人化の支援	1	5.6%	1	3.1%	1	3.1%
8	8. 行政書士、弁護士、会計士等の専門家による支援	0	0.0%	0	0.0%	1	3.1%
9	9. 専門家による町会運営の課題の整理や、新しい方法の導入支援	0	0.0%	2	6.3%	0	0.0%
10	10. 町会運営の効率化のためのデジタルツールの導入支援・運用支援	3	16.7%	5	15.6%	1	3.1%
11	11. 町会運営のノウハウや事例等を掲載したハンドブックの作成やウェブサイトの構築	0	0.0%	3	9.4%	3	9.4%
12	12. 他町会の取組みや好事例の紹介	1	5.6%	3	9.4%	4	12.5%
13	13. 町会活動支援のための人材紹介支援	2	11.1%	7	21.9%	2	6.3%
14	14. 次世代の担い手の人材育成	4	22.2%	4	12.5%	4	12.5%
15	15. 区への事務手続きの簡略化	5	27.8%	7	21.9%	8	25.0%
16	16. 出張所機能の強化	1	5.6%	4	12.5%	4	12.5%
17	17. その他	1	5.6%	1	3.1%	4	12.5%
18	18. 特に行政が支援や協力すべきことはない	0	0.0%	5	15.6%	2	6.3%

問40 町会加入の促進について行政はどのような支援や協力をすべきだと思いますか。特に重要だと思うものを3つまでお選びください。(〇は3つまで)

複数回答		n	%
全体		(99)	
1	1. 町会への加入や活動参加を促進するための財政的な支援	31	31.3
2	2. 町会への加入や活動参加を促進するための物的な支援	27	27.3
3	3. 区の広報などによる、町会参加の機運の醸成	37	37.4
4	4. 町会活動やイベントの広報・周知の支援	14	14.1
5	5. マンションに対して町会活動に対する理解を深めたり協力を努めたりすることのルール化	27	27.3
6	6. マンションに対し町会との連絡先を報告することを義務付けることのルール化	12	12.1
7	7. 一定規模以上のマンション開発に対し、事前に町会加入等について協議をすることのルール化	49	49.5
8	8. その他	5	5.1
9	9. 特に、行政が支援や協力すべきことはない	12	12.1
	無回答	7	7.1

■町会規模別クロス集計

		n	%	n	%	n	%
		50未満		50~100未満		100以上	
全体 (88)		(16)		(27)		(45)	
1	1. 町会への加入や活動参加を促進するための財政的な支援	5	31.3%	7	25.9%	15	33.3%
2	2. 町会への加入や活動参加を促進するための物的な支援	6	37.5%	5	18.5%	11	24.4%
3	3. 区の広報などによる、町会参加の機運の醸成	5	31.3%	13	48.1%	15	33.3%
4	4. 町会活動やイベントの広報・周知の支援	1	6.3%	6	22.2%	3	6.7%
5	5. マンションに対して町会活動に対する理解を深めたり協力を努めたりすることのルール化	3	18.8%	5	18.5%	17	37.8%
6	6. マンションに対し町会との連絡先を報告することを義務付けることのルール化	2	12.5%	2	7.4%	8	17.8%
7	7. 一定規模以上のマンション開発に対し、事前に町会加入等について協議をすることのルール化	4	25.0%	15	55.6%	26	57.8%
8	8. その他	2	12.5%	1	3.7%	2	4.4%
9	9. 特に、行政が支援や協力すべきことはない	4	25.0%	1	3.7%	5	11.1%

■法人割合別クロス集計

		n	%	n	%	n	%
		20%未満		20%~50%未満		50%以上	
全体 (82)		(18)		(32)		(32)	
1	1. 町会への加入や活動参加を促進するための財政的な支援	6	33.3%	7	21.9%	13	40.6%
2	2. 町会への加入や活動参加を促進するための物的な支援	1	5.6%	10	31.3%	11	34.4%
3	3. 区の広報などによる、町会参加の機運の醸成	7	38.9%	13	40.6%	12	37.5%
4	4. 町会活動やイベントの広報・周知の支援	3	16.7%	2	6.3%	5	15.6%
5	5. マンションに対して町会活動に対する理解を深めたり協力を努めたりすることのルール化	10	55.6%	8	25.0%	5	15.6%
6	6. マンションに対し町会との連絡先を報告することを義務付けることのルール化	4	22.2%	1	3.1%	6	18.8%
7	7. 一定規模以上のマンション開発に対し、事前に町会加入等について協議をすることのルール化	13	72.2%	16	50.0%	14	43.8%
8	8. その他	1	5.6%	1	3.1%	2	6.3%
9	9. 特に、行政が支援や協力すべきことはない	1	5.6%	5	15.6%	4	12.5%

問41 千代田区が町会に対して行っている支援事業や取組みについて知っているもの、活用しているものについて○をつけてください。

		n	%	n	%
		知っているもの (あてはまるもの すべて)		活用しているもの (あてはまるもの すべて)	
	全体	(99)		(99)	
1	1. 町会補助金 (団体補助・街路灯・掲示板)	87	87.9	74	74.7
2	2. コミュニティ活動事業助成	72	72.7	41	41.4
3	3. デジタル活用支援 (ヘルプデスク)	41	41.4	13	13.1
4	4. 地域コミュニティ活性化事業	66	66.7	34	34.3
5	5. 商工融資あっせん制度の優遇措置	37	37.4	7	7.1
6	6. 会議室や学習館、行政財産等の使用料減免	56	56.6	34	34.3
7	7. 区民館などの優先利用	74	74.7	45	45.5
8	8. 防犯設備 (防犯カメラ等) の整備等に対する補助金	87	87.9	45	45.5
9	9. 千代田区民体育大会参加団体に対する補助金	59	59.6	30	30.3
10	10. 千代田区地域防災組織に対する補助金	49	49.5	25	25.3
11	11. 千代田区地区防災活動支援事業補助金	51	51.5	19	19.2
12	12. 地域防犯パトロール団体活動支援	43	43.4	11	11.1
13	13. ウォーカブルなまちづくりの活動支援	24	24.2	4	4.0
14	14. その他①	0	0.0	0	0.0
15	15. その他②	0	0.0	0	0.0
16	16. その他③	0	0.0	0	0.0
	無回答	3	3.0	16	16.2

問42 千代田区では、町会等が抱えるお困りごと等についてお伺いし、地域の特性や特徴に合わせた支援を実施する予定です。これから実施する支援について、一番お考えに近いものを1つ選んでください。(○は1つ)

単一回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 実施するなら、すぐにでも活用したい	41	41.4
2	2. どのようなことをやるのかよくわからないので、しばらく様子を見たい	44	44.4
3	3. 特に支援を必要としていないので、活用したくない	7	7.1
4	4. その他	1	1.0
	無回答	6	6.1

回答町会の地区分布

単一回答		n	%
	全体	(99)	
1	1. 麴町地区	21	21.2
2	2. 富士見地区	8	8.1
3	3. 神保町地区	12	12.1
4	4. 神田公園地区	17	17.2
5	5. 万世橋地区	19	19.2
6	6. 和泉橋地区	22	22.2

■問 23×問 24 のクロス集計データ

問24 町会運営におけるデジタル化について課題やお困りのことはありますか。(〇はいくつでも)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
全体	機器購入や有料アプリの導入などの予算がない	回線使用料やライセンス料などの維持費を払う予算がない	ホームページやSNSの運用などを外注する予算がない	ノウハウを持った人材が(継続・更新)ができない	ホームページやSNSの運用などのデジタル化の取組みが特定の人の負担になっている	会員間でデジタル化への対応能力に差がある	何をデジタル化すればよいかかわからない	どんなツールがあるのか	更新などの運営や活用ができていない	デジタル化に取組んだが、困った時やトラブルがあった時に相談できる人がいない	その他	特に課題やお困りのことはない	無回答	
問23 町会運営におけるデジタル化の取組	(99)	14	15	13	27	30	51	10	9	3	7	8	19	10
1. 町会のホームページを開設している	(28)	4	3	6	4	14	16	2	3	0	3	2	4	3
2. 町会のSNS (Facebook、X、Instagram) を開設している	(15)	4	4	3	2	8	10	2	3	1	1	1	2	0
3. 会員外の人でも登録できる公式LINEがある	(8)	2	0	2	2	5	6	1	1	0	1	0	0	1
4. 町会のYouTubeを開設している	(4)	2	0	1	0	1	2	1	1	0	1	0	1	0
5. 執行部内などで、メールやLINE、SNSなどで情報共有をしている	(58)	8	10	10	16	23	39	6	7	3	7	4	7	3
6. 会員全体で、LINEで情報共有をしている	(10)	2	2	5	2	5	6	1	1	0	1	0	3	1
7. 会員全体で、オンラインで情報共有する仕組みがある (WEB閲覧板、ファイル共有など)	(7)	0	2	2	2	1	4	2	1	0	0	0	1	1
8. 会計に、Excelなどの表計算ソフトを使っている	(40)	3	6	5	11	16	27	3	3	1	3	5	7	0
9. 会費徴収・会計のために専用アプリなどのデジタルツールや電子マネーを使っている	(1)	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0
10. イベントの申込受付を、オンラインで行っている	(22)	0	2	1	5	9	14	1	2	1	0	1	5	1
11. アンケートの実施を、オンラインで行っている	(3)	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0	0	0	0
12. 外部からの問い合わせ用にデジタル化された町会専用の連絡先がある (専用メールアドレス、専用の電話番号、お問い合わせフォームなど)	(17)	1	4	3	2	8	10	0	1	0	0	2	4	1
13. その他	(17)	6	5	5	8	5	8	3	2	1	3	3	2	0
14. 特にデジタル化には取組んでいない	(16)	2	2	0	5	3	4	1	2	0	0	0	5	4

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
全体	機器購入や有料アプリの導入などの予算がない	回線使用料やライセンス料などの維持費を払う予算がない	ホームページやSNSの運用などを外注する予算がない	ノウハウを持った人材が(継続・更新)ができない	ホームページやSNSの運用などのデジタル化の取組みが特定の人の負担になっている	会員間でデジタル化への対応能力に差がある	何をデジタル化すればよいかかわからない	どんなツールがあるのか	更新などの運営や活用ができていない	デジタル化に取組んだが、困った時やトラブルがあった時に相談できる人がいない	その他	特に課題やお困りのことはない	無回答	
問23 町会運営におけるデジタル化の取組	(99)	14.1%	15.2%	13.1%	27.3%	30.3%	51.5%	10.1%	9.1%	3.0%	7.1%	8.1%	19.2%	10.1%
1. 町会のホームページを開設している	(28)	14.3%	10.7%	21.4%	14.3%	50.0%	57.1%	7.1%	10.7%	0.0%	10.7%	7.1%	14.3%	10.7%
2. 町会のSNS (Facebook、X、Instagram) を開設している	(15)	26.7%	26.7%	20.0%	13.3%	53.3%	66.7%	13.3%	20.0%	6.7%	6.7%	6.7%	13.3%	0.0%
3. 会員外の人でも登録できる公式LINEがある	(8)	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	62.5%	75.0%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%
4. 町会のYouTubeを開設している	(4)	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
5. 執行部内などで、メールやLINE、SNSなどで情報共有をしている	(58)	13.8%	17.2%	17.2%	27.6%	39.7%	67.2%	10.3%	12.1%	5.2%	12.1%	6.9%	12.1%	5.2%
6. 会員全体で、LINEで情報共有をしている	(10)	20.0%	20.0%	50.0%	20.0%	50.0%	60.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	30.0%	10.0%
7. 会員全体で、オンラインで情報共有する仕組みがある (WEB閲覧板、ファイル共有など)	(7)	0.0%	28.6%	28.6%	28.6%	14.3%	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%
8. 会計に、Excelなどの表計算ソフトを使っている	(40)	7.5%	15.0%	12.5%	27.5%	40.0%	67.5%	7.5%	7.5%	2.5%	7.5%	12.5%	17.5%	0.0%
9. 会費徴収・会計のために専用アプリなどのデジタルツールや電子マネーを使っている	(1)	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
10. イベントの申込受付を、オンラインで行っている	(22)	0.0%	9.1%	4.5%	22.7%	40.9%	63.6%	4.5%	9.1%	4.5%	0.0%	4.5%	22.7%	4.5%
11. アンケートの実施を、オンラインで行っている	(3)	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	66.7%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
12. 外部からの問い合わせ用にデジタル化された町会専用の連絡先がある (専用メールアドレス、専用の電話番号、お問い合わせフォームなど)	(17)	5.9%	23.5%	17.6%	11.8%	47.1%	58.8%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	11.8%	23.5%	5.9%
13. その他	(17)	35.3%	29.4%	29.4%	47.1%	29.4%	47.1%	17.6%	11.8%	5.9%	17.6%	17.6%	11.8%	0.0%
14. 特にデジタル化には取組んでいない	(16)	12.5%	12.5%	0.0%	31.3%	18.8%	25.0%	6.3%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	31.3%	25.0%

■問 27×問 28-2 のクロス集計データ

問28-2 今後、特に協力・協働の関係を密にしていきたいと思う団体

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	全体	商店街	管理組合・自治会 マンションの 会	小 中 学 校 ・ P T A	大 学 ・ 高 等 学 校 ・ 専 門 学 校	社 会 福 祉 協 議 会	消 防 団	町 会 内 の 企 業 ・ 事 業 所	N P O	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体	地 縁 に よ ら な い 活 動 団 体	そ の 他	無 回 答	
全体	(99)	9	21	8	12	7	3	20	0	5	2	2	60	
問 27 町 会 の 活 動 や イ ベ ン ト な ど の 実 施 に つ い て 、 課 題 や お 困 り こ と	1. イベントなどの開催ができない。または、回数が減ってきている	(15)	1	2	0	0	1	0	2	0	0	1	0	12
	2. イベントの運営スタッフが少ない	(44)	5	8	3	6	3	0	12	0	2	1	1	28
	3. イベントに参加するゲストが少ない	(9)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
	4. イベントの時だけ参加する人が多く、運営の負担となっている	(18)	4	9	4	3	1	1	9	0	1	1	0	7
	5. イベントのコストが負担になっている	(19)	4	6	3	1	2	1	5	0	0	1	0	10
	6. イベントの実施のみで終わっていて振り返りができていない	(10)	2	2	2	1	1	0	2	0	1	1	0	6
	7. イベントの時だけ手伝ってもらうなどの柔軟な運営ができていない	(5)	2	1	1	1	1	0	2	0	1	1	0	2
	8. イベントの案内や情報発信が難しい	(9)	2	3	2	2	1	0	2	0	1	0	0	5
	9. ポスター・チラシなどをデザイン(作成)できる人がいない	(5)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
	10. PRしたいがツールがない	(5)	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3
	11. イベントを実施する場所が不足している	(12)	2	4	1	2	0	0	2	0	0	1	0	8
	12. 人数が少ない中で運営しているので、負担が大きい	(39)	6	10	4	6	2	0	14	0	2	1	2	20
	13. 道路使用や食品衛生等の申請手続きが大変である	(18)	3	4	3	4	1	0	5	0	2	0	1	8
	14. 毎年同じことを実施しマンネリ化している	(13)	2	5	3	2	1	1	2	0	0	0	0	7
	15. 企画や調整できる人がいない	(9)	1	1	1	1	1	0	2	0	0	0	1	6
	16. 記録(写真や動画)する人がいない	(7)	0	1	0	1	2	0	2	0	1	0	0	3
	17. アンケートなどができておらず、参加者のニーズがわからない	(8)	1	1	1	2	2	0	1	0	1	0	0	4
	18. クレームなどの対応が大変である	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	19. その他	(5)	1	2	1	1	1	2	1	0	0	0	0	3
	20. 特に、課題や困っていることはない	(20)	1	2	0	3	1	0	2	0	2	1	0	14

問28-2 今後、特に協力・協働の関係を密にしていきたいと思う団体

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
		商店街	管理 マンション 組合・自治会	小中 学校・PTA	大学・ 高等学 校・ 専門学 校	社会 福祉協 議会	消防 団	町会 内の企 業・ 事業所	NPO	ボラ ンティア 団体	地縁 によら ない 活動 団体	その他	無回 答	
全体		(99)	9.1%	21.2%	8.1%	12.1%	7.1%	3.0%	20.2%	0.0%	5.1%	2.0%	2.0%	60.6%
問27 町会の 活動や イベント などの 実施に ついて 、課題 やお困 りごと	1 イベントなどの開催ができない。または、回数が減ってきている	(15)	6.7%	13.3%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	80.0%
	2 イベントの運営スタッフが少ない	(44)	11.4%	18.2%	6.8%	13.6%	6.8%	0.0%	27.3%	0.0%	4.5%	2.3%	2.3%	63.6%
	3 イベントに参加するゲストが少ない	(9)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	4 イベントの時だけ参加する人が多く、運営の負担となっている	(18)	22.2%	50.0%	22.2%	16.7%	5.6%	5.6%	50.0%	0.0%	5.6%	5.6%	0.0%	38.9%
	5 イベントのコストが負担になっている	(19)	21.1%	31.6%	15.8%	5.3%	10.5%	5.3%	26.3%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	52.6%
	6 イベントの実施のみで終わっていて振り返りができていない	(10)	20.0%	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	60.0%
	7 イベントの時だけ手伝ってもらうなどの柔軟な運営ができていない	(5)	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	40.0%
	8 イベントの案内や情報発信が難しい	(9)	22.2%	33.3%	22.2%	22.2%	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	55.6%
	9. ポスター・チラシなどをデザイン(作成)できる人がいない	(5)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%
	10. PRしたいがツールがない	(5)	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%
	11 イベントを実施する場所が不足している	(12)	16.7%	33.3%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	66.7%
	12 人数が少ない中で運営しているので、負担が大きい	(39)	15.4%	25.6%	10.3%	15.4%	5.1%	0.0%	35.9%	0.0%	5.1%	2.6%	5.1%	51.3%
	13 道路使用や食品衛生等の申請手続きが大変である	(18)	16.7%	22.2%	16.7%	22.2%	5.6%	0.0%	27.8%	0.0%	11.1%	0.0%	5.6%	44.4%
	14 毎年同じことを実施しマンネリ化している	(13)	15.4%	38.5%	23.1%	15.4%	7.7%	7.7%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	53.8%
	15 企画や調整できる人がいない	(9)	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	66.7%
	16 記録(写真や動画)する人がいない	(7)	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	42.9%
	17 アンケートなどができておらず、参加者のニーズがわからない	(8)	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	50.0%
	18 クレームなどの対応が大変である	(1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	19 その他	(5)	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%
	20 課題や困っていることはない	(20)	5.0%	10.0%	0.0%	15.0%	5.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%	70.0%

資料② アンケート票

【町会長向け】

町会活動に関するアンケート

町会長の皆様へ

平素より区政にご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

町会長の皆さまには、日頃より、防犯・防災、環境美化、高齢者や子どもの見守りなど、非常に多くの、そして多岐にわたる活動にご尽力いただいていることに深く感謝申し上げます。

千代田区では、地域コミュニティの中心的な役割を担われている町会が持続可能な運営を継続していくための支援策を検討しております。皆様より、町会が抱えるお困りごとや地域の特性を伺い、施策に反映していきたいと考えております。

お忙しい中、大変恐縮でございますが、ご協力いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和7年6月吉日
千代田区

※ご回答いただいた内容および個人情報千代田区の町会運営に関する事項以外に使用することはありません。また、公表にあたっては統計的なものとし、個別の団体名・ご記入者が特定されないようにいたします。また、アンケートの集計・分析にあたりましては、一部、区の委託した事業者が行います。

※ご返信につきましては、同封の返信用封筒にて、令和7年7月31日（木）までに千代田区地域振興部コミュニティ総務課あてご郵送くださいますようお願いいたします。

※本アンケートは、紙でのご回答のほか、下記二次元コードからもご回答いただけます。



Z450641536997

【返送・問い合わせ先】

〒102-8688 千代田区九段南1-2-1

千代田区地域振興部コミュニティ総務課コミュニティ係

電話 03-5211-4180

FAX 03-3264-7989

目次

【町会の概要についてお伺いします】	問1～問5
【町会の会則・規約についてお伺いします】	問6～問8
【町会の組織体制についてお伺いします】	問9～問16
《会長について》	
《役員について》	
【町会組織の運営についてお伺いします】	問17～問22
《総会・役員会について》	
《組織運営について》	
《加入促進・勧誘について》	
【町会運営のデジタル化の取組みについてお伺いします】	問23～問25
【町会の地域活動についてお伺います】	問26～問29
【町会活動の課題やこれからについてお伺いします】	問30～問34
《地域課題について》	
《町会活動のこれからについて》	
《祭礼文化の継承について》	
【行政との関係についてお伺いします】	問35～問43

※町会規約の内容に関する設問がございます。お手数ですが、ご回答の際は、規約等のご用意をお願いいたします。

いずれも令和7年4月1日現在についてお答えください。

【町会の概要についてお伺いします】

問1 設立時期はいつですか。(○は1つ)

1. 西暦()年[和暦 明・大・昭・平成()年]
2. わからない

問2 町会の会員数、議決権の有無、会費について教えてください。

※ここでの会員とは、会費を支払っている人を対象とします。

それぞれの町会で呼び名や定義などがあるとは思いますが、今回は統計的なデータとしての分析のため、以下の定義に沿ってご記入ください。

種類	単位 (該当に☑)	会員数 (数を記入)	議決権の有 無 (該当に ○)	会費 (数を記入、該当に○)
① 町会区域内居住者	<input type="checkbox"/> 世帯単位で加入 <input type="checkbox"/> 個人単位で加入		有・無	()円 月額・年額・その他()
② 法人・団体	<input type="checkbox"/> 組織単位で加入 <input type="checkbox"/> 個人で加入		有・無	()円 月額・年額・その他()
③ マンションとして、一棟で加入			有・無	()円 月額・年額・その他()
④ 町会区域外居住者	<input type="checkbox"/> 世帯単位で加入 <input type="checkbox"/> 個人単位で加入		有・無	()円 月額・年額・その他()
⑤ 賛助会員 (運営には関わらないが金銭的支援をしている人・団体等)			有・無	()円 月額・年額・その他()
⑥ その他 ()			有・無	()円 月額・年額・その他()

問3 会費を払っていないが、運営・活動に携わっている人はいますか。(○は1つ)また、該当する人がいる場合は、具体的な人数をご記入ください。

1. いる

- 町会区域内居住者 ()人
 町会区域外居住者 ()人
 法人・団体など ()人

2. いない

3. わからない

問 16 執行部に関してお困りのことはありますか。(○はいくつでも)

1. なり手がいない
2. 複数の役員ポジションの兼任が多い
3. 役員の予定の調整がつかず会合ができない
4. 会議が効果的にできていない
5. 少数の人が決めていて、合議制になっていない
6. それぞれの仕事が属人的であり、他の役員がやっていることが見えていない
7. 役員間で情報共有がされていない
8. 議事録や活動記録が残せていない
9. 次の担い手を育てることができていない
10. その他()
11. 特に困っていることはない

【町会組織の運営についてお伺いします】

≪ 総会・役員会について ≫

問 17 総会は実施していますか。(○は1つ)

1. 対面で実施している 2. 書面決議のみ 3. 実施していない

または2に○をした方は、問 17-1 へお進みください。

3に○をした方は、問 17-2 へお進みください。

問 17-1 総会についてお困りのことはありますか。(○はいくつでも)

1. 参加者が少ない
2. 進行の方法がわからない
3. 意見交換をしたいがどのようにすればよいかわからない
4. 意見は出されるが、建設的な議論になっていない
5. 意見も少なく、形式的になっている
6. その他()
7. 特に困っていることはない

問 17-2 実施していない理由をお聞かせください。

問 18 役員会は実施していますか。(○は1つ)

1. 定例的に実施している
2. 必要に応じて実施している
3. 実施していない



3に○をした方は、問 18-1 へお進みください。

問 18 — 1 実施していない理由をお聞かせください。

《組織運営について》

問 19 町会の組織運営上の課題にはどのようなことがありますか。

特に重要だと思うものを3つまで選んでください。(○は3つまで)

1. 役員の高齢化やなり手不足
2. 運営の担い手の固定化
3. 会員減少による、運営の持続性
4. 加入しても町会運営に協力する人が少ない
5. 町会運営資金の不足(イベントなどの活動資金を除く)
6. 会議や打ち合わせの場所の確保
7. デジタル化など運営の効率化の遅れ
8. 年間計画や財務会計の管理
9. 総会などへの関心がない
10. 町会の必要性、良さなどが知られていない
11. 区から依頼される町会の仕事の増加
12. 地域の状況の変化に対応できていない
13. 新しい取組みややり方などを変えることについての合意形成が難しい
14. 個人情報やプライバシーへの配慮のための住民同士の交流やつながりが困難
15. 法人化について検討したいがやり方がわからない
16. 町会の困りごとや課題をどこに相談したらよいかわからない
17. その他()
18. 特にない

《加入促進・勧誘について》

問 20 未加入者への加入の呼びかけとして、どのようなことを行っていますか。

(○はいくつでも)

1. 訪問して勧誘している
2. 町会を紹介する冊子などをポストへ投かんしている
3. お祭りやイベントの時に冊子やグッズの配布や声かけをしている
4. ホームページやSNSを活用して、町会活動の情報を広く発信している
5. マンションの管理会社や管理人を通して勧誘している
6. 開発段階でデベロッパーと覚え書きを交わすなど、協力を依頼している
7. その他 ()
8. 特に行っていない

8に○をした方は、問 20-1 へお進みください。

問 20-1 未加入者への呼びかけを行っていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 新しく転入してきた人の情報が入らないから
2. オートロックなどのセキュリティ対策のために相手と接触できないから
3. 勧誘する人手が不足しているから
4. 町会を紹介する冊子など町会の情報を伝えるツールがないから
5. 学生など単身世帯が多く、加入に結びつかないから
6. 加入するかどうかは住民の意思によると思うから
7. 現状の会員数が適当だと思うから
8. マンション等の管理組合に加入をしてもらっているから
9. マンション等の管理組合加入の際に町会にも加入をもらっているから
10. その他 ()

問 21 会員へのお知らせや情報共有はどのように行っていますか。(○はいくつでも)

1. 掲示板
2. 回覧板
3. 会報の発行
4. ホームページやメール、SNSの活用
(詳細については、以下「デジタル化の取組みについて」でお伺いします)
5. その他 ()
6. 特に行っていない

問 22 運営上の課題とお感じのことなどをご記入ください。(自由記述)

--

【町会運営のデジタル化の取組みについてお伺いします】

問 23 町会運営において、どのようなデジタル化に取り組んでいますか。(〇はいくつでも)

1. 町会のホームページを開設している
2. 町会のSNS(Facebook、X、Instagram)を開設している
3. 会員外の人でも登録できる公式 LINE がある
4. 町会の YouTube を開設している
5. 執行部内などで、メールやLINE、SNSなどで情報共有をしている
6. 会員全体で、LINEで情報共有をしている
7. 会員全体で、オンラインで情報共有する仕組みがある
(WEB 回覧板、ファイル共有など)
8. 会計に、Excel などの表計算ソフトを使っている。
9. 会費徴収・会計のために専用アプリなどのデジタルツールや電子マネーを使っている
10. イベントの申込受付を、オンラインで行っている
11. アンケートの実施を、オンラインで行っている
12. 外部からの問い合わせ用にデジタル化された町会専用の連絡先がある
(専用メールアドレス、専用の電話番号、お問い合わせフォームなど)
13. その他()
14. 特にデジタル化には取り組んでいない

■町会のホームページやSNSを運営されている場合は、URLやアカウントをご記入ください。

町会ホームページ	
SNS (Facebook、X、Instagram など)	
公式LINE	
You Tube チャンネル	
その他	

問 24 町会運営におけるデジタル化について課題やお困りのことはありますか。

(○はいくつでも)

1. 機器購入や有料アプリの導入などの予算がない
2. 回線使用料やライセンス使用料などの維持費を払う予算がない
3. ホームページやSNSの運用などを外注する予算がない
4. ノウハウを持った人材がおらず、開設、運営(継続・更新)ができない
5. ホームページやSNSの運用など、デジタル化の取組みが特定の人の負担になっている
6. 会員間でデジタル化への対応能力に差がある
7. 何をデジタル化すればよいのかわからない
8. どんなツールがあるのかわからない
9. デジタル化に取り組んだが、更新などの運営や活用ができていない
10. 困った時やトラブルがあった時に、相談できる人がいない
11. その他()
12. 特に、課題や困っていることはない

問 25 町会運営においてデジタル化したいものはありますか。(○はいくつでも)

1. 町内回覧板
2. 役員の連絡手段
3. 会員への連絡手段
4. 総会や役員会(リモート、資料、会議録)
5. 町会報(配信、過去のアーカイブ)
6. イベントの告知や参加申し込みの受付
7. 町会費の徴収
8. その他()
9. 特にない

【町会の地域活動についてお伺いします】

問 26 町会で行っている地域活動についてお伺いします。次の各項目の活動について、令和6年度の状況であてはまるものに○をつけてください(もともと実施していないものは記載しないでください)また、実施状況にかかわらず、「特に力を入れているもの」と「課題の大きいもの」をそれぞれ3つ程度選び○をつけてください。

	実施状況 (前年度と比較して)				特に力を入れているもの (3つ程度)	課題の大きいもの (3つ程度)
	拡大	例年どおり実施	縮小	やめた		
1. 祭礼						
2. イベント						
3. 仲間作りを目的とした事業、交流サロンなど						
4. 高齢者の見守り活動、敬老活動						
5. 地域で手助けが必要な人の見守り活動						
6. 子どもの安全や見守り活動						
7. 子育て支援に関する活動						
8. 青少年育成に関する活動						
9. 防災訓練						
10. 清掃活動						
11. 防犯、パトロールに関する活動						
12. 緑化や花を植える活動						
13. 赤十字などの募金集め						
14. 新年会など懇親会						
15. 各種広報に関する活動						
16. その他						
()						
()						
()						

問 27 町会のイベントや活動などの実施について、課題やお困りごとはありますか。

(〇はいくつでも)

1. イベントなどの開催ができない。または、回数が減ってきている
2. イベントの運営スタッフが少ない
3. イベントに参加するゲストが少ない
4. イベントの時だけ参加する人が多く、運営の負担となっている
5. イベントのコストが負担になっている
6. イベントの実施のみで終わっていて振り返りができていない
7. イベントの時だけ手伝ってもらうなどの柔軟な運営ができていない
8. イベントの案内や情報発信が難しい
9. ポスター・チラシなどをデザイン(作成)できる人がいない
10. PRしたいがツールがない
11. イベントを実施する場所が不足している
12. 人数が少ない中で運営しているので、負担が大きい
13. 道路使用や食品衛生等の申請手続きが大変である
14. 毎年同じことを実施しマンネリ化している
15. 企画や調整できる人がいない
16. 記録(写真や動画)する人がいない
17. アンケートなどができておらず、参加者のニーズがわからない
18. クレームなどの対応が大変である
19. その他)
20. 特に、課題や困っていることはない

問 28 町会活動で、地域の他の組織や団体と何らかの協力・協働関係はありますか。現在の協力・協働の度合いと「今後、特に協力・協働の関係を密にしていきたいと思う団体」について、組織・団体ごとに○をつけてください。

【その他】は、行政機関を除きます)

組織・団体	現在の協力・協働の度合い(該当に○)				今後、特に協力・協働の関係を密にしていきたいと思う組織・団体(該当に○)
	密接に協力	必要に応じて	情報交換程度	ほとんどない	
1. 商店街(商店会)					
2. マンションの管理組合・自治会					
3. 小中学校、PTA					
4. 大学、高等学校、専門学校(学生を含む)					
5. 社会福祉協議会					
6. 消防団					
7. 町会内の企業・事業所					
8. NPO					
9. ボランティア団体					
10. 地縁によらない活動団体					
11. その他()					

問 29 町会の地域活動について、新しく取組んでいること、工夫していること、これからやりたいことなどについてご記入ください。(自由記述)

【町会活動の課題やこれからについてお伺いします】

《地域課題について》

問 30 現在町会においてあなたが考える、特に重要な地域課題はどのようなことですか。特に重要だと思うものを3つまで選んでください。(○は3つまで)

1. ひとり暮らし高齢者
2. 地域の安全対策や防犯
3. 地域の防災
4. 災害時の要援護者支援対策
5. 子どもや青少年の育成
6. ごみの出し方や資源の持ち去りなど
7. 来街者のポイ捨て対策など地域の美化
8. 空き家の増加や空き家対策
9. 住民同士の交流やコミュニケーションの希薄化
10. 活動への協力・参加が少なく町会に対するニーズに対応できないこと
11. マンションに関する問題
12. 外国人住民とのコミュニケーション
13. 祭礼文化の継承
14. その他()

問 31 町会の役割、存在意義として大切なことは何だとお考えですか。

特に大切だとお考えのことを3つまで選んでください。(○は3つまで)

1. 地域のつながりの基盤となること
2. 会員の親睦を深めること
3. 伝統を守り、次世代につなげること
4. 地域が盛り上がる行事・イベントを行うこと
5. 地域の安全を守ること
6. 災害への備え、災害への対応を強化すること
7. 暮らしやすい環境づくりを進めること
8. 住民と行政との連携を進めること
9. 地域内の調整役となること
10. 地域の魅力・価値を高めること
11. 祭礼文化を継承していくこと
12. その他()

《町会活動のこれからについて》

問 32 町会の持続的な活性化のために取り組んでいることはありますか。(○はいくつでも)

1. 特定の人への負担にならないよう役割分担を進めている
2. 若い世代の意見を積極的に取り入れている
3. デジタルツールなどを使って運営の効率化を進めている
4. 町会員になる前に、体験参加できる仕組みを作っている
5. 町会間の連携、町会外の組織との連携などに積極的に取り組んでいる
6. 中長期的な運営計画を立てている
7. 新規町会加入者を勧誘するための冊子やグッズを作成している
8. その他()
9. 特に、取り組んでいることはない

問 33 これからの町会についてどのようにお考えですか。一番近いものを1つ選んでください。(○は1つ)

1. 町会内地域の全員参加が理想なので、全員参加を目指し町会をよりよいものにしたい
2. 町会には、新しい人の中でも共感や賛同してくれる人に参加してもらいたい。新しい人への働きかけを強化し、そうした人の参加を促し、会員数を増やしたい
3. 現状の活動や規模を維持するため、効率化や役割分担などの運営を見直したうえで、新しい人の働きかけをしていきたい
4. 現状の中で、加入者減や現状の活動を維持できないのは仕方ないと思っている。これから縮小しながらも、なるべく運営が持続できるようにしたい
5. 現状の中で、加入者減や現状維持できずに、このまま町会活動が縮小していくのもいたしかたない

《祭礼文化の継承について》

問 34 祭礼は地域コミュニティの求心力であり、地域コミュニティの核である町会にとっても重要ですが、祭礼文化を継承していくにあたり、課題となっていることは何ですか。特に課題に感じるものを3つまでお選びください。(○は3つまで)

1. 神輿の保管場所がない
2. 神酒所や御飯屋の場所がない
3. 町会内でお祭りの段取りを知っている者が少なくなっている、またはいない
4. 町会内に神輿の担ぎ手が少ない、またはいない
5. サポートしてくれる人・団体等が少ない、またはいない
6. 名目が「祭礼」だと企業の協力が得られない
7. 祭礼文化を継承する次の世代が少ない、またはいない
8. 祭礼文化の継承に関わる装束や飾りつけ等に経費がかかる
9. その他()
10. 特に、課題に感じることはない

【行政との関係についてお伺いします】

問 35 行政への要望や意見などの住民の声を集めるために行っている活動はありますか。

(○はいくつでも)

1. 電話で相談を受け付けている
2. 定期的にアンケートなどを行っている
3. ホームページやメールで受け付けている
4. 集会等で住民の声を聞いている
5. その他()
6. 特に行っていない

問 36 町会として、行政との協働についてどのように思いますか。最もお考えに近いものについて、それぞれ○をつけてください。

	それぞれ該当するものに○			
	そう 思う	やや そう 思う	少し そう 思う	全く そう 思わ ない
1. 町会と行政との協働をもっと進めるべき				
2. 町会は行政から独立した組織なので独自に活動すべき				
3. 町会の活動に対して行政はもっと支援すべき				
4. 行政は町会に頼りすぎている				

問 37 町会には行政(区、国、都、その他警察や消防など)からさまざまな仕事や役割をお願いしていますこれらについてどの程度負担に感じておられますか(○は1つ)

1. 特に負担を感じていない(ほとんど問題はない)
2. 少し負担を感じている(問題は少ない)
3. 負担に感じている(問題を感じている)
4. 非常に負担に感じている(問題が大きく改善を要する)

問 38 行政から依頼される仕事・役割のうち、特に負担が大きく、仕事量の軽減や実施方法を改善すべきだと思うものは何ですか。特に負担が大きいとお感じになるものを3つまで記入してください。(○は3つまで)

1. 委員会等会議体の委員の就任・会議への出席
2. 推薦依頼を受けたときの調整
3. 区主催のイベントへの出席
4. 選挙や清掃、防災事業等への参加
5. 各種募金の協力・呼び掛け
6. 各種調査回答
7. その他()
8. 特に負担は感じていない

問 39 町会の活動や運営に対して行政はどのような支援や協力をすべきだと思いますか。特に重要だと思うものを3つまでお選びください。(○は3つまで)

1. 各種事業実施に対する財政的な支援
2. 町会会館や掲示板等の維持管理に対する財政的な支援
3. 活動場所(町会会館等)確保のための支援
4. チラシやポスター制作時のデザインの支援
5. 町会と他の団体や事業者との協力・協働のコーディネート
6. 地域課題に関して区からの情報提供や相談などの充実
7. 町会法人化の支援
8. 行政書士、弁護士、会計士等の専門家による支援
9. 専門家による町会運営の課題の整理や、新しい方法の導入支援
10. 町会運営の効率化のためのデジタルツールの導入支援・運用支援
11. 町会運営のノウハウや事例等を掲載したハンドブックの作成やウェブサイトの構築
12. 他町会の取組みや好事例の紹介
13. 町会活動支援のための人材紹介支援
14. 次世代の担い手の人材育成
15. 区への事務手続きの簡略化
16. 出張所機能の強化
17. その他()
18. 特に、行政が支援や協力すべきことはない

問 40 町会加入の促進について行政はどのような支援や協力をすべきだと思いますか。特に重要だと思うものを3つまでお選びください。(○は3つまで)

1. 町会への加入や活動参加を促進するための財政的な支援
2. 町会への加入や活動参加を促進するための物的な支援
3. 区の広報などによる、町会参加の機運の醸成
4. 町会活動やイベントの広報・周知の支援
5. マンションに対して町会活動に対する理解を深めたり協力を努めたりすることのルール化
6. マンションに対し町会との連絡先を報告することを義務付けることのルール化
7. 一定規模以上のマンション開発に対し、事前に町会加入等について協議をすることのルール化
8. その他()
9. 特に、行政が支援や協力すべきことはない

問 41 千代田区が町会に対して行っている支援事業や取組みについて知っているもの、活用しているものについて○をつけてください。

	それぞれ該当するものに○	
	の知っているもの	もの活用している
1. 町会補助金（団体補助・街路灯・掲示板）		
2. コミュニティ活動事業助成		
3. デジタル活用支援（ヘルプデスク）		
4. 地域コミュニティ活性化事業		
5. 商工融資あっせん制度の優遇措置		
6. 会議室や学習館、行政財産等の使用料減免		
7. 区民館などの優先利用		
8. 防犯設備（防犯カメラ等）の整備等に対する補助金		
9. 千代田区民体育大会参加団体に対する補助金		
10. 千代田区地域防災組織に対する補助金		
11. 千代田区地区防災活動支援事業補助金		
12. 地域防犯パトロール団体活動支援		
13. ウォーカブルなまちづくりの活動支援		
14. その他 ()		

問 42 千代田区では、町会等が抱えるお困りごと等についてお伺いし、地域の特性や特徴に合わせた支援を実施する予定です。これから実施する支援について、一番お考えに近いものを1つ選んでください。(○は1つ)

1. 実施するなら、すぐにでも活用したい
2. どのようなことをやるのかよくわからないので、しばらく様子を見たい
3. 特に支援を必要としていないので、活用しない
4. その他()

問 43 町会の現状やこれからについて、また町会活動の活性化や加入促進の方策、行政からの支援策についてお考えのことをご記入ください。(自由記述)

町会補助金の申請時にご提出いただいた予算・決算資料について、区及び委託事業者が集計・分析のために使用させていただくことについて、ご了承いただける場合は□に✓をご記入ください。

1. 了承します

本アンケートの後、町会活動の現状をより詳しく確認させていただくため、委託事業者によるヒアリングを予定しております。今後の支援内容を検討する上で、貴重なご意見として反映させていただきます。ヒアリングを希望される場合は□に✓をご記入ください。

※ご回答いただいた内容が、必ずしもすべて支援の対象となるとは限りません。

※ご希望の有無にかかわらず、必要に応じてこちらからヒアリングをお願いする場合がございます。

2. ヒアリングを希望します

最後にご回答された方の情報をご記入ください。

町会名	
お名前	
電話番号	
メールアドレス	

アンケートは以上です。

ご多忙の中、ご協力いただきありがとうございました。

